

平成 27 年度環境省請負業務

**平成 27 年度**

**犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す**

**理想的な時期に関する調査手法等検討業務**

**報告書**

平成 28 年(2016 年) 3 月  
公益社団法人 日本獣医師会

# 目 次

はじめに	-----	1
I 平成 27 年度業務の主な実施内容について		
1 調査手法等に関する検討会の開催について	-----	2
2 調査手法等に関する一般飼い主や店舗等への 普及広報資料の作成について	-----	2
3 調査サンプルの収集及び管理について	-----	2
II 平成 27 年度調査手法等に関する検討会の開催について		
1 検討課題等について	-----	3
2 検討委員について	-----	3
3 第 1 回検討会の開催について	-----	3
4 第 2 回検討会の開催について	-----	17
5 第 3 回検討会の開催について	-----	27
6 第 4 回検討会の開催について	-----	35
III 平成 27 年度調査手法等に関する一般飼い主や店舗等への 普及広報資料の作成について		
1 「チラシ」の作成について	-----	43
2 「ポスター」の作成について	-----	43

#### IV 平成 27 年度調査サンプルの収集について

1 承諾書の作成について -----	44
2 調査合意飼い主からの承諾書の提出について -----	45
3 調査サンプルの管理等について -----	45
4 収集サンプル(犬・猫)の日齢別内訳について -----	46
5 協力費の負担等について -----	48

#### V おわりに

1 平成 27 年度調査手法等に関する検討会について -----	49
2 平成 27 年度調査手法等に関する 一般飼い主や店舗等への普及広報資料の作成について -----	50
3 平成 27 年度調査サンプルの収集結果について -----	50
4 平成 28 年度の調査サンプル収集方法について -----	52

#### 参考資料 1

1 平成 27 年度第 1 回検討会資料 -----	56
2 平成 27 年度第 2 回検討会資料 -----	79
3 平成 27 年度第 3 回検討会資料 -----	90
4 平成 27 年度第 4 回検討会資料 -----	98

#### 参考資料 2

愛犬・愛猫の行動観察と満足度調査設問等 -----	108
---------------------------	-----

はじめに

犬や猫においては、出生後一定の日齢に達していない幼齢な個体を、その親や兄弟・姉妹(以下「親等」という。)から引き離すと適切な社会化がなされず、後々、吠え癖や噛み癖等の問題行動を引き起こす可能性が高まると考えられている。そのために、動物の愛護及び管理に関する法律の一部を改正する法律(平成 24 年法律第 79 号。以下「改正法」という。)において、生後 56 日を経過しない犬猫の販売が禁止されたが、この販売を禁止する日齢 56 日については、経過措置として、改正法施行(平成 25 年 9 月 1 日)後 3 年間は 45 日、その後は別に法律で定める日までは 49 日に読み替えるものとされた。

この別に定める日については、改正法施行後 5 年以内に、犬猫等販売業の実態、マイクロチップ(以下「MC」という。)を活用した調査研究の実施等による科学的知見の充実を踏まえた幼齢個体を親等から引き離す理想的な時期についての社会一般への定着の度合い及び犬猫等販売業者への理想的な時期に関する科学的知見の浸透の状況並びに犬・猫の生年月日を証明させるための担保措置の充実の状況等を勘案し検討することとされている。

そのため、環境省により「平成 25 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査検討業務」及び「平成 26 年度犬猫等幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査手法等検討業務」(以下「過年度業務」という。)が実施され、犬・猫と人間が密接な社会的関係を構築するために、幼齢個体を親等から引き離す理想的な時期の調査手法等(以下「調査手法等」という。)の検討のため、専門家等による検討会を開催したほか、一般飼い主への調査協力を依頼するための広報資料の作成、及び約 3,300 頭分のサンプル収集が行われた。

本業務については、過年度業務の報告書を踏まえ、平成 27 年度業務として、調査手法等及び調査結果等を検討するための検討会を開催するとともに、一般飼い主の協力によるサンプルの収集等を行ったので報告する。

## I 平成 27 年度業務の主な実施内容について

### 1 調査手法等に関する検討会の開催について

改正法の附則及び過年度業務等を踏まえ、一般飼い主の協力による調査の内容及び調査手法の詳細並びに取りまとめ方法等について、専門家、関係団体、事業者から選定した 6 名による検討会を設置し、計 4 回にわたる検討会を開催した。

### 2 調査手法等に関する一般飼い主や店舗等への普及広報資料の作成について

平成 26 年度検討会で原案を作成した平成 27 年度用の普及広報資料を基に、本年度検討会で検討を加え、調査手法等に関する一般飼い主及び店舗向け普及広報資料としてのチラシ、ポスターを作成し、調査サンプル収集協力店(以下「協力店」という。)に配布し、協力店等における本業務に関する普及広報・説明資料とした。

### 3 調査サンプルの収集及び管理について

親等から引き離し時期を把握した上で販売される犬猫について、販売後に購入者の下で飼養管理された状況での、噛み癖や吠え癖等の発生状況を調査するために協力店で犬猫を購入し、本調査に協力を合意した者の犬猫 3,000 頭以上を目標に調査サンプルを収集した。なお、調査サンプル協力者の購入した犬猫については、協力店において当該サンプル犬猫へ獣医師が MC を装着するとともに生年月日や引き離し時期等の情報を記録し、その MC 番号及び所有者情報等を公益社団法人日本獣医師会の管理するデータベース(「動物 ID 普及推進会議(AIPO)データベース」)に登録した。

なお、過年度業務収集サンプルを含め、収集したサンプル(犬、猫、飼い主)の他者への譲り渡しや飼い主の転居等に関する情報が得られた際には、その都度、当該サンプルの登録情報を更新・変更することとした。

## II 平成 27 年度調査手法等に関する検討会の開催について

### 1 検討課題等について

改正法附則において、改正法施行後 5 年以内に検討することとされていること及び過年度調査結果を踏まえ、一般飼い主の協力による調査の内容を含む調査手法の詳細、スケジュール、取りまとめ方法、評価方法等を検討課題とした。

### 2 検討会委員について

上記検討内容を踏まえ、専門家等 6 名を委員とした検討会を 4 回開催した。

#### <検討会委員>

平成 27 年度 検討会 委員		
専 門 家	菊水 健史	麻布大学教授（伴侶動物学研究室）
	細井戸大成	公益社団法人日本獣医師会理事（小動物臨床部会長）
	高木 智春	合同会社Symbio代表社員
関係団体	堤田 治	公益社団法人日本愛玩動物協会事業部長
事 業 者	小島 章義	一般社団法人全国ペット協会会長
	筒井 敏彦	一般社団法人全国ペット協会副会長

### 3 第 1 回検討会の開催について

#### (1) 開催日時等について

平成 27 年 5 月 20 日(水) 午前 10 時から正午  
公益社団法人日本獣医師会 会議室

#### (2) 出席委員等について

##### <委員>

菊水健史、細井戸大成、高木智春、堤田 治、小島章義、(欠席：筒井敏彦)  
( 検討会の円滑な運営等のため、菊水健史委員が過年度に引き続き座長を務めることとなった。 )

##### <オブザーバー>

田邊 仁 環境省自然環境局総務課動物愛護管理室長、今西 保 同室室長補佐  
澤栗弘明 同室指導企画係長、守 容平 同室動物愛護管理係  
赤澤暁昌 一般社団法人全国ペット協会事務局長

<請負者>

矢ヶ崎忠夫 公益社団法人日本獣医師会専務理事

(3) 議題等について

ア 平成 27 年度業務の概要及び検討会スケジュールの説明について

イ 平成 27 年度調査手法等に関する検討について

(ア) 調査手法等に関する一般飼い主や店舗等に配布する普及広報資料

(イ) 調査サンプルの収集及び管理

(ウ) その他(収集した調査サンプルに関するアンケート調査回答率向上対策)

(4) 議事・検討経過等について

ア 今後の調査スケジュール等の確認について

資料に基づき「平成 27 年度業務の実施方針等」及び「平成 27 年度犬猫幼  
 齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査手法等検討会」開催  
 に係る「主な業務のスケジュール(案)」及び「検討会開催スケジュール(案)」  
 の説明を行い、出席委員の了承を得た。

【 主な業務のスケジュール(案) 】

業務	時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0 担当官との打合せ					検討会開催の要請・その他必要の風化								
1 検討会の開催													
(1) 委員の委嘱		→											
(2) 検討会の開催			→	→			→	→	→	→			
2 調査手法等に関する一般飼い主・店舗等への普及広報資料作成													
(1) テラシ・ポスターの作成		→	→										
(2) テラシ・ポスターの配布			→	→	→	→	→	→	→	→			
(3) テラシ・ポスターの活用				→	→	→	→	→	→	→			
3 調査サンプルの収集・管理													
(1) 協力店の確保			→	→									
(2) サンプルの収集				→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
(3) サンプルの整理・更新													
(4) 過年度サンプルの更新													
4 報告書の提出													→

## 【 検討会開催スケジュール(案) 】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
○ 担当官との打合せ		(第1回検討会)				(第2回検討会)			(第3回検討会)	(第4回検討会)		
○ 検討会の開催		(第1回)				(第2回)			(第3回)	(第4回)		
1 過年度業務の確認等		(第1回検討会)-確認等				(第2回検討会)-確認			(第3回検討会)-確認			
2 普及広報資料検討等		(第1回検討会)										
3 類等からの引き渡し時期の内容検討等		(第1回検討会)				(第2回検討会)-見直し等						
4 犬猫内訳の検討等		(第1回検討会)				(第2回検討会)-見直し等						
5 調査サンプル及び調査手法詳細等の検討等		(第1回検討会)				(第2回検討会)-見直し等						
6 取りまとめ方法等の検討					(第2回検討会)			(第3回検討会)-見直し等		(第4回検討会)-見直し等		
7 評価方法等の検討					(第2回検討会)			(第3回検討会)-見直し等		(第4回検討会)-見直し等		
8 その他(スケジュール見直し等含む)		(第1回検討会)				(第2回検討会)		(第3回検討会)		(第4回検討会)		

### イ 調査手法等に関する一般飼い主や店舗等に配布する普及広報資料の検討について

犬猫の購入者に本業務を周知し、理解と協力を得るために協力店で使用するチラシ、ポスターを作成する。作成に関しては、過年度作成のチラシ、ポスターを基にし、必要に応じ修正を加えることとし、委員に修正等意見を求めた。

#### (ア) 作成するチラシ、ポスターの修正に関する主な意見・提案等について

- 過年度作成のものを必要に応じ修正を加える。
- 来年度のアンケート送付の時期(アンケートの時期)を伝える文言が必要
  - ・ 「購入後半年若しくは半年以降」ではどうか。
  - ・ 「平成28年の秋頃にアンケート実施予定です」ではどうか。
  - ・ 「ポスター」、「承諾書」とともに時期を入れる必要がある。
- 承諾書に関する個人情報取り扱いに関する文言の注意
  - ・ 承諾書よりもマイクロチップ情報登録情報となるのではないか。
  - ・ 登録情報の適切な管理と、環境省アンケート調査及び迷子等の飼

育者探しに使用するのではないか。

(イ) 普及広報資料に関する確認事項等について

第1回検討会においては、配布する普及広報資料等(チラシ、ポスター、承諾書等)については、上記の意見・提案を反映し作成することとした。

① 作成した「チラシ」… A4版 両面カラー 8,000枚

<表面>



〔チラシの修正部分〕  
来年度行うアンケート実施時期を伝える文言の挿入

<裏面>



② 作成した「ポスター」 … B2版 両面カラー 400枚

ワンちゃん、ネコちゃんと共に暮らすより良い環境づくりのために…

当店は、環境省の平成27年度動物愛護管理事業に協力しています

# アンケートにご協力ください。

環境省からのお願い

環境省では、幼いワンちゃん、ネコちゃんに必要な「社会化期」について、平成28年度にアンケートを予定しています。新しく飼い主になる皆様にご協力を頂き、より多くの事例を集め、親兄弟と過ごす理想的な期間について調査を充実させ、ご家族の一員として共に暮らすより良い環境づくりを進めて参ります。

マイクロチップ装着&登録で安心だワン!

このアンケートで私たちの性格も分かるそうニャ

アンケート調査のご承諾を頂くと

マイクロチップ装着費の一部と  
マイクロチップ登録料を協力費として助成

+

ワンちゃんネコちゃんの  
性格タイプ診断カルテ進呈

アンケート実施時期：平成28年秋頃の予定

志願問合せ先

■業務提携先  
公益社団法人 日本獣医師会  
〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1  
新青山ビル西館23階  
TEL：03-3475-1695

■業務発注者  
環境省自然環境局総務課動物愛護管理室  
〒100-8975 東京都千代田区豊が岡1-2-2  
中央合同庁舎5号館  
TEL：03-3581-3351（代表）

環境省

<ポスターの修正部分>

「来年度行うアンケート実施時期を伝える文言」の挿入  
→「アンケート実施時期：平成28年秋頃の予定」

③ 作成した「承諾書」 … A4版 4,000枚

新しくわんちゃん・ねこちゃんの飼い主になる方へご協力をお願い

わんちゃん、ねこちゃんをご購入された皆様にアンケートご協力をお願いします。

わんちゃん、ねこちゃんが生まれてから一定期間、親、兄弟と過ごす時期は「社会化期」と言われ、親兄弟とともに過ごす中で社会性を身につけ、家族の一員として飼い主さまと生活するために大切な時期と言われています。環境省では、この社会化期の適切な期間について調査をしています。

新しく飼い主になる皆様にご協力いただき、社会化期に関する多くの調査をすることで、今後、さらにペットと人が幸せに暮らせるより良い社会づくりを進めていきたいと考えています。

アンケート調査に必要なマイクロチップ費とマイクロチップ情報の登録料は負担させていただきます。ぜひご協力ください。

【飼い主様にさせていただくこと】

- ご購入後、概ね平成28年秋頃を予定に環境省からアンケート用紙を送付しますのでご協力をお願いします。(マイクロチップ情報の登録時に頂きました個人情報、適切に管理し「環境省アンケート調査」及び「犬猫の迷子等の際の飼育者探し」にのみ使用します。)

【ご不明な点は下記までご連絡をお願いします】

環境省「平成27年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査手法等検討業務」

(お問い合わせ先) 業務請負者：公益社団法人 日本獣医師会 電話03(3475)1695

東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23F

----- 切り取り -----

ご 承 諾 書

公益社団法人 日本獣医師会 殿

この度の、ペットの購入に際し、環境省「平成27年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査手法等検討業務」に関して、平成28年秋頃に予定している環境省アンケート調査に協力することを承諾します。

① ご記入月日(ご承諾日)：平成27年 月 日

② ご承諾者様のお名前： \_\_\_\_\_

【販売店様ご記入欄】

・生年月日：平成 年 月 日 生まれ

・親等から引き離された日：平成 年 月 日

・MC番号 

3	9	2	1	4															
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

・販売店名(ゴム印等可)

④ 作成した「承諾書記入上の留意点(協力店向け)」… A 4版 110 枚

平成 年 月 日

環境省事業にご協力いただく動物取扱業の皆様

公益社団法人日本獣医師会 事務局

この度は、本事業にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

飼い主様からアンケートの承諾書を取得していただく際、及びその後マイクロチップデータの登録を申請していただく際に、ご注意いただきたい事項をお知らせいたしますので、たいへんお手数ですが、ご高覧の上、ご留意下さいますようお願い申し上げます。

○ 承諾者名とマイクロチップ登録者名の一致

氏名が異なる場合(名字が同じ場合も含む)には、マイクロチップの登録者は、承諾者ではないということになってしまいますので、マイクロチップの登録住所にアンケートを送付できません。マイクロチップの登録申請をする方のお名前を、承諾書に記入をしていただくよう、お願いいたします。

○ マイクロチップ登録を二重申請しない

承諾者のマイクロチップを登録する際は、通常の登録申請様式に入力の上、それが環境省事業の承諾者の情報であるということが分かるようタイトル等に明記し、承諾者と承諾者以外の登録者のファイルを、分けて申請してください。また、申請済みの承諾者情報は、重複申請にならないよう、通常のマイクロチップ登録と一緒に再度申請しないようお願いいたします。

○ 生年月日と仕入日(親との引離し日)の確認

仕入時の日齢が46日以上でなければならないことは動物愛護法で決められています。承諾書を提出いただく前に、仕入日から生年月日を引いた日齢が、46日以上であることをご確認ください。また、日付の年度等の記載ミスがたいへん多く見受けられますのでご注意ください。

○ 承諾書、マイクロチップ登録の早めの提出のお願い

本事業の次の検討会は、9月2～4日の間に開催されることが決定しており、その際に、日齢の分布などを、資料として提出する必要があります。非常にタイトなスケジュールとなっており、恐縮ですが、購入者から提出頂いた承諾書原本の送付、承諾者のマイクロチップ登録の申請は、なるべくこまめに、またなるべく早めにご対応いただけるとたいへん助かります。8月3週目くらいまでに、あらかじめZPK本部から連絡のあった予定数の承諾書の送付、マイクロチップ登録申請を、終了いただけると幸いです。

ご不明な点がございましたら、お手数ですが、下記までご連絡いただけますよう、よろしくお願いいたします。

日本獣医師会事務局(担当者名)

03-3475-1695

mc@nichiju.or.jp

## ウ 調査サンプルの収集及び管理について

### (ア) 協力店の選定について

アンケート調査を実施するために、過年度同様に一般社団法人全国ペット協会の協力を得ながら、獣医師がMCを装着した犬猫を販売する犬猫等販売業を協力店として選定する。

### (イ) 調査サンプル(協力飼い主)の収集・確保について

協力店の協力を得ながら、犬猫を購入する者に協力を求め、平成 27 年 12 月末までに犬猫合計 3,000 頭以上を調査サンプルとして収集・確保する。

### (ウ) 収集及び管理等の主な方法について

#### ① 親等からの引き離し時期について

調査サンプルは、生年月日及び親等から引き離された時期が把握されている個体とする。この引き離された時期は、過年度同様に協力店がオークション会場又は直接繁殖を行っている事業者から購入した日(仕入日)を「親等から引き離された時期(日)」とする。

#### ② 猫のサンプルについて

猫の販売頭数は、店頭販売犬猫数の一割程度が実態であることから、調査サンプル対象数(3,000頭以上)の一割程度と考えておく必要がある。

#### ③ 収集日齢について

現行の販売規制は出生後 45 日(以下「〇〇日齢」という。)を経過しないもの(46 日齢以降の販売)であるが、平成 28 年 9 月 1 日以降は 49 日齢(50 日齢以降の販売)であることを念頭に置く必要がある。

#### ④ 飼い主への協力依頼等について

- i 作製したチラシ、ポスター、承諾書(用紙)を店舗で用い、本業務の説明などを行い、追跡調査等を含めた今後の調査への協力を依頼する。
- ii 協力費として、MC費、データ登録費を請負者が負担する。
- iii 別途「犬猫の性格診断結果等」が得られることを説明する。

⑤ MC番号、連絡先等の登録について

協力店(店舗)で、生年月日及び引き離し時期等の情報を記録し、その情報及びMC番号、購入者(飼い主)氏名等を当該個体ごとに公益社団法人日本獣医師会が管理するデータベースに登録する。

⑥ 協力店について

- i サンプル情報を速やかに収集する必要から、協力飼い主及びその犬猫の個体情報等の必要事項を、協力店でデータ化し送信を受ける方法を取り入れる。
- ii 収集サンプル数に応じ協力費を支払う。

⑦ 収集サンプルに係る個体情報の把握について

- i 収集サンプル数は、犬猫合計3,150頭を予定すること。
- ii 把握する当該協力飼い主及び犬猫の個体に関する情報は、以下のとおりとすること。

飼い主(飼育者)の情報(6項目)
<input type="checkbox"/> 氏名
<input type="checkbox"/> 住所
<input type="checkbox"/> 電話番号
<input type="checkbox"/> 緊急連絡先
<input type="checkbox"/> FAX番号
<input type="checkbox"/> インターネット利用環境にある場合は、Eメールアドレス

当該犬猫の情報(7項目)
<input type="checkbox"/> 販売店名及び販売日(購入日)並びに犬猫の別
<input type="checkbox"/> 生年月日
<input type="checkbox"/> 親等から引き離された日
<input type="checkbox"/> 獣医師によるMCの装着日及びMC番号
<input type="checkbox"/> 性別
<input type="checkbox"/> 種類
<input type="checkbox"/> 毛色

※ 獣医師に係る情報は、別途「公益社団法人日本獣医師会データベース」の登録情報に基づき、必要の都度把握が可能であること。

(エ) 調査サンプルの収集及び管理についての主な意見・提案について

① 親等から引き離された日に関して

- 過年度同様に、協力店がオークション会場等から「仕入れ日」が妥当。

② 収集日齢について

- 収集日齢は、過年度及び今年度ともに 45 日齢規制(46 日齢以降の販売)を前提に収集すると、「46 日齢+ $\alpha$ 」の個体を中心となる。しかし、平成 28 年 9 月からは 49 日齢規制(50 日齢以降の販売)となることから、今年度収集サンプルは「49 日齢規制」を念頭に収集することが必要ではないか。
- 調査サンプルは日齢の異なるもの(46 日齢、50 日齢、50 日齢以上)との比較が必要、50 日齢以上のサンプルが多く必要。
- 多くの繁殖を行っている事業者は、現状の 45 日齢規制に適合した個体を提供(販売)している現状から、50 日齢以降を中心としてサンプル収集するのは難しいのでは。
- 繁殖を行っている事業者が特別に 50 日齢個体の提供(販売)を行うのは、零細業が多く現行 45 日齢規制下では無理がある。
- ペットショップの多くは、現状 45 日齢規制対応していることから、49 日、50 日齢を取り扱う例は極めて少ないと思われる。
- サンプル収集は、6 月～8 月で 2,000 頭程度を集め、9 月以降は出来るだけ 49 日齢規制を念頭に 50 日齢以上のサンプルを多く集めるようにしたらどうか。
- 8 月下旬から 9 月上旬に開催予定の「第 2 回検討会」でその時点での状況を把握しつつ、再度議論・検討するほうが現実的ではないか。

### ③ 協力飼い主に関して

- 協力費をMC費、データ登録費として支払うとしているが具体的な金額は調整が必要。
- 別途、「犬猫の性格診断結果」等が得られることの説明が必要。
- 協力飼い主の氏名の統一 … 過年度業務で、承諾書の氏名とMCデータ登録者の氏名が異なる例があり、登録事務等に支障が生じたようだが、協力販売店側に、承諾書氏名とMCデータ登録者氏名が統一されるように改善する必要があるのではないか。

### ④ 協力店に関して

- 一般社団法人全国ペット協会の協力を得ながら選定することがよい。
- 協力費を収集サンプル数に応じ支払うとしているが、具体的な金額は調整が必要。

## エ 調査サンプルの収集等に関する確認事項等について

第 1 回検討会において座長は、調査サンプルの収集及び管理に関する業務の的確な推進を図るために、調査サンプルの収集及び管理についての主な意

見・提案を踏まえ、以下の事項を追加・反映することとした。

(ア) 収集サンプルに係る個体情報の把握について

飼い主(飼育者)の情報を6項目、当該犬猫の情報を7項目とする。

(イ) サンプル収集協力店について

協力店の選定に関しては、収集サンプルは犬猫合計計3,150頭を目標に、一般社団法人全国ペット協会の協力を得ながら過年度協力店(5社・店)に引き続き協力を願うこと。

協力店・社 (本社・本店所在地)	協力店舗	サンプル収集 予定数	サンプル収集予定数		ポスター 配布数	チラシ 配布数	承諾書 配布数
			第1期 (H27.6~8)	第2期 (H27.9~12)			
株式会社A社 (東京都)	42店	800頭	500頭	300頭	90枚	2,000枚	1,000枚
株式会社B社 (大阪府)	17店	400頭	300頭	100頭	40枚	1,200枚	600枚
株式会社C社 (東京都)	105店	1,250頭	800頭	450頭	220枚	3,200枚	1,500枚
株式会社D社 (大阪府)	12店	500頭	300頭	200頭	30枚	1,200枚	600枚
ペットショップE店 D社関連店(東京都)	4店	200頭	100頭	100頭	20枚	400枚	300枚
合計	180店	3,150頭	2,000頭	1,150頭	400枚	8,000枚	4,000枚

(ウ) サンプル収集に係る協力費等について

協力費は以下のとおりとする。

協力飼い主への協力費	協力飼い主の犬・猫へのマイクロチップ費を請負者が協力費として負担する。	1頭当たり 1,300円
	協力飼い主の犬・猫のデータベース登録料を請負者が協力費として負担する。	1頭当たり 1,029円
協力店への協力費	協力店での説明及び登録に係る事務作業費を請負者が協力費として負担する。	1頭当たり 971円

(エ) 調査サンプルの収集及び管理について

- ① 今年度の調査サンプル収集方法は、基本的には昨年同様とする。  
ただし、49日齢を経過している個体が店舗に存する場合で、その当該個体を購入した者には積極的に協力を依頼していくこと。
- ② 調査サンプル収集スケジュールは、先ず8月末ぐらいまでに2,000頭を目標とし、残りの1,000頭に関しては、第2回検討会で収集方法、時期等について改めて検討した上で必要に応じ変更していくこと。

オ 議事内容等：過年度収集サンプルのアンケート調査回答率の向上策について

合同会社 Symbio の請負業務である「一般飼い主に対するアンケート送付回収・データ解析等の業務」に関する諸問題について、高木委員からの報告に基づき検討が行われたので、以下のようにその概要及び主な意見等を取りまとめた。

(ア) 調査承諾飼い主の飼養管理状況等の変化と現状の回答回収率について

- ① アンケート調査用紙の返送例について  
調査承諾後に、当該飼い主の変更または当該犬猫の死亡等によりアンケート調査用紙が返送されて、調査不能となったものがあった。
- ② 現状の回収率向上への主な意見・提案等について
  - i 承諾者の飼養管理状況の変化について
    - 飼養開始後の犬猫の譲渡し、死亡等が生じている。
    - 平成26年度業務での回答率＝犬：27%強、猫：35%強程度の回答率となった。
  - ii 回答率向上策について
    - 協力飼い主は、犬猫の購入からアンケート送付までの期間が6か月以上あるので、その間本業務に関する意識を継続させる策が必要。
    - 協力店対策
      - ・ アンケートの送付日等に関して、協力店に周知が必要では(アンケート送付日が確定した時点で、その日程等を周知するとよい)。
      - ・ アンケート送付日等の周知を受けた店舗等から、当該購入者に

電話等で連絡をする等の協力は可能か。

- 協力店(社)を分散せず、1～2社で対応することも検討してはどうか。

○ 協力飼い主対策

- 動物愛護週間行事等のイベントを活用した、本業務のプロモーション、パブリシティーができないか。
- 犬猫の購入時に協力飼い主へアンケートの概要(サンプル)等を周知することで回答率向上につながるのでは。
- アンケート送付に際し、「あらかじめアンケート回答を同意されている」旨を明記したらどうか。(協力を承諾している責任感を惹き起こす。当該犬猫の性格診断(カルテ)が入手できる。)
- 協力飼い主に対し、はがき等でアンケート事前通知を送付したらどうか。
- アンケート送付時に、筆記用具(鉛筆、消しゴム等)を同封すると回答率向上につながるのでは。

③ アンケート調査回答率向上等に関する確認事項等について

第1回検討会において座長は、過年度収集サンプルのアンケート調査に関し、回答率のさらなる向上を図るため、現状の回収率向上への主な意見等を踏まえ、以下の事項を追加・反映させることを確認した。

i 協力店対策

- (i) アンケート概要(サンプル)等を協力店(店舗)に配布し、購入者にアンケート調査の事前説明を行うなど回答率向上に努めること。
- (ii) アンケートの送付日等に関して協力店に周知し、回答率向上策の協力を願うこと。

ii 飼い主対策

- (i) 動物愛護週間行事等を活用し、本業務に関するプロモーション、パブリシティーに努めること。
- (ii) 犬猫の購入時に、店舗を通じて購入者に対しアンケート調査の概要(サンプル)等を説明するなどの周知を図り回答率向上に努めること。
- (iii) 「はがき」等でアンケート事前通知をし、回答率向上に努めること。
- (iv) 送付するアンケートに、当該飼い主(承諾者)が「あらかじめアンケート回答に同意している」旨を明記するなど、承諾者としての責任を惹き起こすことに努めること。
- (v) アンケート送付時に、筆記用具(鉛筆、消しゴム等)を同封するなど回答率向上に努めること。

## カ その他について

座長は、「普及広報資料(チラシ・ポスター)の作成」及び「調査サンプルの収集・管理」並びに「アンケート調査回答率向上策」等について意見・提案のあった事項の確認等を行い、第1回検討会を閉会とした。

- (ア) 「普及広報資料(チラシ・ポスター)」及び「承諾書」、「承諾書記入に関する説明事項」を速やかに作成し、協力店に配布すること。
- (イ) 調査サンプルは、犬・猫計3,000頭以上とし、協力店については、一般社団法人全国ペット協会の協力を求め選定すること。
- (ウ) 親等からの引き離し時期は、協力店が繁殖を行っている事業者等からの購入日(仕入日)で統一すること。
- (エ) 調査サンプル収集は、販売規制49日齢規制を念頭に置くこと。
- (オ) サンプル収集スケジュールは、8月末位までに2,000頭を目標とし、残りの1,000頭程度は第2回検討会で検討し、必要に応じ変更等を加えていくこと。
- (カ) アンケート調査回収率向上策
  - ① 購入者への本業務の事前説明用に、アンケート調査概要(サンプル)等を協力店に配布し、回答率向上に資すること。
  - ② アンケート送付日等を事前に周知し、回答率向上に資すること。
  - ③ アンケート送付時に、筆記用具等(グッズ)を同封し、回答率向上に資すること。

#### 4 第2回検討会の開催について

##### (1) 開催日時等について

平成27年9月3日(木) 午後2時から同4時  
公益社団法人日本獣医師会 会議室

##### (2) 出席委員等について

###### <委員>

菊水健史 細井戸大成 高木智春 堤田 治 小島章義 筒井敏彦

###### <オブザーバー>

則久雅司 環境省自然環境局総務課動物愛護管理室長、今西 保 同室室長補佐  
澤栗浩明 同室指導企画係長、守 容平 同室動物愛護管理係  
赤澤暁昌 一般社団法人全国ペット協会事務局長

###### <請負者>

境 政人 公益社団法人日本獣医師会専務理事

##### (3) 議題等について

ア 平成27年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期についての  
調査手法等について

(ア) 平成27年度事業に係るマイクロチップ埋込み及びアンケート調査同  
意状況

(イ) 平成27年度アンケート調査事業の進捗状況等

(ウ) その他

イ その他(第3回検討会開催予定等)

##### (4) 議事・検討経過等について

ア 平成27年度事業に係るマイクロチップ埋込み及びアンケート調査同意状  
況について

(ア) スケジュール及びチラシ並びにポスターの変更等に関する確認について

第1回検討会を踏まえ「主な業務のスケジュール」及び「検討会開催スケジュール」の変更等の確認及び店舗で使用中の「アンケート調査協力のお願いチラシ」及び「業務周知用ポスター」の確認を行った。

(イ) 調査サンプル収集の協力店及び調査サンプル収集予定数の変更等の確認について

第1回検討会を踏まえ、協力店ごとの収集予定数(第1期及び第2期)変更等の確認を行った。

- ① サンプル収集予定頭数を「第1期(6月～8月)を2,000頭程度」、「第2期(9月～12月)を1,150頭程度」とする。
- ② 第1期収集頭数の日齢内訳を精査し、第2期収集頭数は協力店5社に50日齢以降の日齢個体のより積極的な収集を行う。

協力店・社 (本社・本店所在地)	協力店舗	サンプル 収集予定数	サンプル収集予定頭数		ポスター 配布数	チラシ 配布数	承諾書 配布数
			第1期(H27.6～8)	第2期(H27.9～12)			
株式会社A社(東京都)	42店舗	800頭	500頭	300頭	90枚	2,000枚	1,000枚
株式会社B社(大阪府)	17店舗	400頭	300頭	100頭	40枚	1,200枚	600枚
株式会社C社(東京都)	105店舗	1,250頭	800頭	450頭	220枚	3,200枚	1,500枚
株式会社D社(大阪府)	12店舗	500頭	300頭	200頭	30枚	1,200枚	600枚
ペットショップE店 D社関連店(東京都)	4店舗	200頭	100頭	100頭	20枚	400枚	300枚
合計	180店舗	3,150頭	2,000頭	1,150頭	400枚	8,000枚	4,000枚

(ウ) 第1期調査サンプルの収集状況の説明について

平成27年6月から平成27年8月末日現在での収集頭数は1,903頭、更に9月2日(水)約100頭分の追加があり、合計2,000頭分の調査サンプルは収集できた。

なお、収集したサンプル頭数の内で、平成27年9月2日現在登録データと承諾書のマッチングが完了した頭数は1,845頭(犬・1,439頭、猫・406頭)であり、その内訳等の状況は以下の通りであった。

- ① 収集サンプルの状況について

収集頭数 1,845 頭の日齢別構成は、以下の通りであったが、第 1 期のサンプル収集は、販売日齢規制 45 日齢制限下での収集であったことから、大多数の犬猫等販売業者は 45 日齢制限に適合した 46 日、47 日、48 日、49 日齢の子犬・子猫の販売等が主となっていた結果、調査サンプル収集についても同様に 46 日、47 日、48 日、49 日齢の犬が 1,217 頭 (84.6%)、猫が 303 頭 (74.6%) を占めた。

しかし、購入者の下で飼養管理された状況での、噛み癖、吠え癖等の発生状況を調査するためには、解析対象にあたる販売日齢 49 日齢、56 日齢規制の幼齢個体をも広く収集した上で、得られたサンプルについてアンケート調査及びデータ解析等を行うことが必要であるが、第 1 期の 49 日齢規制にあたる収集頭数は、犬 222 頭/1,439 頭 (15.4%)、猫 103 頭/406 頭 (25.4%) で、56 日齢規制にあたる収集頭数は、犬 39 頭/1,439 頭 (2.7%)、猫 28 頭/406 頭 (6.9%) であった。

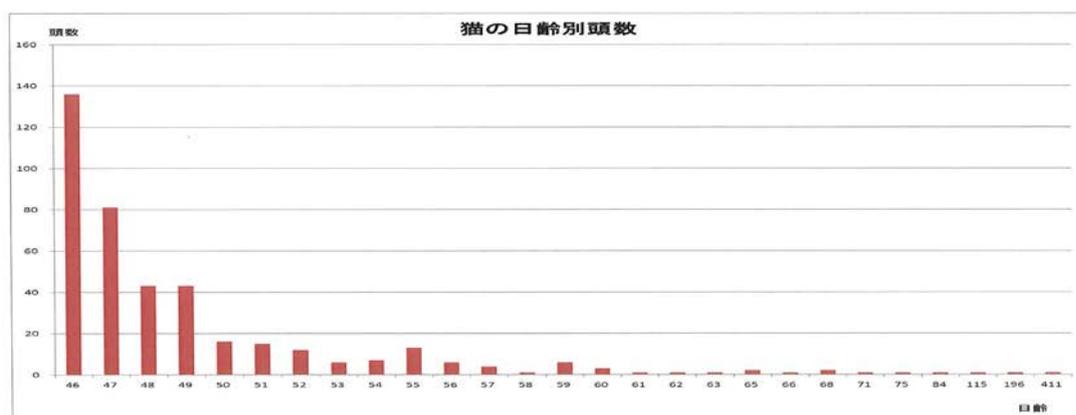
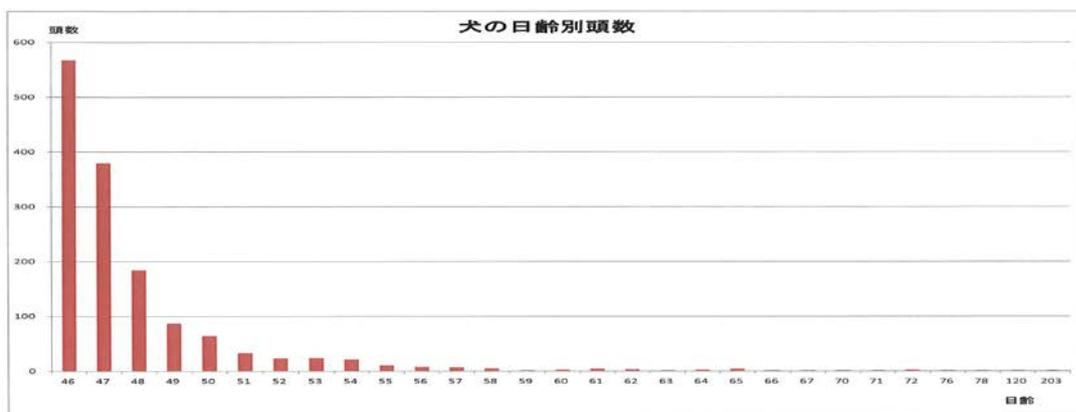
< 収集頭数の日齢別構成 >

日 齢	犬(頭)	猫(頭)	計(頭)	備 考
生後46日齢 ~ 49日齢	1,217	303	1,520	○ 45日齢規制分：1,845頭(100%) 内訳：犬：1,439 頭 猫：406頭 (～平成28年8月31日まで) ○ 49日齢規制分： 325頭(17.6%) 内訳：犬：222 頭 猫：103頭 (平成28年9月1日から) ○ 56日齢規制分： 67頭(3.6%) 内訳：犬：39 頭 猫：28 頭 (別に法律で定める日から)
生後50日齢 ~ 56日齢	183	75	258	
生後57日齢 ~ 70日齢	32	22	54	
〃 71日齢 ~ 84日齢	5	3	8	
〃 ~ 115日齢		1	1	
〃 ~ 120日齢	1		1	
〃 ~ 196日齢		1	1	
〃 ~ 203日齢	1		1	
〃 ~ 411日齢		1	1	
計	1,439	406	1,845	

② 収集したサンプル 1,845 頭(登録申請書と承諾書確認済み頭数)の日齢別内訳は、以下の通りであった。

日 齢	犬(頭)	猫(頭)	計(頭)
生後 46日齢	567	136	703
〃 47日齢	379	81	460
〃 48日齢	184	43	227
〃 49日齢	87	43	130
生後 50日齢	64	16	80
〃 51日齢	33	15	48
〃 52日齢	23	12	35
〃 53日齢	24	6	30
〃 54日齢	21	7	28
〃 55日齢	10	13	23
〃 56日齢	8	6	14
生後 57日齢	7	4	11

// 58日齡	5	1	6
// 59日齡	1	6	7
// 60日齡	2	3	5
// 61日齡	4	1	5
// 62日齡	3	1	4
// 63日齡	1	1	2
// 64日齡	2		2
// 65日齡	4	2	6
// 66日齡	1	1	2
// 67日齡	1		1
// 68日齡		2	2
// 70日齡	1		1
// 71日齡	1	1	2
// 72日齡	2		2
生後 75日齡		1	1
// 76日齡	1		1
// 78日齡	1		1
// 84日齡		1	1
// 115日齡		1	1
// 120日齡	1		1
// 196日齡		1	1
// 203日齡	1		1
// 411日齡		1	1
計	1,439	406	1,845



(エ) 第1期収集頭数に関する課題・問題点等について

第1回検討会で、調査サンプルを第1期(2,000頭程度)及び第2期(1,150頭程度)に分けて収集することとし、第2期収集に関しては、第1期収集状況を見て、第2回検討会で収集方法、時期等について検討することとした。

第1期収集では、解析対象にある収集日齢50日齢以降、特に56日齢、57日齢以降の個体収集頭数が芳しくなかったことから、第2期収集に向けてこの改善策等についての検討が必要となった。

① 調査サンプル収集等に関する主な意見・提案について

出席委員からの調査サンプル収集等に関する主な意見・提案は、以下のとおりであった。

i 第2期調査サンプル収集について

- 現時点での動物愛護管理法の日齢ルールで業務を行っているPark・ペットオークション市場で、意図的に日齢を延ばして収集するのは難しいと思われる。
- 調査サンプル収集に関して、協力店に日齢目標的なことをある程度示すことが必要ではないか。
- 第1期で57日齢規制の犬・猫が3.6%(67頭/2,000頭)であることから、第2期で100頭程度集まれば現実的なデータでは価値があるものと思う。
- 収集期間を1~2か月程度延ばすことが必要ではないか。
- マイクロチップ情報と承諾書を、よりスムーズに集めることが重要である。

ii サンプル収集に関する今後の課題等について

- 猫については、それほどサンプルが集まらないと思われるので、予備的な解析数になるのではないか。
- アメリカでも犬・猫の日齢規制は州によって異なるが、ほとんどの州が犬を主体とした規制となっている。
- 第1期の日齢50日以上の個体の多くは、49日齢・56日齢規制を念頭に置いて販売されたものではなく、個体ごとの状態等(発育、離乳等)と考えられる。
- Park・ペットオークション市場関係の団体に依頼しながら、Park・ペットオークション市場利用で50日齢以上の個体を購入する(仕入れ)ペットショップに協力を要請する方法もあるが、この場合でも繁殖を行っている事業者やペットショップがどの

ように協力してくれるかが課題となる。

- 現在のPark・ペットオークション市場では、基本的に45日齢規制を遵守した46日、47日齢の個体が殆んどとなる。
- Park・ペットオークション市場の協力を求める場合には、当該個体のマイクロチップ情報と承諾書を、いかに速やかに収集できるかが課題となる。
- それぞれの協力店ではその時点での日齢規制を遵守してサンプル収集を行っていることから、56日齢規制を念頭に置いたサンプル収集では、現状規制での親等から引き離す時期を、特別に遅らせる方法しかないのではと思われる。
- 協力店で収集するサンプル個体は、マイクロチップによる個体識別・所有明示措置を実施済みの犬・猫が前提となっているが、Park・ペットオークション市場でのマイクロチップ措置は統一されていない状況と思われる。
- 繁殖を行っている事業者、協力店に、日齢を遅らせた個体を取り扱う等の協力を得られても、マイクロチップの装着を現に行っているかの問題が残る。

### iii 日齢規制に関して

- 多くの繁殖を行っている事業者は、調査サンプル収集時点で規制されている日齢に至った後、速やかに個体を親等から引き離す傾向にある。
- アメリカのデータでは、離乳が早いほど問題行動発現が高く、親等から離す時期が生後8週齢(56日齢)だと低くなるとしている。そこで、日本での8週齢(56日齢)と7週齢(49日齢)との比較が重要になる。
- 日本での8週齢(56日齢)と7週齢(49日齢)の比較に際しては、7週齢(49日齢)を否定する前提ではなく、結果を正しく評価することが重要。
- 商業ベースでない繁殖を行っている者に、協力を求める方法もあるが、そのようなことを行える者はどの程度いるか不明な状況である。
- 商業ベースで繁殖を行っている場合には、負担が多く協力は望めないのではと思われる。

### iv その他

- 現行の消費者(購入者)は、日齢規制を遵守し販売される個体の中でも、できるだけ日齢の経過していない個体を望む傾向がある。また、日齢が経過している個体との価格面で大きな開きが生じる例が見受けられる。

② 調査サンプル収集等に関する確認事項について

第2回検討会において座長は、今後の調査サンプルの収集及び管理に関する業務の的確な推進を図るために、調査サンプル収集等に関する主な意見を踏まえ、以下の事項を追加・反映することを確認した。

i 今年度第2期調査サンプル収集に関して

(i) 第2期における50日齢以降の個体を中心とする調査サンプル収集方法に関する新たな協力店等の追加措置については、特に現時点でのPark・ペットオークション市場での犬・猫流通日齢、マイクロチップによる個体識別・所有明示措置の実施状況、更には、「繁殖を行っている事業者」及び「Park・ペットオークション市場」並びに「ペットショップ」三者の本業務に関する連携・協力体制などの情報が不足していることから、当面は第1期同様協力店5社に50日齢以降の日齢個体のより積極的な収集を願うこととする。なお、第2期以降でも承諾書氏名とMCデータ登録者氏名等の一致確認作業(マッチング)が終了したものは、できるだけ含めるように努めること。

(ii) 本業務に関する「繁殖を行っている事業者」及び「Park・ペットオークション市場」並びに「ペットショップ」三者については、本検討会委員等による情報収集等を行うこととする。

ii 来年度における調査サンプル収集に関して

(i) 本業務に関する「繁殖を行っている事業者」及び「Park・ペットオークション市場」並びに「ペットショップ」三者への協力依頼等は、本検討会委員等による情報収集状況を踏まえて検討することとする。

(ii) その他の事項に関しては、第2回検討会での議論を踏まえ、次回以降の検討会で検討することとする。

イ 平成27年度アンケート調査事業の進捗状況等について

第1回検討会に引き続いて、「一般飼い主に対するアンケート送付回収・データ解析等の業務」に関する諸問題を検討したので、以下のようにその概要及び主な意見等を取りまとめた。

(ア) アンケート調査に関する個別周知用チラシについて

第1回検討会でのアンケート調査回答率向上等に関する確認事項等

にある「回答率向上策」について、協力店でを行う購入者に対する事前説明に併せて、『愛犬の性格診断』及び『C-barq の概要』に関するチラシ(A4版・カラー・両面印刷)を作成し、調査協力合意飼い主等に配布することとした旨の報告があった。

(イ) アンケートの送付時期について

昨年度収集サンプルに対するアンケート送付開始は、10月以降となる予定であり、事前通知(はがき)の送付は、アンケート送付の1週間前程度を予定する旨の報告がなされた。

(ウ) アンケート調査に関する主な意見・提案について

出席委員からのアンケート調査に関する主な意見・提案は、以下の通りであった。

- 回答率向上のために、アンケート調査協力合意者には、アンケート調査回答を前提にして、MC費、登録費を協力費として本業務経費から支出していることを強調すべきではないか。
- アンケートを受け取った協力飼い主が、積極的に回答をする(しなければならぬ)と感ずるような内容・文言を配する必要がある。
- アンケートに回答したくなる文面を環境省と請負業者で調整しながら検討を急ぐべきである。
- 回答率向上のための事前通知「はがき」の送付時期は、アンケート調査送付時期とあまりかけ離れるなどで、時機を逸しないようにすることが肝要である。
- アンケート未回答者には、電話等で督促ができるような予算措置も必要ではと思う。
- 第1回検討会で、回答率向上のためアンケート送付時に、鉛筆等のグッズを同封するとの意見については、早急に進めるべきである。

(エ) 平成27年度アンケート調査に関する確認事項等について

第2回検討会において座長は、アンケート調査・回答率向上に関する主な意見を踏まえ、速やかなアンケート調査及びアンケート回答率の向上を図るために、以下の事項を追加・反映することとした。

① 事前通知について

アンケート送付に関する事前通知(はがき)の発送は、概ね1週間程度前には行うよう努める。

② アンケート調査協力依頼文について

本業務であるアンケート調査への協力依頼文に関しては、請負者が業務発注者(環境省)と調整し早急に骨子等を詰めて作成する。

③ 同封する「グッズ」について

アンケート送付時に同封を予定する「グッズ」に関しては、請負者が業務発注者(環境省)と調整の上で決定する。

④ その他

アンケート送付後の未回答者に対する督促は、次年度業務において検討する。

ウ その他

座長は、「マイクロチップ埋込み・アンケート調査同意状況(第1期調査サンプル収集状況)」及び「アンケート調査事業の進捗状況等」について意見・提案のあった事項の確認等を行い、第2回検討会を閉会した。

(ア) 50日齢以降の調査サンプル収集については、現状の日齢規制45日齢下における一般のペットショップでは困難が伴うが、当面は第1期調査サンプル収集同様に協力店5社に対し、50日齢以降の個体の積極的な収集を依頼していくこととする。

(イ) 今後の参考として、本検討会関係委員により「繁殖を行っている事業者(供給者)」及び「Park・ペットオークション市場(セリ斡旋者)」並びに「ペットショップ(購入・仕入者)」三者の連携・協力体制の概要等に関する情報の収集を行っていくこと。

(ウ) アンケート調査回答率向上策として、アンケート送付の概ね1週間前に「事前通知はがき」を送付するよう努めること。

(エ) アンケート調査回答率向上策として、アンケート送付時に同封するグッズについては、環境省と調整して決定すること。

【参考】(第2回検討会報告を踏まえ作成された「チラシ」)

<4-イ- (ア) アンケート調査に関する個別周知用チラシ関係>

(「合同会社 Symbio」 作成)

チラシ：A4版 (表面)

チラシ：A4版 (裏面)

(「合同会社 Symbio」 作成)

## 5 第3回検討会の開催について

### (1) 開催日時等について

平成27年12月17日(木)

公益社団法人日本獣医師会 会議室

### (2) 出席委員等について

#### <委員>

菊水健史 細井戸大成 高木智春 堤田 治 小島章義 筒井敏彦

#### <オブザーバー>

則久雅司 環境省自然環境局総務課動物愛護管理室長、今西 保 同室室長補佐

澤栗浩明 同室指導企画係長、守 容平 同室動物愛護管理係

赤澤暁昌 一般社団法人全国ペット協会事務局長

#### <請負者>

境 政人 公益社団法人日本獣医師会専務理事

### (3) 議題等について

ア 犬猫の飼い主の満足度調査について

イ アンケート回収率向上のための取り組みについて

ウ その他

### (4) 議事・検討経過等について

第2回検討会に引き続いて、「一般飼い主に対するアンケート送付回収・データ解析等の業務」に係る諸問題を検討したので、以下のようにその概要及び主な意見等を取りまとめた。

ア 犬猫の飼い主満足度調査について

(ア) 提案趣旨等の説明について(提案者：小島、筒井委員)

① C-barq を活用し、犬の性格診断を行う際には、「46～49 日齢」、「50

～56日齢」、「57日齢～」の各群の行動特性を比較することになる。

② くわえて、飼い主の満足度を調査することで、単純な比較だけでなく、日本の飼い主の特性も踏まえた、より実態に沿った分析が可能になると考える。

③ 提案された犬猫の飼い主満足度調査の詳細は以下の通りであった。

○ 趣 旨

- C-barq を活用して、犬の性格診断を行う際には、「46～49日齢」、「50～56日齢」、「57日齢～」の各群の行動特性を比較することになる。
- くわえて、飼い主の満足度を調査することで、単純な比較だけでなく、日本の飼い主の特性も踏まえた、より実態に沿った分析が可能になると考える。

○ 調査指標(案)

- 満足度をはかる指標(案)のほか、実態を捉えやすくする指標として飼育環境などに関する指標も考えた。

(飼育環境などに関する質問)

- これまで犬・猫の飼育経験があったか？→ あった／なかった
- 同居している犬・猫はいますか？→ いる／いない
- 同居家族はいますか？→ いる／いない
- 不妊手術は行いましたか？→ 行った／行っていない
- 購入時に推薦されたフードを食べるようになるまで何日ぐらいかかりましたか？→ →0日／～5日／6日以上
- 犬(猫)がご自宅の環境に慣れるまで何日ぐらいかかりましたか？→ 0日／～5日程度／～10日程度／11日以上

(満足度をはかる質問)

- 購入時に説明を受けた飼育の手順通りにうまくいきましたか？→ うまくいった／思い通りにいかなかった
- 飼育の悩みを誰かに相談したことがありましたか？→ あった(相談相手【ペットショップ／動物病院／友人／その他】、相談内容【食事の与え方／トイレトレーニング／無駄吠え／甘噛み／引っ張りグセ／飛びつきグセ／食糞／その他])
- 犬(猫)と暮らしてよかったことはありますか？→ 健康的になった／運動不足を感じなくなった／ストレスを抱えなくなった／孤独感を感じなくなった／ハリのある生活が送れるようになった／生活に潤いや安らぎを実感できるようになった／自分に自信が盛るようになった／人とのコミュニケーションが増えた／プラス思考になった／ひとつもない

(イ) 犬猫の飼い主満足度調査についての主な意見・提案について

出席委員からの犬猫の飼い主満足度調査に関する主な意見・提案は、以下の通りであった。

- C-barq は、犬の行動を客観的に数値化するシステムなので、犬自体はよく見えてくるが、飼い主などにどのような生活があるかまでは見えない。
- 今回の調査に、これを織り込んでも問題はないと考える。
- 飼い主の満足度の調査は、非常に重要な事項だと思う。
- 補助的なデータでの位置づけとすることが良い。
- 純粋に45日齢、56日齢等に影響する要因を突き止めるには、満足度に関するどの要因があったかを突き止めることが良いと思う。
- 参考資料としては重要な資料となるのでは。
- C-barq の設問数がかなりあるので、提案通りの設問数だと回答率に影響が出る懸念がある。
- 設問の作り方・設定・項目数等は、経験のある専門家にアドバイスを受けることが重要である。
- 飼育環境などC-barq と重複する項目があるので、C-barq の飼育環境設問と、満足度調査設問とで関連するものを整理する必要がある。
- 設問順序を事象ごとに整理し、シンプルな内容とすべきでは。
- 誘導要因をできるだけなくす方向で検討されたい。
- 満足度調査アンケート項目は、行動観察アンケート調査項目の次に位置づけたほうが良いのでは。

(ウ) 犬猫の飼い主満足度調査に関する確認事項について

座長は、「犬猫の飼い主満足度調査」についての意見・提案を踏まえ、以下の通り反映することとした。

① 犬猫の飼い主満足度調査について

満足度調査については、設問数、内容、表現等に関し、専門家のアドバイスを受けるなどで高木委員(一般飼い主に対するアンケート送付回収・データ解析等の業務請負者・合同会社 Symbio 代表社員)がアンケート調査設問 ㊦を作成し、その ㊦について電磁的方法(電子メール)で各委員に意見等を求め承諾を得たうえで、結果を反映させたアンケート調査設問を作成することとする。

## ② 作成するアンケート調査設問について

### i 犬に関する満足度調査

C-barq 調査設問集のタイトルを、「愛犬の行動観察と満足度調査(設問)」とし、C-barq(愛犬の行動観察)設問の次に「満足度調査(設問)」を加えたものとする。

### ii 猫に関する満足度調査

調査設問集のタイトルを、「愛猫の行動観察と満足度調査(設問)」とし、愛猫の行動観察設問の次に「満足度調査(設問)」を加えたものとする。

## イ アンケート回収率向上のための取り組みについて

### (ア) アンケート調査事前通知内容の確認について

高木委員(一般飼い主に対するアンケート送付回収・データ解析等の業務請負者・合同会社 Symbio 代表社員)から、これまでの検討会で検討した内容等を踏まえて、「事前通知はがき」<sup>㊟</sup>についての報告がなされた。座長は、本<sup>㊟</sup>に関して各委員が電磁的方法(電子メール)で高木委員に意見・要望等を伝えることとし、その結果を受けて「事前通知はがき」を作成することとした。

### (イ) アンケート調査票郵送時に同封するグッズ(筆記用具)について

環境省から、アンケート送付時に同封を予定する「グッズ」として、これまでの検討経過等を踏まえて、アンケート回答記入時に使用できる「シャープペンシル」を選定し、本体軸部分に終生飼養を推進するための標語「適正に最期まで飼いましょう 環境省」を記したものを作製した旨の報告があった。

#### 【 作成したシャープペンシル 】



## ウ その他

座長は、「犬猫の飼い主の満足度調査」及び「アンケート調査回答率向上のための取り組み」等について意見・提案のあった事項の確認等を行い、第3回検討会を閉会とした。

### (ア) 犬猫の飼い主満足度調査について

作成した「愛犬及び愛猫の満足度調査設問及び回答選択肢」について、「愛犬・愛猫の行動観察調査」設問の次に「満足度調査(設問)」を加え「愛犬・愛猫の行動観察と満足度調査」として作成し、併せて、グッズとしてのシャープペンシルを同封し、速やかに実施すること。

### (イ) アンケート調査回答率向上のための取り組みについて

アンケート調査及びアンケート回答率の向上を図るために作成する「事前通知はがき」については、アンケート調査の概ね1週間程度前には、それぞれの飼い主に到達するよう努めること。

## 【参 考】(第3回検討会確認に基づき作成された「飼い主満足度調査用紙」)

環境省が(独)国立環境研究所の久保研究員の助言を得て設問を検討し、合同会社 Symbio が調査用紙を作成した

。

### < 5 - (4) - ア - (ウ) 犬猫の飼い主満足度調査に関する確認事項関係 >

#### 1 作成したアンケート調査設問項目

- (1) 犬に関する満足度調査設問
  - [1] 愛犬のどのような行動が気になるか?
  - [2] 愛犬の気になる行動を解決するために、あなたがしたことを、全て選んでください。
  - [3] 愛犬と暮らしてよかったと思うことはあるか?
  - [4] 週に何回ぐらい愛犬を散歩に連れていくか?
  - [5] また犬を飼いたいと思うか?
  - [6] 友人等に犬の飼育を進めたいと思うか?
  - [7] これまで犬の飼育経験はあったか?
  - [8] 調査対象の犬の他に、同居している犬(猫)いるか?
  - [9] 同居している家族はいるか?
- (2) 猫に関する満足度調査設問
  - [1] 愛猫のどのような行動が気になるか?

- [2] 愛猫の気になる行動を解決するために、あなたがしたことを、全て選んでください。
- [3] 愛猫と暮らしてよかったと思うことはあるか？
- [4] また猫を飼いたいと思うか？
- [5] 友人等に猫の飼育を進めたいと思うか？
- [7] これまで猫の飼育経験はあったか？
- [8] 調査対象の猫の他に、同居している犬(猫)いるか？
- [9] 同居している家族はいるか？

## 2 作成した「愛犬及び愛猫の満足度調査設問及び回答選択肢

### (1) 愛犬の満足度調査設問及び回答選択肢

満足度調査							
以真の設問は、「回答番号を選ぶ」、あるいは「自由記述回答用紙に記入する」のいずれかです。							
	全くない	どちらか といえはない	どちら でもない	どちらか といえはある	とてもある		
【ア】あなたは、愛犬のどのような行動が気になりますか？	食事に関して気になること	1	2	3	4	5	134
	トイレトレーニングに関して気になること	1	2	3	4	5	135
	無駄吠えが気になること	1	2	3	4	5	136
	甘噛みが気になること	1	2	3	4	5	137
	引っ張りグセが気になること	1	2	3	4	5	138
	飛びつきグセが気になること	1	2	3	4	5	139
	食糞が気になること	1	2	3	4	5	140
上記選択肢の他に、愛犬の行動について気になることがあれば、自由記述回答用紙に記入してください。							
【イ】愛犬の気になる行動を解決するために、あなたがしたことを、全て選んでください。 ※ 選んだ肢が複数ある場合、マークを複数めぐりつぶしてください。	1. 自分で調べた 2. 家族に相談した 3. 友人に相談した 4. トリミングサロンに相談した 5. トレーナーに相談した 6. ペットフードメーカーに相談した 7. ペットショップに相談した 8. 動物病院に相談した 9. その他 10. 何もしなかった					141	

36

満足度調査							
以真の設問は、「回答番号を選ぶ」、あるいは「自由記述回答用紙に記入する」のいずれかです。							
	全くない	どちらか といえはない	どちら でもない	どちらか といえはある	とてもある		
【ア】あなたは、愛猫のどのような行動が気になりますか？	食事に関して気になること	1	2	3	4	5	46
	トイレトレーニングに関して気になること	1	2	3	4	5	47
	無駄に鳴くのが気になること	1	2	3	4	5	48
	甘噛みが気になること	1	2	3	4	5	49
	食糞が気になること	1	2	3	4	5	50
上記選択肢の他に、愛猫の行動について気になることがあれば、自由記述回答用紙に記入してください。							
【イ】愛猫の気になる行動を解決するために、あなたがしたことを、全て選んでください。 ※ 選んだ肢が複数ある場合、マークを複数めぐりつぶしてください。	1. 自分で調べた 2. 家族に相談した 3. 友人に相談した 4. トリミングサロンに相談した 5. トレーナーに相談した 6. ペットフードメーカーに相談した 7. ペットショップに相談した 8. 動物病院に相談した 9. その他 10. 何もしなかった					51	

	全くそう 思わない	そう 思わない	どちら でもない	そう思う	とても そう思う	
【オ】あなたは、また、犬（猫）を飼いたいと思えますか？ 該当するものを選んでください。	1	2	3	4	5	153
【カ】あなたは、友人等に、犬（猫）の飼育を勧めたいと思えますか？ 該当するものを選んでください。	1	2	3	4	5	154
【キ】あなたは、これまで犬（猫）の飼育経験がありましたか？ 該当するものを選んでください。	1. ある 2. ない					155
【ク】飼育対象の犬（猫）の他に、同居している犬（猫）はいますか？ 該当するものを選んでください。	1. いる 2. いない					156
【ケ】あなたと同居している家族はいますか？ 該当するものを選んでください。	1. いる 2. いない					157

(2) 愛猫の満足度調査設問及び回答選択肢

満足度調査							
以下の設問は、“回答番号を選ぶ”あるいは“自由記述回答用紙に記入する”のいずれかです。							
	全くない	どちらか といえはない	どちら でもない	どちらか といえはある	とてもある		
【ア】あなたは、愛猫のどのような行動が気に入りませんか？	食事に関して気になること	1	2	3	4	5	46
	トイレトレーニングに関して気になること	1	2	3	4	5	47
	無駄に鳴くのが気になること	1	2	3	4	5	48
	日増みが気になること	1	2	3	4	5	49
	糞臭が気になること	1	2	3	4	5	50
上記選択肢の他に、愛猫の行動について気になることがあれば、自由記述回答用紙に記入してください。							
【イ】愛猫の気になる行動を解決するために、あなたがしたこと、全て選んでください。 ※ 選んだ肢が複数ある場合、マークを複数ぬりつぶしてください。	1. 自分で調べた 2. 家族に相談した 3. 友人に相談した 4. トリミングサロンに相談した 5. トレーナーに相談した 6. ペットフードメーカーに相談した 7. ペットショップに相談した 8. 動物病院に相談した 9. その他 10. 何もしなかった					51	

	全くそう 思わない	そう 思わない	どちら でもない	そう思う	とても そう思う		
【ウ】あなたは、愛猫と暮らして良かったと思うことはありますか？ 該当するものを選んでください。	健康的になった	1	2	3	4	5	52
	運動不足を感じなくなりました	1	2	3	4	5	53
	ストレスを抱えなくなりました	1	2	3	4	5	54
	孤独感を感じなくなりました	1	2	3	4	5	55
	ハリのある生活が送れるようになった	1	2	3	4	5	56
	生活に潤いや安らぎを実感できるようになった	1	2	3	4	5	57
	自分に自信が持てるようになった	1	2	3	4	5	58
	人とのコミュニケーションが増えた	1	2	3	4	5	59
	プラス思考になった	1	2	3	4	5	60
	子どもの成長によい影響を与えた	1	2	3	4	5	61
	上記の選択肢の他に、愛猫と暮らして良かったと思うことがあれば、自由記述回答用紙に記入してください。						

	全くそう 思わない	そう 思わない	どちら でもない	そう思う	とても そう思う	
【エ】あなたは、また、猫（犬）を飼いたいと思えますか？ 該当するものを選んでください。	1	2	3	4	5	62
【オ】あなたは、友人等に、猫（犬）の飼育を勧めたいと思えますか？ 該当するものを選んでください。	1	2	3	4	5	63
【カ】あなたは、これまで猫（犬）の飼育経験がありましたか？ 該当するものを選んでください。	1. ある 2. ない					64
【キ】飼育対象の猫（犬）の他に、同居している猫（犬）はいますか？ 該当するものを選んでください。	1. いる 2. いない					65
【ク】あなたと同居している家族はいますか？ 該当するものを選んでください。	1. いる 2. いない					66

【参考】(第3回検討会確認に基づき作成された「事前通知はがき」)

(「合同会社 Symbio」 作成)

< 5-(4)-イ-(ア)アンケート調査事前通知内容の確認事項関係 >

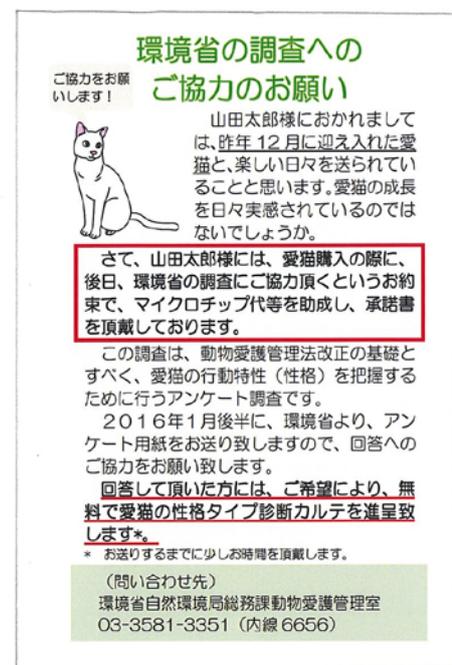
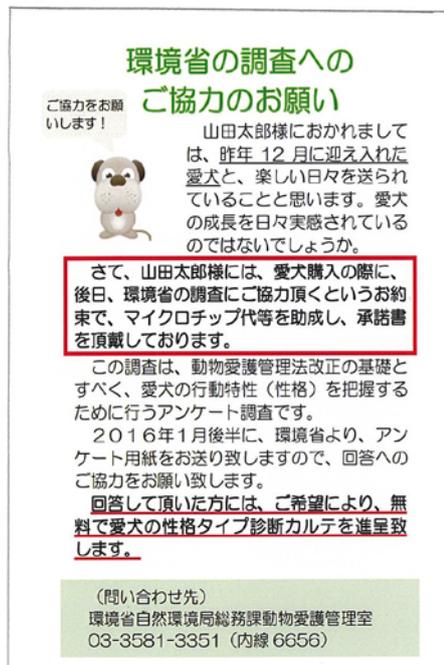
1 事前通知はがき(表面:犬・猫飼い主共通)



2 事前通知はがき(裏面)

<犬飼い主向け>

<猫飼い主向け>



## 6 第4回検討会の開催について

### (1) 開催日時等について

平成28年3月17日(木) 午後2時から同4時  
公益社団法人日本獣医師会 会議室

### (2) 出席委員について

#### <委員>

菊水健史 細井戸大成 高木智春 堤田 治 筒井敏彦  
(欠席委員：小島章義委員)

#### <オブザーバー>

則久雅司 環境省自然環境局総務課動物愛護管理室長、今西 保 同室室長補佐  
赤澤暁昌 一般社団法人全国ペット協会事務局長

#### <請負者>

境 政人 公益社団法人日本獣医師会専務理事

### (3) 議題等について

ア 平成27年度調査サンプル収集業務の進捗状況(報告)について

イ 平成26年度収集調査サンプルのアンケート調査等の進捗状況について

ウ 平成28年度調査サンプルの収集方法について

(ア) 57日齢以上の犬猫のサンプル収集方法

(イ) 50日齢から56日齢の犬猫のサンプル収集方法

### (4) 議事・検討経過等について

ア 平成27年度調査サンプル収集業務の進捗状況(報告)について

(ア) 収集サンプル数について

平成27年度収集調査サンプルとして承諾書とマイクロチップ情報のマッチングが完了しているものは3,123頭(犬・2,382頭、猫・741頭)であり、現在マッチング作業中のものを含めると合計で3,300頭程度の収集頭

数となるのではとの報告がなされた。

(イ) 収集サンプルの日齢別内訳について

収集頭数 3,123 頭の日齢別構成は、以下の通りであった。

46日、47日、48日、49日齢の犬が1,630頭(68.4%)、猫が401頭(54.1%)を占めた。また、49日齢規制にあたる収集頭数(50日齢以上)は、犬752頭/1,630頭(46.1%)、猫340頭/741頭(45.9%)で、56日齢規制にあたる収集頭数(57日齢以上)は、犬116頭/1,630頭(7.1%)、猫80頭/741頭(10.8%)であった。

(平成28年3月16日(水)現在)

日 齢	犬(頭)	猫(頭)	計(頭)
生後46日齢 ～ 49日齢	1,630(68.4%)	401(54.1%)	2,031(65.0%)
生後50日齢 ～ 56日齢	636(26.7%)	260(35.1%)	896(28.7%)
生後57日齢 ～ 70日齢	100(4.2%)	67(9.0%)	167(5.3%)
〃 71日齢以上	16(0.7%)	13(1.8%)	29(0.9%)
計	2,382(100%)	741(100%)	3,123(100%)

< 犬・日齢別一覧(合計2,382頭) >

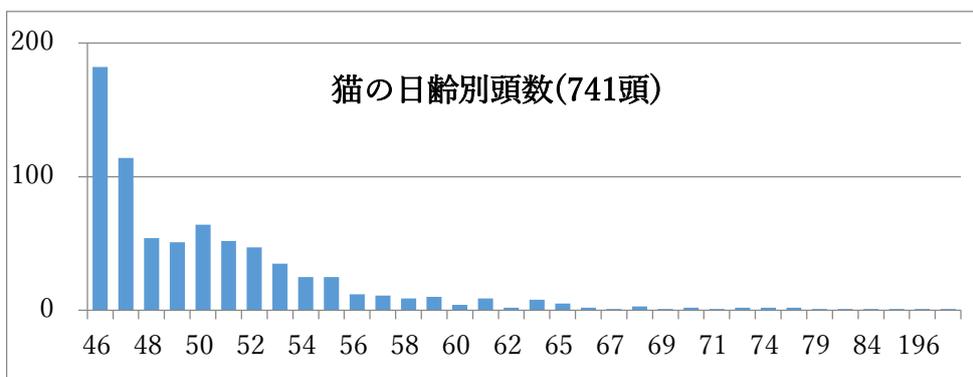
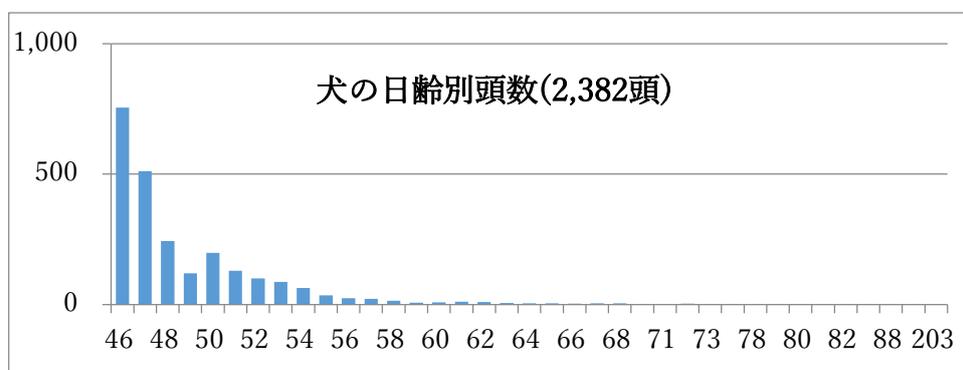
日 齢	頭 数
46	755
47	512
48	243
49	120
50	198
51	129
52	100
53	87
54	63
55	35
56	24
57	22
58	14
59	7
60	8
61	11
62	10
63	6
64	4
65	4
66	3
67	5
68	5
70	1

日 齢	頭 数
71	1
72	3
73	1
76	1
78	1
79	1
80	2
81	1
82	1
87	1
88	1
120	1
203	1
合 計	2,382

< 猫・日齢別一覧(合計 741 頭) >

日齢	頭数
46	182
47	114
48	54
49	51
50	64
51	52
52	47
53	35
54	25
55	25
56	12
57	11
58	9
59	10
60	4
61	9
62	2
63	8
65	5
66	2
67	1
68	3
69	1
70	2

日齢	頭数
71	1
73	2
74	2
75	2
79	1
79	1
81	1
84	1
115	1
196	1
411	1
合計	741





③ 無回答者に対する督促について

アンケート調査用紙を送付後、一定期間内に回答がない者に対しては、(案)文中の文言の一部を修正した督促「はがき」を送付することとした。

(イ) アンケート調査等に関する主な意見・提案について

アンケート調査に関する主な意見は、以下の通りであった。

- 現時点での回収率は、犬・猫ともに 50%程度を確保されており、平成 25 年度収集サンプルのアンケート回収率と比べて良好な結果と感じる。
- 未回答者に対する「はがき」による督促結果(回答割合)が、今後参考になる。
- 日齢ごとの差異をみるためには、頭数が不足気味である。
- 満足度調査に関しては、日齢ごとの差異はあまり見られないのでは。

(ウ) アンケート調査等に関する確認事項等について

座長は、「平成 26 年度収集調査サンプルのアンケート調査」について意見・提案のあった事項の確認等を行った。

- アンケート調査の回答率向上策として、引き続き回答時にグッズ等を同封するなどの策が有効である。
- 平成 26 年度収集サンプルのアンケート調査回答期限後に送付されてきた有効回答については、平成 27 年度収集サンプルのアンケート調査時の集計・解析等を含めて取り扱うこととした。

ウ 平成 28 年度調査サンプルの収集方法について

(ア) これまでの調査サンプル収集頭数の課題等について

① 親兄弟から引き離す理想的な時期に関する日齢別の比較検討

収集した調査サンプルに対してアンケート調査を行い、噛み癖、吠え癖等の問題となる行動の発生状況を調査・分析し、親等から引き離す理想的な時期の知見の充実を図るには、動物愛護管理法及び同法附則でそれぞれ規定する「幼齢の犬又は猫に係る販売等の制限日齢」を念頭に、幼齢犬猫の 45 日齢規制個体(46 日齢以上の個体)、49 日齢規制個体(50 日齢以上の個体)、56 日齢規制個体(57 日齢以上の個体)を調査サンプルとして収集し、比較検討を行うことが重要となる。

② 調査サンプル収集の時期と幼齢な犬猫の販売等制限等について

調査サンプル収集期間を平成27年6月から同年12月末までとして、犬猫等販売業でマイクロチップを装着して販売された犬猫を対象に調査サンプル収集を行ってきたが、幼齢犬猫の販売等は45日齢制限として46日齢以上の個体販売等が適法である期間でもあった(平成28年8月31日までの間)。

また、一般的に犬猫購入者は年齢・日齢の若い犬猫を好んで購入する傾向があり、収集した調査サンプルも46日齢に近い個体が多く、現状では日齢別比較検討するための「56日齢規制個体(57日齢以上の個体)」が極めて少ない状況となり、平成28年度業務においても同様の傾向となることが危惧されてきた。

(イ) 平成28年度調査サンプルの収集方法について

平成28年9月1日からは、幼齢犬猫の販売制限が49日齢制限として50日齢からの販売等となることを念頭に、平成28年度調査サンプル収集に関する検討等を行った。

① 収集方法に関する主な意見等

- 親等から引き離す理想的な時期の検討にあたって、56日齢規制個体(57日齢以上の個体)の調査サンプルはどの程度収集が必要か。
- 幼齢な犬猫に係る販売等の制限を遵守する犬猫等販売業に対し、56日齢規制を特別に上乗せした調査サンプル収集の協力を求める場合には、当該犬猫等販売業の負担等を考慮する必要がある。
- 56日齢個体(57日齢以上の個体)の調査サンプル収集には、繁殖を行っている犬猫等販売業の協力が必要である。
- 繁殖と販売を行っている犬猫等販売業は、比較的小規模な業者が多く、販売時のマイクロチップ装着が難しいのでは。

② 57日齢以上の犬猫の調査サンプル収集実施に関する留意事項

- 56日齢個体(57日齢以上の個体)サンプルは、回収率を見込んで500頭から600頭程度は必要であること。
- 調査サンプル収集業務の的確性・迅速性の観点から、過年度協力店には引き続きの早い時期からの積極的な協力方を願う必要があること。
- 特に、同一業者により繁殖を行い店舗で販売する犬猫等販売業に協力を求めて、平成28年8月末までの間に56日齢個体(57日齢以上の個体)サンプル収集に努めることを検討する必要があること。
- 特別に現行の日齢制限を上乗せした調査サンプル収集の協力を求

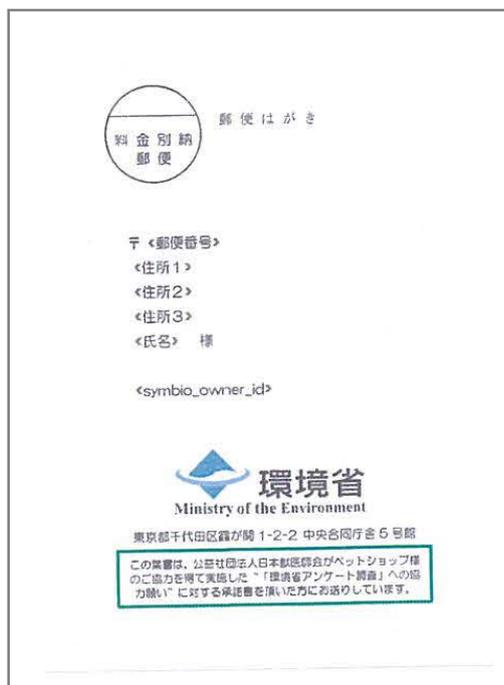
める場合は、当該犬猫等販売業の負担への考慮を検討する必要があること。

- 繁殖を行っている犬猫等販売業に対し、56日齢個体(57日齢以上の個体)サンプル収集の協力を求める際に、特にPark・ペットオークション市場関係者と調整が必要な場合には、あらかじめ業務発注者(環境省)が調整等を行う必要があること。
  - 特に、Park・ペットオークション市場関係者との調整が必要な場合には、あらかじめ調整を行う必要がある。
  - サンプル収集期間は平成28年6月頃開始が適当。
- ③ 50日齢から56日齢の犬猫の調査サンプル収集実施に関する留意事項
- 過年度協力動物取扱業に協力を求め、平成28年9月以前からできるだけ50日齢以上のサンプル個体を収集するように努める。

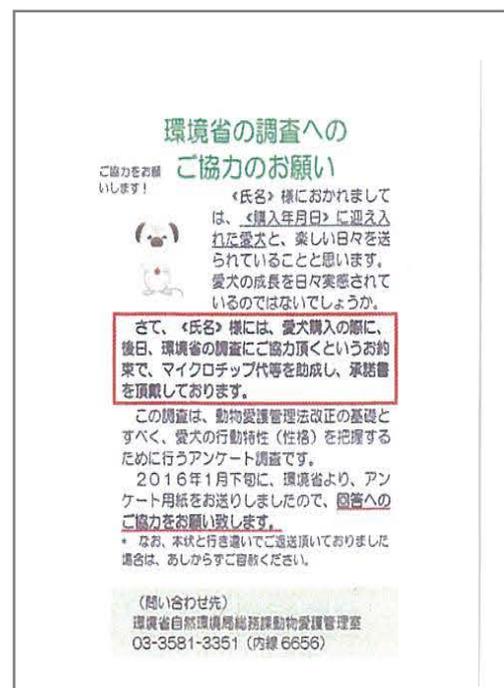
【参考】(第4回検討会報告を踏まえ作成された「督促はがき」)

<(4)-イ-(ア) アンケート発送数等(無回答者に対する督促)関係 >

督促用「はがき」表面(犬・猫共通の案)



<督促用「はがき」裏面(犬用の案)>



<督促用「はがき」裏面(猫用の案)>

**環境省の調査への  
ご協力のお願い**

ご協力をお願い  
いたします!



「氏名」様におかれましては、「購入年月日」に迎え入れた愛猫と、楽しい日々を送られていることと思います。愛猫の成長を日々実感されているのではないのでしょうか。

さて、「氏名」様には、愛猫購入の際に、後日、環境省の調査にご協力頂くというお約束で、マイクロチップ代等を助成し、承諾書を頂戴しております。

この調査は、動物愛護管理法改正の基礎とすべく、愛猫の行動特性（性格）を把握するために行うアンケート調査です。  
2016年1月下旬に、環境省より、アンケート用紙をお送りしましたので、回答へのご協力をお願い致します。

\* なお、本状と行き違いでご送頂いておりました場合は、あしからずご容赦ください。

(問い合わせ先)  
環境省自然環境局総務課動物愛護管理室  
03-3581-3351 (内線 6656)

(「合同会社 Symbio」 作成)

### Ⅲ 平成 27 年度調査手法等に関する一般飼い主や店舗等への普及広報資料の作成について

平成 26 年度調査業務で作成した普及広報資料を基に、アンケート調査時期等の記述を加えた「チラシ」及び「ポスター」を作成し、調査サンプル収集協力店で本業務に関する普及広報用と犬猫購入希望者説明用の資料とした。

#### 1 「チラシ」の作成について

A4 版、カラー両面印刷で、表面を「アンケート調査協力依頼」とし、裏面を「M C の効果(有用性)」として 8,000 枚を作成して、協力店 5 社に配布し、犬猫購入希望者への本業務内容等の説明資料とした。

#### 2 「ポスター」の作成について

A 2 版、カラー印刷、400 枚を作成し、チラシ同様に協力店 5 社に配布し、犬猫購入希望者への本業務内容等の説明資料とした。

<作成した「チラシ(表面)」>

<作成した「チラシ(裏面)」>



<作成した「ポスター」>



<チラシ・ポスターの配布内訳>

協力店	協力店舗数	ポスター配布数	チラシ配布数
株式会社A社	42	90	2,000
株式会社B社	17	40	1,200
株式会社C社	105	220	3,200
株式会社D社	12	30	1,200
株式会社E社	4	20	400
合計	180	400	8,000

IV 平成27年度調査サンプルの収集について

1 承諾書の作成について

アンケート調査に協力する飼い主向けに「承諾書(A4版)」を4,500枚作成し、協力店5社に配布して承諾飼い主に記入を願った。

また、協力店の協力を得ながら徴する承諾書に関して、協力飼い主が記入する際

の「留意点」を取りまとめたチラシ(A4版)を作成し、協力店5社に配布して説明等の協力を願った。

## 2 調査合意飼い主からの承諾書の提出について

親等からの引き離し時期を把握した上で販売される犬・猫について、販売後に購入者の下で飼育管理された状況での、噛み癖や吠え癖等の発生状況について調査を実施するためのサンプル 3,000 頭以上を収集することとし、一般社団法人全国ペット協会の協力を得ながら、本業務への協力店5店・社(合計180店舗)において、別途作成した広報資料(ポスター・チラシ)を用いて、犬又は猫の購入希望者に本業務内容の説明を行い、調査サンプルとして3,311名の犬猫購入者(購入した犬猫3,311頭分)から、後日行う追跡調査(アンケート調査)に関する「承諾書」の提出を得た上で協力を取り付けた。

## 3 調査サンプルの管理等について

本業務に関連し後日行われる追跡調査(アンケート調査)開始までの間に、当該犬又は猫のサンプルに係る登録情報に関し、当該犬又は猫の死亡、譲渡し、承諾者の転居等が生じた旨の情報が得られた場合には、当該登録情報の削除・修正(更新)を行うこととした。

### <作成した「承諾書」>

### <作成した「記入上の留意点」>

**新しくわんちゃん・ねこちゃんの飼い主になる方へご協力をお願い**

わんちゃん、ねこちゃんをご購入された皆様へアンケートご協力をお願いです。  
わんちゃん、ねこちゃんが生まれてから一定期間、親、兄弟と過ごす時期は「社会化期」と言われ、親兄弟とともに過ごす中で社会性を身につけ、家族の一員として飼い主さまと生活するために大切な時期と言われています。環境省では、この社会化期の適切な期間について調査をしています。  
新しく飼い主になる皆様にご協力いただき、社会化期に関する多くの調査をすることで、今後、さらにペットと人が幸せに暮らせるより良い社会づくりを進めていきたいと考えています。  
アンケート調査に必要なマイクロチップ費とマイクロチップ情報の登録料は負担させていただきます。ぜひご協力ください。

**【飼い主様にしていただくこと】**  
○ご購入後、概ね平成28年秋頃を予定に環境省からアンケート用紙を送付しますのでご協力をお願いします。(マイクロチップ情報の登録時に頂きました個人情報も、適切に管理し「環境省アンケート調査」及び「犬猫の迷子等の飼育者探し」にのみ使用します。)

**【ご不明な点は下記までご連絡をお願いします】**  
環境省「平成27年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査手法等検討業務」  
(お問い合わせ先) 業務担当者：公益社団法人 日本獣医師会 電話 03(3475)1695  
東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西棟23F

---

**ご 承 諾 書**

公益社団法人 日本獣医師会 殿  
この度の、ペットの購入に際し、環境省「平成27年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査手法等検討業務」に関して、平成28年秋頃に予定している環境省アンケート調査に協力することを承諾します。

① ご記入月日(ご承諾日)：平成27年 月 日

② ご承諾者様のお名前： .....

**【販売店様ご記入欄】**

・生年月日：平成 年 月 日 生まれ

・親等から引き離された日：平成 年 月 日

・MC番号 

3	9	2	1	4					
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--

・販売店名(ゴム印等可)

平成 年 月 日

**環境省事業にご協力いただく動物取扱業者の皆様**  
公益社団法人日本獣医師会 事務局

この度は、本事業にご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
飼い主様からアンケートの承諾書を取得していただく際、及びその後マイクロチップデータの登録を申請していただく際に、ご注意ください事項をお知らせいたしますので、たいへんお手数ですが、ご寛寛の上、ご留意下さいますようお願い申し上げます。

○ 承諾者名とマイクロチップ登録者名の一致  
氏名が異なる場合(名字が同じ場合も含む)には、マイクロチップの登録者は、承諾者ではないということになってしまいますので、マイクロチップの登録住所にアンケートを送付できません。マイクロチップの登録申請をする方のお名前を、承諾書に記入をしていただくよう、お願いいたします。

○ マイクロチップ登録を二重申請しない  
承諾者のマイクロチップを登録する際は、通常の登録申請様式に入力の上、それが環境省事業の承諾者の情報であるということが分かるようタイトル等に明記し、承諾者と承諾者以外の登録者のファイルを、分けて申請してください。また、申請済みの承諾者情報は、重複申請にならないよう、通常のマイクロチップ登録と一緒に再度申請しないようお願いいたします。

○ 生年月日と仕入日(親との引離し日)の確認  
仕入時の日齢が46日以上でなければならないことは動物愛護法で決められています。承諾書を提出いただく前に、仕入日から生年月日を引いた日齢が、46日以上であることをご確認ください。また、日付の年度等の記載ミスがたいへん多く見受けられますのでご注意ください。

○ 承諾書、マイクロチップ登録の早めの提出のお願い  
本事業の次の検討会は、9月2~4日の間に開催されることと決定しており、その際に、日齢の分布などを、資料として提出する必要があります。非常にタイトなスケジュールとなっております、恐縮ですが、購入者から提出頂いた承諾書原本の送付、承諾者のマイクロチップ登録の申請は、なるべくこまめに、またなるべく早めにご対応いただけるとたいへん助かります。8月3週目くらいまでに、あらかじめZPK本部から連絡のあった予定数の承諾書の送付、マイクロチップ登録申請を、終了いただけると幸いです。

ご不明な点がございましたら、お手数ですが、下記までご連絡いただけますよう、よろしくお願いたします。

日本獣医師会事務局 (担当者名)  
03-3475-1695  
mo@nichiju.or.jp

<「承諾書」配布内訳>

協力店	承諾書配布数
株式会社 A社	1,000
株式会社 B社	600
株式会社 C社	2,000
株式会社 D社	600
株式会社 E社	300
合計	4,500

4 収集サンプル(犬・猫)の日齢別内訳について

(1) 収集した犬の日齢内訳(合計 2,533 頭)について

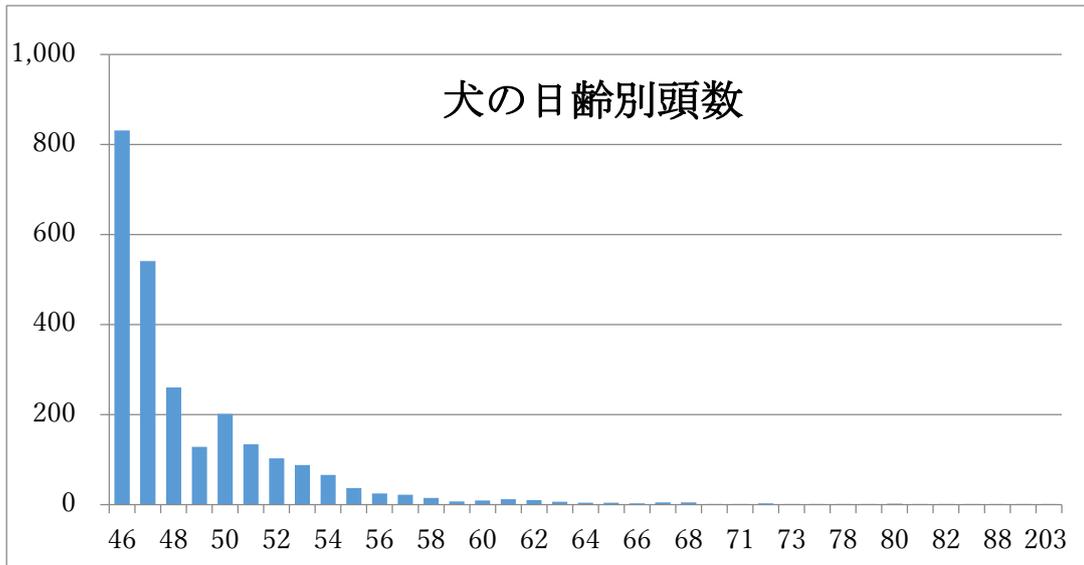
サンプルとして収集した犬 2,533 頭の日齢は、46 日齢(831 頭)、47 日齢(541 頭)、48 日齢(260 頭)、49 日齢(128 頭)が 69.5%(1,760 頭)を占め、更に 50 日齢(201 頭)、51 日齢(134 頭)、52 日齢(103 頭)、53 日齢(88 頭)、54 日齢(66 頭)、55 日齢(37 頭)、56 日齢(25 頭)が 25.8%(654 頭)を占め、57 日齢以上が 4.7%(119 頭)であった。

<収集した犬のサンプル日齢内訳一覧>

(合計 2,533 頭)

犬日齢	頭数	備考
46	831	計 1,760 頭 (69.5%)
47	541	
48	260	
49	128	
50	201	計 654 頭 (25.8%)
51	134	
52	103	
53	88	
54	66	
55	37	
56	25	

犬日齢	頭数	備考
57	22	計 119 頭 (4.7%)
58	15	
59	7	
60	9	
61	12	
62	10	
63	6	
64	4	
65	4	
66	3	
67	5	
68	5	
70	1	
71	1	
72	3	
73	1	
76	1	
78	1	
79	1	
80	2	
81	1	
82	1	
87	1	
88	1	
120	1	
203	1	



(2) 収集した猫の日齢内訳(合計 778 頭)について

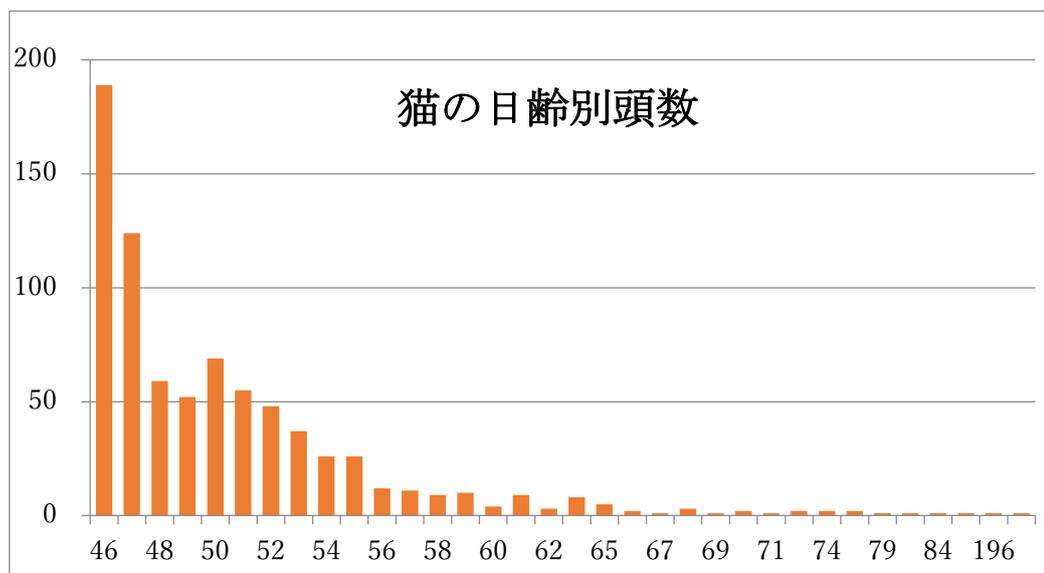
サンプルとして収集した猫 778 頭の日齢は、46 日齢(189 頭)、47 日齢(124 頭)、48 日齢(59 頭)、49 日齢(52 頭)が 54.5%(424 頭)を占め、50 日齢(69 頭)、51 日齢(55 頭)、52 日齢(48 頭)、53 日齢(37 頭)、54 日齢(26 頭)、55 日齢(26 頭)、56 日齢(12 頭)が 35.1%(273 頭)を占め、57 日以上が 10.4%(81 頭)であった。

<収集した猫のサンプル日齢内訳一覧>

(合計 778 頭)

猫日齢	頭数	備考
46	189	計424頭 (54.5%)
47	124	
48	59	
49	52	
50	69	計273頭 (35.1%)
51	55	
52	48	
53	37	
54	26	
55	26	
56	12	

猫日齢	頭数	備考
57	11	計81頭 (10.4%)
58	9	
59	10	
60	4	
61	9	
62	3	
63	8	
65	5	
66	2	
67	1	
68	3	
69	1	
70	2	
71	1	
73	2	
74	2	
75	2	
79	1	
81	1	
84	1	
115	1	
196	1	
411	1	



## 5 協力費の負担等について

- (1) 調査協力合意者の購入する犬猫へのマイクロチップ装着費の一部負担について

調査合意飼い主が購入する犬又は猫へのマイクロチップ装着に係る経費の中で、マイクロチップ費を、請負者が本業務協力費として負担した。

- (2) 当該犬又は猫に装着したマイクロチップに係る情報の登録費の負担について

犬猫の購入者(飼い主)が行う公益社団法人日本獣医師会マイクロチップ情報データベース(動物ID普及推進会議データベース)への登録に係る費用を、請負者が本業務協力費として負担した。

- (3) 協力店への事務作業費用の負担について

協力店での購入予定者等に対する本業務内容等の説明事務費及び協力店が犬猫の購入者(調査協力合意飼い主)に代わって、公益社団法人日本獣医師会が管理するマイクロチップ情報データベース(動物ID普及推進会議データベース)に登録する際の事務作業費を、請負者が本業務協力費として負担した。

## V おわりに

### 1 平成 27 年度調査手法等に関する検討会について

#### (1) 検討委員等について

仕様書(別紙 2-検討委員リスト(予定))に基づき、それぞれの役職に従事する者 6 名を委員とし、過年度業務結果を踏まえた「調査手法の詳細」、「スケジュール」、「取りまとめ方法」等に関する検討会を 4 回開催した。

#### (2) 主な検討結果及び課題等について

##### ア 調査サンプルの収集業務について

###### ① 調査サンプル収集等について

犬猫等販売業店舗で犬猫を購入する者の中から、購入後に実施される追跡調査(アンケート調査)に協力を合意した購入者(飼い主)の犬猫計 3,000 頭以上を、12 月末までに収集することとして業務を開始した。

###### ② 調査サンプルの条件等について

- i 調査サンプルは、仕様書により「親等からの引き離し時期を把握した上で販売される犬猫」とした。
- ii 「親等から引き離された時期」は、犬猫等販売業が繁殖を行っている事業者若しくは Park・ペットオークション市場から購入した日(仕入日)とした。

###### ③ サンプル収集協力店について

- i 調査サンプルを「的確かつ迅速に収集」するため、犬猫等販売業の全国団体である「一般社団法人全国ペット協会(小島章義会長・3,700 会員)」の協力を得ながら、5 社 180 店舗を協力店とした。
- ii それぞれの協力店では、「協力合意飼い主に関する情報」及び「マイクロチップ番号等の登録情報」を、的確かつ迅速に業務請負者である公益社団法人日本獣医師会に伝達するため、各協力店が当該情報をデータ化し送信する方法を取り入れサンプル情報の迅速化に努めることとした。

##### イ 収集サンプルの日齢等について

本年度収集サンプル数は、3,311 頭(犬 2,533 頭、猫 778 頭)であった。

また、その日齢内訳等は以下に区分された。

【 収集した犬の日齢区分別内訳 】

日 齢 区 分	頭 数	備 考
46日齢～49日齢	1,760頭	69.5%
50日齢～56日齢	654頭	25.8%
57日齢以上	119頭	4.7%

【 収集した猫の日齢区分別内訳 】

日 齢 区 分	頭 数	備 考
46日齢～49日齢	424頭	54.5%
50日齢～56日齢	273頭	35.1%
57日齢以上	81頭	10.4%

## 2 平成 27 年度調査手法等に関する一般飼い主や店舗等への普及広報資料の作成について

普及広報資料として今年度作成・配布する「チラシ」、「ポスター」については、過年度業務で作成したものを基に第 1 回検討会での修正等の意見を踏まえ、以下の修正を加えて作成し協力店に配布し、協力飼い主に対する協力依頼用を使用することとした。

### (1) アンケート調査時期の明示の必要性について

購入時期とアンケート調査時期に時間的開きがあることから、協力飼い主に依頼するアンケート調査の実施時期(調査送付時期)を明示する必要があるとされた。

### (2) 検討会の意見を反映したチラシ・ポスターの作製について

チラシ・ポスターに、「アンケート調査時期：平成 28 年秋頃の予定」との文面を加えて作成し、配布した。

## 3 平成 27 年度調査サンプルの収集結果について

### (1) 協力合意飼い主情報に関するマッチングについて

データ送信を受けた「飼い主情報・登録情報」と、別途送付(郵送)を受けた「協力合意飼い主承諾書」とのマッチング作業に相当の時間を要した。

マッチング作業は、協力店で当該犬又は猫を直接購入した者の名前と、購入後の当該家族内での飼い主登録者の名前が異なってしまう場合が多々見受け

られることから、後日行われるアンケート調査に必要なサンプル情報を正確に収集するには不可欠なものである。

このため、「承諾書等に関する記入上の留意点」を作成し、協力店及び協力飼い主に配布・周知し、マッチング作業の迅速性をより高めて正確なサンプル情報収集に努めたが、作業時間を大幅に短縮するまでには至らなかった。

(2) これまでに収集した調査サンプルについて

ア サンプル収集期間及び収集頭数について

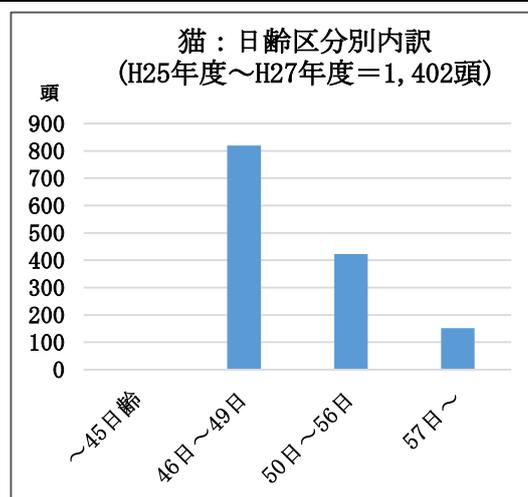
- 収集期間 : 平成 25 年度から平成 27 年度までの間
- 収集頭数 : 6,609 頭(犬 5,207 頭、猫 1,402 頭)

イ 収集したサンプルの日齢区分別内訳について

調査サンプルとして収集した 6,609 頭の内訳は以下の通りとなった。

(平成 25 年度～平成 27 年度の間の実績)

日齢区分		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	合 計
～45 日 齢	(犬)	14	—	—	14
	(猫)	2	—	—	2
	(小計)	16	—	—	16 (0.2%)
46 日～49 日 齢	(犬)	199	1,913	1,760	3,872
	(猫)	34	362	424	820
	(小計)	233	2,275	2,184	4,692 (71.0%)
50 日～56 日 齢	(犬)	40	375	654	1,069
	(猫)	8	147	273	428
	(小計)	48	522	927	1,497 (22.7%)
57 日 齢 ～	(犬)	16	117	119	252
	(猫)	1	70	81	152
	(小計)	17	187	200	404 (6.1%)
合 計	(犬)	269	2,405	2,533	5,207
	(猫)	45	579	778	1,402
	(計)	314	2,984	3,311	6,609 (100%)



#### 4 平成 28 年度の調査サンプル収集方法について

第 4 回検討会において、過年度業務を踏まえて次年度業務における調査サンプルの収集方法等について意見交換等が行われた。

##### (1) 57 日齢以上の調査サンプル収集について

###### ア 動物愛護管理法で規定する幼齢犬・猫に係る販売等の制限等について

動物愛護管理法第 22 条の 5 で規定する「出生後 56 日」を経過しない犬又は猫の販売等の制限は、同改正法附則第 7 条第 1 項・第 2 項で、平成 28 年 8 月 31 日までは「出生後 45 日」とし、平成 28 年 9 月 1 日から別に法律で定める日までは「出生後 49 日」と読み替えることとされている。

一方、別に法律で定める日については、同条第 3 項で「この法律施行 5 年(平成 30 年 9 月)以内に検討する」こととされている。

###### イ 平成 27 年度調査サンプルの収集業務について

科学的知見の充実を踏まえた犬猫幼齢個体を親等から引き離す理想的な時期等について、マイクロチップを活用した犬猫の生年月日の証明担保措置の充実等を勘案しながら調査検討した。

具体的な調査方法としては、犬猫等販売業において生年月日及び親等から引き離された時期が明確にされ販売した幼齢犬猫個体が、飼い主の下で飼養管理された状況での問題となる行動の発生状況を調査するためのサンプル 3,311 頭(犬 2,533 頭、猫 778 頭)を収集した。

また、過年度に収集したサンプルを対象とした問題となる行動の発生状況等の調査は、別途「平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関するアンケート調査」が行われた。

なお、今年度収集した調査サンプルを対象とするアンケート調査は、次年度業務で行われるものである。

###### ウ 調査サンプル収集に関する課題等について

###### (ア) 親兄弟から引き離す日齢別の比較検討について

これまでに収集したサンプルに対してアンケート調査を行い、噛み癖、吠え癖等の問題となる行動の発生状況を調査・分析し、親等から引き離す理想的な時期の知見の検討を充実するには、動物愛護管理法及び同法附則で規定する「幼齢の犬又は猫に係る販売等の制限」に沿

って、幼齢犬猫の45日齢規制個体(46日齢以上の個体)、49日齢規制個体(50日齢以上の個体)、56日齢規制個体(57日齢以上の個体)をサンプルとして収集し、比較検討などを行うことが重要となるが、現状では「56日齢規制個体(57日齢以上の個体)」が不足することが危惧されるところである。

(ウ) 幼齢の犬・猫に係る販売制限の現状等について

① 動物愛護管理法に基づく販売等の制限について

動物愛護管理法第22条の5(幼齢の犬又は猫に係る販売等の制限)では、出生後56日を経過しないものについての販売等をしてはならないとされている。しかし、同法附則第7条第1項・第2項で、平成28年8月31日までは、この56日齢を「45日齢(46日齢以上の販売等)」とし、さらに、平成28年9月1日から別に法律で定める日までは「49日齢(50日齢以上の販売等)」と読み替えることとされている。

② 調査サンプル収集の時期と法律に基づく販売等制限等について

平成27年6月から同年12月末までを主な収集期間として、犬猫等販売業でマイクロチップを装着して販売された犬猫を対象に調査サンプル収集を行ったものである。

また、調査サンプルとなる犬猫を販売する犬猫等販売業に対する動物愛護管理法上の幼齢犬猫の販売等の制限は、平成28年8月31日までは45日齢制限として46日齢以上の個体の販売等が適法であり、また、犬猫の購入者は年齢・日齢のあまり経過していな犬猫を好んで購入する傾向があることから、結果的に収集した調査サンプルも46日齢から49日齢までの個体が多くなることとなった。

平成28年度業務においても、平成28年9月1日以降は、49日齢制限として50日齢から56日齢までの個体が多くなり、57日齢以上の個体の調査サンプル収集が少なくなるのではないかと想定される。

(2) 平成28年度の調査サンプル収集方法について

ア 平成28年度業務での調査サンプル収集に留意する意見等について

不足が危惧される「56日齢個体(57日齢以上の個体)」のサンプルに関し、平成28年度業務における調査サンプルの収集等に関して、以下の事項に留意することとされた。

- 56日齢規制に向けた調査充実のために56日齢個体(57日齢以上の個体)サンプルの積極的収集が必要であること。
- 56日齢個体(57日齢以上の個体)サンプルは、回収率を見込んで500頭から600頭程度は必要であること。
- 調査サンプル収集業務の的確性・迅速性の観点から、過年度協力店の犬猫等販売業には引き続きの協力方を検討する必要があること。
- 特に、56日齢個体(57日齢以上の個体)サンプル収集のために、同一業者により繁殖を行い店舗で販売する犬猫等販売業に協力を求めていくことを検討する必要があること。
- 特別に現行の日齢制限を上乗せした調査サンプル収集の協力を求める場合は、当該犬猫等販売業の負担への考慮を検討する必要があること。
- 繁殖を行っている犬猫等販売業に対し、56日齢個体(57日齢以上の個体)サンプル収集の協力を求める際に、特にPark・ペットオークション市場関係者と調整が必要な場合には、あらかじめ業務発注者(環境省)が調整等を行う必要があること。
- 平成28年度は、幼齢犬猫の販売制限が「45日齢(46日齢以上の販売等)」から「49日齢(50日齢以上の販売等)」に移行することを踏まえた調査サンプル収集スケジュールを検討する必要があること。

## 平成 27 年度調査手法等に関する検討会資料

(第 1 回検討会～第 4 回検討会資料)

「平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す  
理想的な時期に関する調査手法等検討会」（第 1 回）

平成 27 年 5 月 20 日(水)  
午前 10 時～正午  
日本獣医師会会議室

- 1 業務請負者挨拶
- 2 環境省挨拶及び平成 27 年度業務概要説明
- 3 委員紹介
- 4 議事等
  - (1) 平成 27 年度業務の概要及び検討会スケジュール等の説明
  - (2) 平成 27 年度調査手法等に関する検討
    - ア 調査手法等に関する一般飼い主や店舗等に配布する普及広報資料
    - イ 調査サンプルの収集及び管理
    - ウ その他  
(収集した調査サンプルに関するアンケート調査回答率向上対策)
  - (3) 今後の調査スケジュール(予定)の確認

【資料】… 別紙による。

環境省「平成27年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す  
理想的な時期に関する調査手法等検討業務」に係る検討会委員名簿

(敬称略)

氏 名	所 属 等
菊 水 健 史	麻布大学教授 (伴侶動物学研究室)
細井戸 大 成	公益社団法人 日本獣医師会理事(小動物臨床部会長)
堤 田 治	公益社団法人 日本愛玩動物協会事業部長
小 島 章 義	一般社団法人 全国ペット協会会長
筒 井 敏 彦	一般社団法人 全国ペット協会副会長
高 木 智 春	合同会社 Symbio 代表社員

事務局担当 (業務請負者)	公益社団法人 日本獣医師会 連絡先 : 03(3475)1695 Eメール : hokankyo@nichiju.or.jp
------------------	--

# 資 料

## 「平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す 理想的な時期に関する調査手法等検討会」(第 1 回)

平成 27 年 5 月 20 日(水)  
午前 10 時 ~ 正午  
日本獣医師会会議室  
業務請負者公益社団法人日本獣医師会

○ 業務の実施方針等 .....	1
I 調査手法等に関する検討会の開催 .....	1
1 検討会委員 .....	1
2 検討会スケジュールの確認等 .....	2
・ 別紙「主な業務のスケジュール(案)」	
・ 別紙「検討会開催スケジュール(案)」	
II 調査手法等に関する一般飼い主や店舗等への普及広報資料の作成 .....	5
1 チラシ、ポスターの仕様等 .....	5
2 チラシ、ポスターの修正案 .....	6
III 調査サンプルの収集及び管理 .....	9
1 調査サンプルの収集方法について .....	9
2 協力店について .....	9
3 協力飼い主への協力費 .....	10
4 協力費の支払い方法等について .....	10
5 マイクロチップデータ登録について .....	10
6 収集調査サンプルに係る当該犬猫の個体情報把握 .....	10
7 調査サンプルの収集スケジュール .....	11
8 承諾書(修正案) .....	12
IV その他	
収集した調査サンプルに関するアンケート調査回答率の向上対策 .....	13

## 平成 27 年度 犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す 理想的な時期に関する調査手法等検討業務

### 【 業務の実施方針等 】

#### 1 調査手法等に関する検討会の開催

平成27年度調査内容、調査手法等の詳細、スケジュール、取りまとめ方法、評価方法等に関して、過年度検討会開催結果及び開催経験を踏まえて、更に、改正法施行後5年以内に検討するとされている平成30年8月末日までの年月を視野に本年度検討会を進める。

#### 2 調査手法等に関する一般飼い主や店舗等への普及広報資料の作成

過年度業務で作成した普及広報資料(チラシ・ポスター)の修正案を作成し、検討会で内容等検討の上で作成し配布する。

#### 3 調査サンプルの収集及び管理

- (1) 過年度業務結果を踏まえ、調査手法等検討会で協力店等を選定し、調査サンプルを収集する。
- (2) 調査サンプルは、平成 27 年12月末までに選定協力店等で犬猫を購入し、本業務への協力を承諾した者の飼養管理する犬猫3,000頭以上を収集する。
- (3) 調査サンプルとして承諾が得られた者が購入する犬猫は、当該協力店等の獣医師によりマイクロチップの装着が行われているものとする。
- (4) 収集した調査サンプルに関するマイクロチップ情報は、日本獣医師会データベース(動物ID普及推進会議データベース)に登録する。
- (5) 収集した犬猫サンプルについて、譲り渡し、購入者転居等の情報が得られた場合は、当該サンプル情報の更新等を行う(過年度業務で収集したサンプルも同様とする)。

### I 調査手法等に関する検討会の開催

#### 1 検討会委員

氏 名	所 属 等
菊 水 健 史	麻布大学教授(伴侶動物学研究室)
細井戸 大 成	公益社団法人 日本獣医師会職域理事(小動物臨床担当)
堤 田 治	公益社団法人 日本愛玩動物協会事業部長
小 島 章 義	一般社団法人 全国ペット協会会長
筒 井 敏 彦	一般社団法人 全国ペット協会副会長
高 木 智 春	合同会社 S y m b i o 代表社員

## 2 検討会スケジュールの確認等(4回/年度)

### (1) 第1回検討会(平成27年5月20日(水))

- ① 過年度業務の確認等
- ② 普及広報資料の作成等
- ③ 平成26年度アンケート調査に係る報告等
- ④ 調査サンプル収集等の検討等
  - ・ 調査サンプル収集協力店等の選定等
  - ・ 親等からの引き離し時期の内容及び犬猫の内訳の検討等
  - ・ 調査サンプル収集協力飼い主の検討及び協力承諾書の検討等
- ⑤ その他

### (2) 第2回検討会(平成27年8月下旬～9月上旬予定)

- ① 調査サンプル収集等の現状報告・見直し等
- ② 取りまとめ方法等の検討等
- ③ 評価方法等の検討等
- ④ その他

### (3) 第3回検討会(平成27年11月下旬～12月上旬予定)

- ① 取りまとめ方法等の検討(見直し)等
- ② 評価方法等の検討(見直し)等
- ③ その他

### (4) 第4回検討会(平成28年1月下旬～2月上旬予定)

- ① 取りまとめ方法等の検討(見直し)等
- ② 評価方法等の検討(見直し)等
- ③ 次年度業務に向けた課題等の整理
- ④ その他

(別紙 「主な業務のスケジュール(案)」、「検討会開催スケジュール(案)」参照)

【別紙「主な業務のスケジュール」(案)

業務	時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
○ 担当官との打合せ								検討会開催の都度4回、その他必要の都度					
1 検討会の開催													
(1) 委員の委嘱													
(2) 検討会の開催			第1回検討会			第2回検討会			第3回検討会		第4回検討会		
2 調査手法等に関する一般 飼い主・店舗等への普及広 報資料作成													
(1) チラシ・ポスターの作成													
(2) チラシ・ポスターの配布				配布先等・ZPKと協議選定									
(3) チラシ・ポスターの活用													
3 調査サンプルの収集・管理													
(1) 協力店の確保													
(2) サンプルの収集			ZPKと協議選定										
(3) サンプルの整理・更新													
(4) 過年度サンプルの更新													
4 報告書の提出													

別紙 「検討会開催スケジュール」(案)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
○ 担当官との打合せ	↑ (第1回検討会)	↑ (第1回検討会)			↑ (第2回検討会)	↑ (第2回検討会)		↑ (第3回検討会)	↑ (第3回検討会)	↑ (第4回検討会)	↑ (第4回検討会)	
○ 検討会の開催	↑ (第1回)	↑ (第1回)			↑ (第2回)	↑ (第2回)		↑ (第3回)	↑ (第3回)	↑ (第4回)		
1 過年度業務の確認等	↑ (第1回検討会・確認等)	↑ (第1回検討会・確認等)			↑ (第2回検討会・確認)	↑ (第2回検討会・確認)		↑ (第3回検討会・確認)	↑ (第3回検討会・確認)			
2 普及広報資料検討等	↑ (第1回検討会)	↑ (第1回検討会)										
3 親等からの 引き渡し時期の内容検討等	↑ (第1回検討会)	↑ (第1回検討会)			↑ (第2回検討会・見直し等)	↑ (第2回検討会・見直し等)						
4 犬猫内訳の検討等	↑ (第1回検討会)	↑ (第1回検討会)			↑ (第2回検討会・見直し等)	↑ (第2回検討会・見直し等)						
5 調査サンプル及び 調査手法詳細等の検討等	↑ (第1回検討会)	↑ (第1回検討会)			↑ (第2回検討会・見直し等)	↑ (第2回検討会・見直し等)						
6 取りまとめ方法等の検討					↑ (第2回検討会)	↑ (第2回検討会)		↑ (第3回検討会・見直し等)	↑ (第3回検討会・見直し等)	↑ (第4回検討会・見直し等)	↑ (第4回検討会・見直し等)	
7 評価方法等の検討					↑ (第2回検討会)	↑ (第2回検討会)		↑ (第3回検討会・見直し等)	↑ (第3回検討会・見直し等)	↑ (第4回検討会・見直し等)	↑ (第4回検討会・見直し等)	
8 その他 (スケジュール見直し等含む)	↑ (第1回検討会)	↑ (第1回検討会)			↑ (第2回検討会)	↑ (第2回検討会)		↑ (第3回検討会)	↑ (第3回検討会)	↑ (第4回検討会)	↑ (第4回検討会)	

## II 調査手法等に関する一般飼い主や店舗等への普及広報資料の作成

犬猫幼齢個体を親等から引き離す理想的な時期に関する調査手法等について、犬猫の購入者、購入希望者等一般向けに広報するために作成した平成26年度チラシ、ポスターを基に修正案を作成し(別添資料「チラシ・ポスター修正案」参照)、「第1回調査手法等に関する検討会」で検討を行い、その結果に基づき平成27年度用のチラシ、ポスターを作成して、各協力店舗に配布し、本業務に関する一般飼い主等への普及広報・説明資料とする。

- 1 協力店舗で、犬猫幼齢個体を購入する者(飼い主)を対象に普及広報用チラシ・ポスターを配布又は掲出する。

### 【チラシ・ポスターの仕様等】

平成27年度用チラシ	A4版 両面カラー印刷	8,000枚程度
平成27年度用ポスター	B2版 片面カラー印刷	400枚程度

- 2 作成するチラシ、ポスターの修正案(別添資料「チラシ、ポスター」修正案)

- (1) 犬猫購入希望者向けチラシ修正案の主な内容(過年度作成チラシ・ポスターを基に検討する。)

- 協力店舗で犬・猫を購入する者を対象とした本調査業務の周知用であること。
- 幼い犬猫が成長していく過程で親兄弟と過ごす時期である社会化期が必要であること。
- 環境省では、社会化期等を考慮した幼齢な犬猫を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査を行うこと。
- この調査の一環として、環境省が後日実施する追跡調査(アンケート調査)への協力飼い主を募集していること。なお、募集期間は平成27年12月末頃までとすること。
- 調査に協力する犬猫の購入者(飼い主)には、購入する犬猫への所有明示措置としてのマイクロチップ装着時のマイクロチップ代金及び装着したマイクロチップに係る情報を公益社団法人日本獣医師会データベース(動物ID普及推進会議データベース)に登録する際の登録料を、協力費として環境省が負担すること。
- 購入希望者に配布するチラシでは、所有明示措置としてのマイクロチップの有用性等についての説明を加える等、飼い主へのマイクロチップによる所有明示措置への理解等を広める内容とすること。

- (2) 店舗掲示用ポスター修正案の主な内容(過年度作成チラシ・ポスターを基に検討する。)

- 「チラシ」表面を強調した内容とすること。
- 当該ポスター掲示店舗は、「環境省平成27年度動物愛護管理事業に協力している」旨の文言を付記した内容とすること。

当店でワンちゃん、  
ネコちゃんを  
購入される  
皆様へ

ワンちゃん、ネコちゃんと共に暮らすより良い環境づくりのために…

環境省からのお願い

# アンケートにご協力ください。

幼いワンちゃん、ネコちゃんが、新しい飼い主の方の、ご家族の一員として健やかに成長していくためには、生まれてから一定の間、親や兄妹たちと遊んだりして過ごす中で社会性を身につける「社会化期」が必要だと言われています。環境省では、幼いワンちゃん、ネコちゃんに必要な「社会化期」について、平成28年度にアンケートを予定しています。新しく飼い主になる皆様にご協力を頂き、より多くの事例を集め、親兄弟と過ごす理想的な期間について調査を充実させ、ご家族の一員として共に暮らすより良い環境づくりを進めて参ります。

マイクロチップ  
装着&登録で  
安心だワン!

このアンケートで  
私たちの性格も  
分かるそうニャ

平成27年12月末までに  
アンケート調査のご承諾を頂くと

マイクロチップ装着費の一部と  
マイクロチップ登録料を協力費として助成

また

ワンちゃんネコちゃんの  
性格タイプ診断カルテ進呈

致します。

## お問合せ先

■業務請負者  
公益社団法人 日本獣医師会  
〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1  
新青山ビル西館23階  
TEL: 03-3475-1695

■業務発注者  
環境省自然環境局総務課動物愛護管理室  
〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2  
中央合同庁舎5号館  
TEL: 03-3581-3351 (代表)



# 知っていますか? マイクロチップが、 あなたとペットを つなぐために 必要だってこと

**迷子**になっても、  
保護された時に身元が  
すぐに確認できます

**地震**などの災害時に  
はぐれても、飼い主の元に  
返ってくる確率が高まります

マイクロチップを  
装着したら…

**盗難**にあったと  
しても、番号の改ざん、  
消去はできません

**事故**にあい、  
怪我をして保護された時も、  
迅速な連絡が可能です

**検疫**がスムーズ  
になり、短い時間で  
出入国できます



## 読み取りは？

マイクロチップを専用のリーダーで読み取ると番号が出てきます。この番号は世界で唯一の番号であるため、確実にその飼い主のペットだということが分かります。

## 保護されたら？

動物病院や動物愛護センターで保護され、読み取られたマイクロチップ番号が照会されると、あらかじめ登録されていた飼い主の連絡先に連絡されます。

## 対応年数は？

リーダーから発信される電波によって、コイルに電圧が発生し、番号が伝送される仕組みになっており、電池式ではありませんので半永久的(30年程度)に使用できます。

ワンちゃん、ネコちゃんと共に暮らすより良い環境づくりのために…

当店は、環境省の平成 27 年度動物愛護管理事業に協力しています

# アンケートにご協力ください。

## 環境省からのお願い

環境省では、若いワンちゃん、ネコちゃんに必要な「社会化期」について、平成 28 年度にアンケートを予定しています。新しく飼い主になる皆様にご協力を頂き、より多くの事例を集め、親兄弟と過ごす理想的な期間について調査を充実させ、ご家族の一員として共に暮らすより良い環境づくりを進めて参ります。

マイクロチップ  
装着&登録で  
安心だワン!

このアンケートで  
私たちの性格も  
分かるそうニャ

平成 27 年 12 月末までに  
アンケート調査のご承諾を頂くと

マイクロチップ装着費の一部と  
マイクロチップ登録料を協力費として助成

また

ワンちゃんネコちゃんの  
性格タイプ診断カルテ進呈

致します。

### お問合せ先

■業務請負者

公益社団法人 日本獣医師会

〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1

新青山ビル西館 23 階

TEL : 03-3475-1695

■業務発注者

環境省自然環境局総務課動物愛護管理室

〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2

中央合同庁舎 5 号館

TEL : 03-3581-3351 (代表)



### III 調査サンプルの収集及び管理

親等からの引き離し時期を把握した上で販売される犬猫を購入した飼い主が、その後日常的に飼養管理した状況での「咬み癖、吠え癖」等の発生状況について、追跡調査(アンケート調査)を実施するための**サンプル(幼齢の犬猫)を平成27年12月末までに合計 3,000 頭以上を収集する。**

#### 1 調査サンプルの収集方法についての考え方

過年度同様に、犬猫等販売業者を会員とする一般社団法人全国ペット協会(以下「ZPK」)の協力を得て、**ZPK会員犬猫等販売業店舗(以下「協力店」という。)で販売する犬猫**に、予め当該店獣医師によりマイクロチップを装着し販売する犬猫を購入する者の中から、本アンケート調査に協力を承諾した者を協力飼い主として、その購入**犬猫計3,000 頭以上を調査サンプルとして平成27年12月末日までの間に収集する。**

- ① 調査サンプルの収集に際しては、予め作成する犬猫購入希望者向けのチラシ、ポスター等を用いる。
- ② 調査サンプルとする犬猫は、当該協力店で**親等から引き離された時期が把握されている犬猫とする。**

⇒ **平成 26 年度業務** … 親等から引き離された日は、商慣行では当該犬猫がオークション会場で取引される日が引き離された日と同一日であることから、本業務での引き離し日は、**協力店等がオークション会場等から当該犬猫を仕入れた日**とすることが妥当とした。

- ③ 犬猫の内訳等
  - ・ 収集する犬猫の頭数内訳  
**猫**に関しては、店舗における販売頭数の**1割程度**であること。
  - ・ 収集する犬猫の日齢内訳  
販売制限 56 日に係る経過措置：現行の 45 日規制は、**平成 28 年 9 月 1 日以降 49 日規制**となること。(改正法施行後 5 年目:平成 30 年 9 月 1 日)
  - ・ その他
- ④ 調査サンプルとなる犬猫の購入者に依頼する協力内容等  
販売後に購入者の下で飼養管理された状態での、咬み癖や吠え癖等の発生状況について、**環境省が後日行うアンケート調査に対する協力(回答)が必要となること。**また、**回答協力者は、別途、当該犬猫の性格診断等が得られる旨の説明も併せて行う。**

#### 2 協力店についての考え方

- ① 国内各地における犬猫の販売店を、**ZPKの協力を得ながら協力店として選定する。**
- ② 選定した協力店では、動物取扱責任者等により本業務内容等を記したチラシ等を用いて、犬猫の購入希望者に対し本業務の目的等を説明しながら、調査サンプルとなる犬猫の購入飼い主を選定し、選定飼い主(以下「協力飼い主」という。)の**購入した犬猫3,000頭以上を平成27年12月末日までに調査サンプルとして収集する。**
- ③ 協力店への協力費等  
協力店での調査サンプル収集に伴う**犬猫購入希望者への説明事務費を協力費として請負者が負担する。**

### 3 協力飼い主への協力費について

協力飼い主から「**調査サンプル承諾書**」(別紙「承諾書(修正案)」参照)の提出を受けたうえで、犬猫の所有明示措置として装着した「**マイクロチップ費**」及び「**当該マイクロチップデータの登録費**」を協力費として請負者が負担する。なお、承諾書は第1回検討会に修正案を提出して検討を経た上で作成する。

### 4 協力費の支払い方法等についての考え方

協力飼い主及び協力店に対する協力費の支払いは、**調査サンプル収集頭数に応じてそれぞれの協力店に一括して請負者が支払う。**

### 5 マイクロチップデータ登録についての考え方

- ① 公益社団法人日本獣医師会データベース(動物ID普及推進会議データベース)に登録する。
- ② 公益社団法人日本獣医師会データベースに登録した犬猫のサンプル情報は、当該サンプルに関して、**アンケート調査実施前に協力飼い主の都合等による譲渡し、転居又は死亡等の状況が判明した場合には、当該サンプルの登録情報更新(変更)等を行う。**この登録情報等の更新(変更)等は、**過年度収集サンプルについても同様とする。**

### 6 収集調査サンプルに係る当該犬猫の個体情報の把握についての考え方

過年度同様に、収集する調査サンプルは、個体毎に以下の情報を把握するものとする。

(1) 当該犬猫の情報(7項目)

- 販売店名及び販売日(購入日)並びに犬猫の別
- 生年月日
- 親等から引き離された日
- 獣医師によるマイクロチップの装着日及びマイクロチップ番号
- 性別
- 種類
- 毛色

(2) 飼い主(飼育者)の情報(6項目)

- 氏名
- 住所
- 電話番号
- 緊急連絡先
- F A X番号
- インターネット利用環境にある場合は、E-メールアドレス

なお、獣医師に係る情報は、別途「公益社団法人日本獣医師会データベース」の登録情報に基づき必要の都度把握が可能である。

7 調査サンプルの収集スケジュールの考え方

協力店での調査サンプル収集スケジュールは以下の予定とする。

**<調査サンプル収集予定数：3,150頭 (3,000頭×1.05)>**

期 間 等	目安となる頭数	備 考
平成27年 6 月期	500頭程度	期間毎の目安となる頭数は、協力店の販売状況により増減することがある。
同 年 7 月期	500頭程度	
同 年 8 月期	500頭程度	
同 年 9 月期	500頭程度	
同 年10月期	500頭程度	
同 年11月期	500頭程度	
同 年12月期	150頭程度	
合 計	3,150頭程度	

## 別紙「承諾書(修正案)」

### 新しくわんちゃん・ねこちゃんの飼い主になる方へご協力をお願い

わんちゃん、ねこちゃんをご購入された皆様アンケートご協力をお願いします。

わんちゃん、ねこちゃんが生まれてから一定期間、親、兄弟と過ごす時期は「社会化期」と言われ、親兄弟とともに過ごす中で社会性を身につけ、家族の一員として飼い主さまと生活するために大切な時期と言われています。環境省では、この社会化期の適切な期間について調査をしています。

新しく飼い主になる皆様にご協力いただき、社会化期に関する多くの調査をすることで、今後、さらにペットと人が幸せに暮らせるより良い社会づくりを進めていきたいと考えています。

アンケート調査に必要なマイクロチップ費とマイクロチップ情報の登録料は負担させていただきます。ぜひご協力ください。

#### 【 飼い主様にさせていただくこと 】

○ ご購入後、概ね平成28年度中を予定に環境省からアンケート用紙を送付しますのでご協力をお願いします。

(頂きました個人情報、適切に管理し「環境省アンケート調査」及び「迷子等の際の飼育者探し」にのみ使用します。)

○ ご不明な点は下記までご連絡をお願いします。

環境省「平成27年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査手法等検討業務」

(お問合わせ先) 業務請負者：公益社団法人 日本獣医師会 電話03(3475)1695

東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23F

----- < 切 り 取 り > -----

### ご 承 諾 書

公益社団法人 日本獣医師会 殿

この度の、ペットの購入に際し、環境省「平成27年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査手法等検討業務」に関して、後日行われる環境省アンケート調査等に協力することを承諾します。

① ご記入月日(ご承諾日)：平成27年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

② ご承諾者様のお名前：\_\_\_\_\_

#### 【 販売店様ご記入欄 】

・ 生 年 月 日：平成\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 生まれ

・ 親等から引き離された日：平成\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

・ M C 番号 

3	9	2	1	4													
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

・ 販売店名(ゴム印等可)

#### IV その他

### 一「収集した調査サンプルに関するアンケート調査回答率の向上対策」の検討一

#### 1 犬猫購入後の調査協力承諾者の動向について

平成 26 年度業務では、購入時に調査協力に関する承諾書の提出を得た飼い主が、その後、当該犬猫の死亡、飼養断念、他者への譲渡し等により、追跡調査(アンケート調査)ができなくなる事例が生じた。次年度業務においてもこのような事例が生じることが想定されることから、この取り扱いについて検討が必要とされた。

#### 2 調査合意承諾の取り下げ

平成 26 年度業務では、承諾書の提出を得た 3,051 名の協力承諾者のうち、購入後に当該犬猫が死亡、購入店への返品、マイクロチップデータ登録に関する飼育者名の変更等の理由により飼養する犬猫 67 頭(2%強)が本業務への協力承諾を取り下げる事例が生じた。協力予定飼い主は、最終的には 2,984 名(2,984 名/3,051 名(97.8%))となった。2,984 頭の内訳は、子犬：2,405 頭、子猫：579 頭であった。

#### 【承諾書取り下げ等の理由】

取 り 下 げ 等 の 理 由	件数
・承諾書記載者氏名とマイクロチップ情報登録者氏名が全く異なる。	28
・承諾書記載者氏名とマイクロチップ情報登録者氏名の姓が同一であるが名が異なる。	22
・親等からの引き離し日に疑義がある。	8
・購入後にマイクロチップ情報登録氏名の変更がある。	4
・マイクロチップ情報登録に際してマイクロチップ番号が重複している。	2
・購入後に販売店舗に返品されている。	2
・当該犬猫の死亡により購入後にマイクロチップ情報登録が削除されている。	1
合 計	67

#### 3 収集した調査サンプルのアンケート調査回答率向上策の検討

(1) 調査承諾飼い主の飼養管理状況等の変化

(収集した調査サンプルに関する飼養管理状況等の変化)

協力店・店舗では、協力を得られそうな顧客を選別するなどして承諾を得る努力をしているが、過年度業務においても購入後(アンケート調査開始前)に「当該犬猫の死亡」、「他者へ譲渡した」等のケースが見られた。

その内、「他者へ譲渡した」ケースでは、譲り受けた者は本業務への協力を承諾した意識がなく、追跡調査としてのアンケート調査ができなくなったことから、この点に関して本格調査においても考慮すべきとの意見があった。

(2) アンケート調査における回収率等

平成 26 年度第 3 回検討会資料(合同会社 Symbio)…別紙「進捗報告」

(3) 収集サンプル(調査承諾飼い主)のアンケート調査回答率向上について  
(平成 26 年度業務検討会での意見等)

ア アンケート調査開始までに半年間以上の時間的空白が生じ、その間に調査承諾飼い主個々の本業務に対する考え方や飼養状況等が変化する可能性を指摘する意見があった。

対応策として、予算的制約を考えながらハガキ等で、アンケート調査に連動した中間的連絡を取る、あるいは、メールマガジン等で定期的に連絡等をとる等、いわゆる歩留りの対策が必要との意見があった。

イ 調査承諾飼い主向けに、アンケート調査開始時期が迫ったことを知らせる方策として、犬猫の適正な飼い方、マイクロチップの有用性等に関するシンポジウム的な行事の開催を計画することも一考であるとの意見があった。

ウ Eメール利用によるアンケート調査及び回答を主体にすることで、回答率が向上するのではとの意見があったが、平成 26 年度業務ではEメール利用環境にある協力予定飼い主(承諾者)は 933 件(人)で、総協力予定飼い主 2,984 名中の 31.3%であった。

## 進捗報告

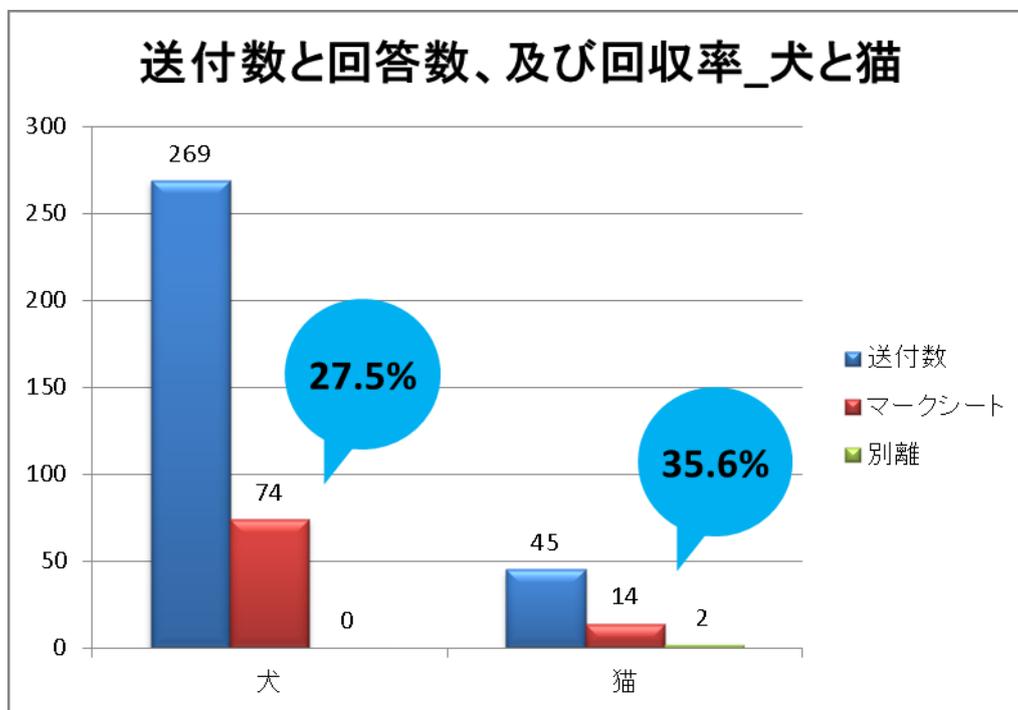
～ 犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関するアンケート調査 ～

### 1. アンケート発送と回収の推移

動物種	犬		猫	
送付数	269		45	
回答数	マークシート	別離	マークシート	別離
		74	0	14
2015/2/18	発送		発送	
2015/2/23	5	0	1	0
2015/2/24	8	0	3	1
2015/2/25	7	0	1	1
2015/2/26	7	0	1	0
2015/2/27	—	—	—	—
2015/2/28	—	—	—	—
2015/3/1	—	—	—	—
2015/3/2	14	0	2	0
2015/3/3	3	0	1	0
2015/3/4	3	0	1	0
2015/3/5	4	0	0	0
2015/3/6	2	0	0	0
2015/3/7	—	—	—	—
2015/3/8	—	—	—	—
2015/3/9	6	0	0	0
2015/3/10	5	0	1	0
2015/3/11	4	0	0	0
2015/3/12	3	0	2	0
2015/3/13	3	0	1	0

## 2. 回収率

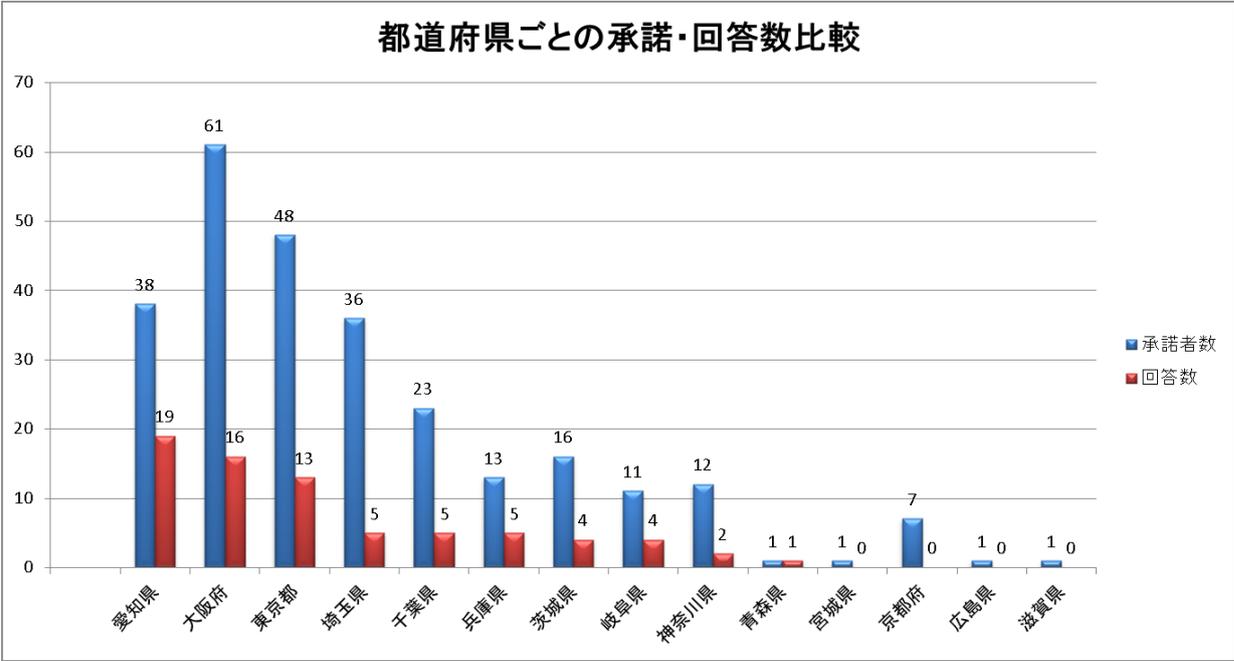
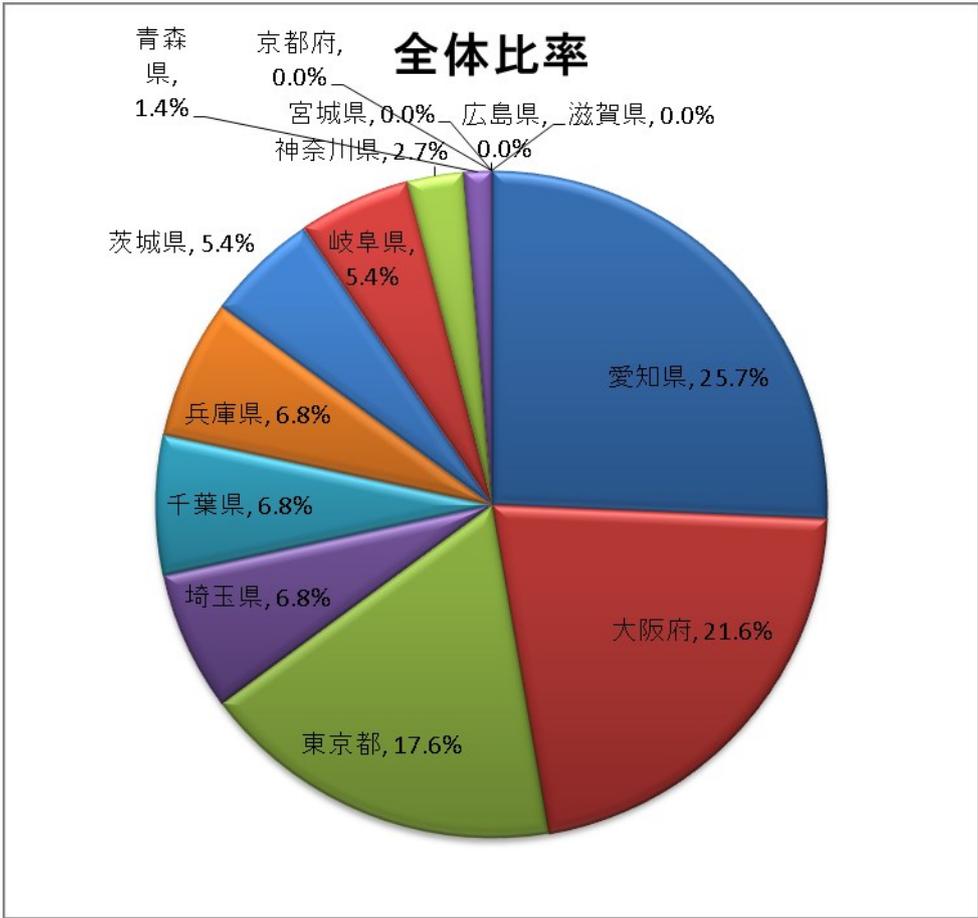
### (1) 送付数と回収数、及び回収率



### (2) 都道府県別の回収状況

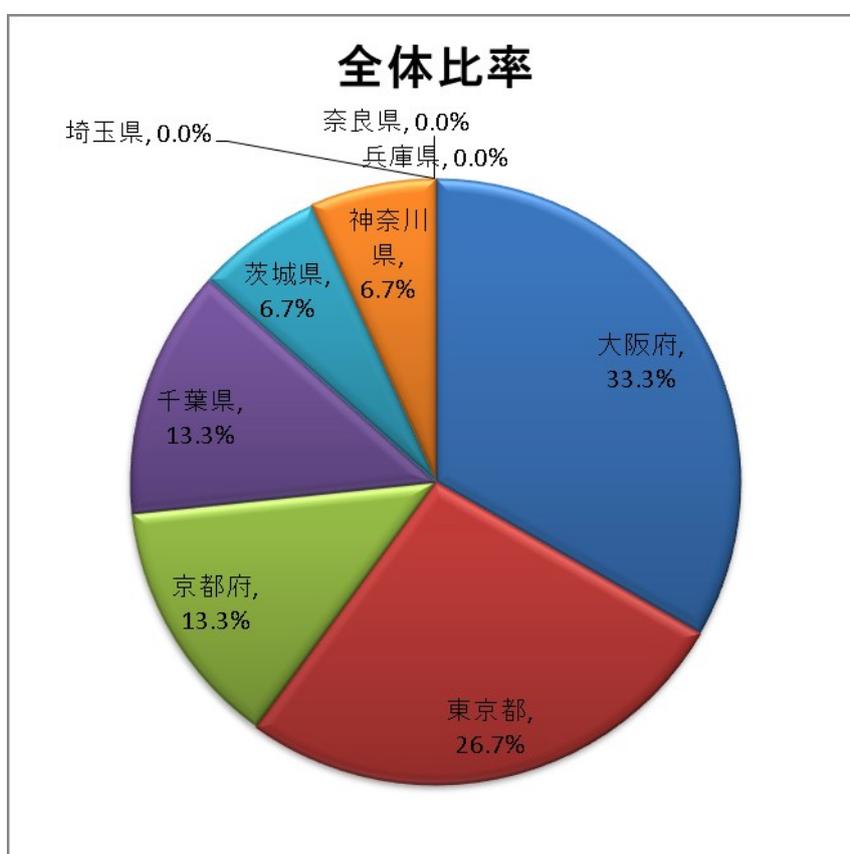
#### ア) 犬

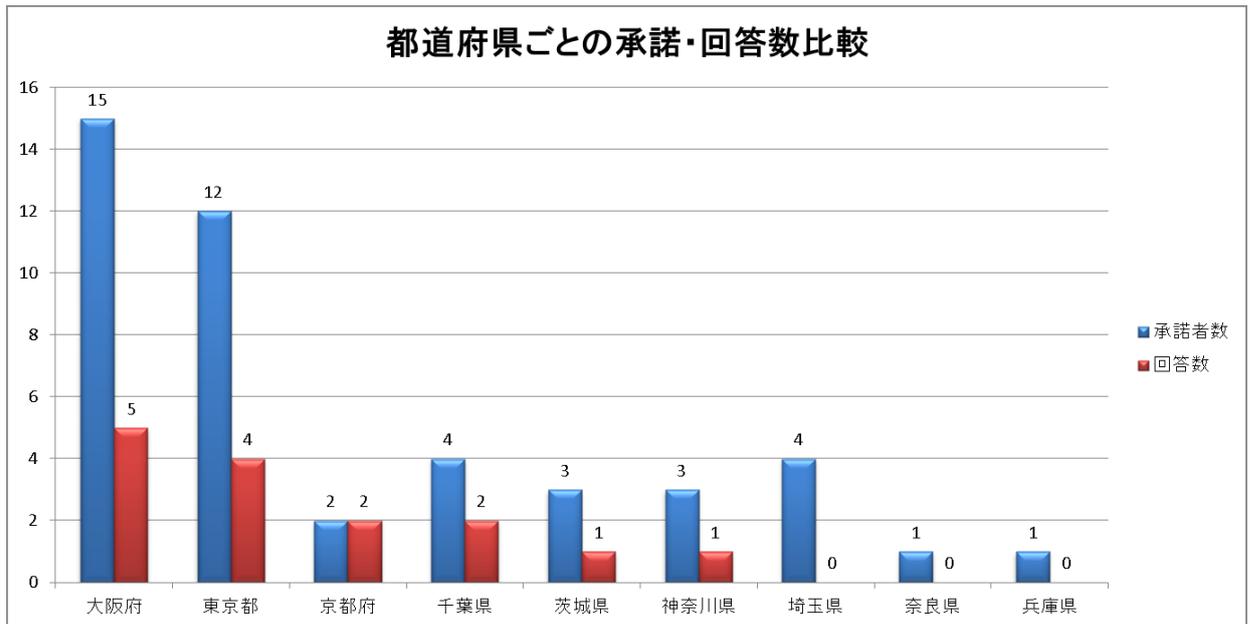
住所	承諾者数	回答数	回収率	
			全体比率	都道府県単位
愛知県	38	19	25.7%	50.0%
大阪府	61	16	21.6%	26.2%
東京都	48	13	17.6%	27.1%
埼玉県	36	5	6.8%	13.9%
千葉県	23	5	6.8%	21.7%
兵庫県	13	5	6.8%	38.5%
茨城県	16	4	5.4%	25.0%
岐阜県	11	4	5.4%	36.4%
神奈川県	12	2	2.7%	16.7%
青森県	1	1	1.4%	100.0%
宮城県	1	0	0.0%	0.0%
京都府	7	0	0.0%	0.0%
広島県	1	0	0.0%	0.0%
滋賀県	1	0	0.0%	0.0%
合計	269	74	100.0%	



イ) 猫

住所	承諾者数	回答数	回収率	
			全体比率	都道府県単位
大阪府	15	5	33.3%	33.3%
東京都	12	4	26.7%	33.3%
京都府	2	2	13.3%	100.0%
千葉県	4	2	13.3%	50.0%
茨城県	3	1	6.7%	33.3%
神奈川県	3	1	6.7%	33.3%
埼玉県	4	0	0.0%	0.0%
奈良県	1	0	0.0%	0.0%
兵庫県	1	0	0.0%	0.0%
合計	45	15	100.0%	





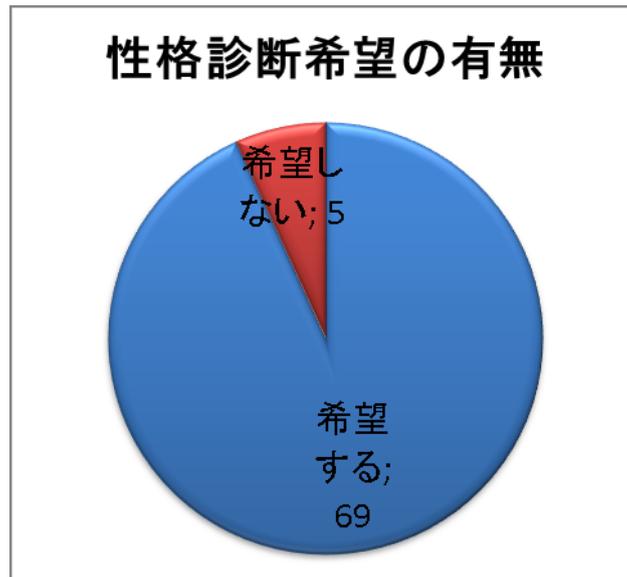
### 3. 回収した資料

動物種	犬					
送付数	269					
回答数	マークシート	送付案内	設問集		自由記述	別離
			○あり	○なし		
	74	64	8	50	73	0

動物種	猫						
送付数	45						
回答数	マークシート	送付案内	設問集		自由記述	別離	
			○あり	○なし			
	14	13	1	12	13	2	死別_病気 譲渡_同居人と相性が良くない

### 4. 性格診断の希望の有無

回答のあった74名のうち、性格診断を希望する者の数は下のグラフの通りである。比率は93%となる。



## 5. 回収率の向上施策について

来期以降の回収率向上策に有用と考えられる論文を検出しています。

- ① 郵送調査の回答特性—謝礼・調査テーマ・調査主体が調査に及ぼす影響— [行動計量学 Vol. 37 (2010) No. 2 P 159-188]
- ② アンケート調査回収率に関する実験研究： MM 参加率の効果的向上方策についての基礎的検討

上記①②を踏まえると、来期以降の改善策として、

- ア) 事前報酬の呈示（心理学でいう“返報性の原理”）
  - イ) 回答者の労力の軽減（例；送付資料の軽減）
- が挙げられます。

以上

「平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す  
理想的な時期に関する調査手法等検討会」(第 2 回)

平成 27 年 9 月 3 日(木)  
午後 2 時～同 4 時  
日本獣医師会会議室

1 業務請負者挨拶

2 環境省挨拶

3 出席委員の確認

4 議事等

(1) 平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期についての調査手法等について

ア 平成 27 年度事業に係るマイクロチップ埋込み及びアンケート調査同意状況

イ 平成 27 年度アンケート調査事業の進捗状況等

ウ その他

(2) その他(第 3 回検討会開催予定等)

【資料】…別紙による。

環境省「平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す  
理想的な時期に関する調査手法等検討業務」に係る検討会委員名簿

(敬称略)

氏 名	所 属 等
菊 水 健 史	麻布大学教授 (伴侶動物学研究室)
細井戸 大 成	公益社団法人 日本獣医師会理事(小動物臨床部会長)
堤 田 治	公益社団法人 日本愛玩動物協会事業部長
小 島 章 義	一般社団法人 全国ペット協会会長
筒 井 敏 彦	一般社団法人 全国ペット協会副会長
高 木 智 春	合同会社 Symbio 代表社員

事務局担当 (業務請負者)	公益社団法人 日本獣医師会 連絡先 : 03(3475)1695 Eメール : hokankyo@nichiju.or.jp
------------------	--

「主な業務のスケジュール」

業務	時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
○ 担当官との打合せ		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
1 検討会の開催													
(1) 委員の委嘱		→											
(2) 検討会の開催			第1回検討会			第2回検討会				第3回検討会		第4回検討会	
2 調査手法等に関する一般 飼い主・店舗等への普及広 報資料作成													
(1) チラシ・ポスターの作成		→											
(2) チラシ・ポスターの配布				配布先等・ZPKと協議選定									
(3) チラシ・ポスターの活用													
3 調査サンプルの収集・管理													
(1) 協力店の確保			ZPKと協議選定										
(2) サンプルの収集													
(3) サンプルの整理・更新													
(4) 過年度サンプルの更新													
4 報告書の提出													

検討会開催の都度4回、その他必要の都度  
 500頭程度  
 (合計3,150頭程度を予定)  
 ポスター・店舗掲出、チラシ活用説明実施  
 環境省担当官の指示する期間  
 整理・更新データ・環境省担当官の指示により引渡し

「検討会開催スケジュール」

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
○ 担当官との打合せ	→ (第1回検討会)	→ (第1回検討会)			→ (第2回検討会)	→ (第2回検討会)		→ (第3回検討会)	→ (第3回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)
○ 検討会の開催	→ (第1回)	→ (第1回)			→ (第2回)	→ (第2回)		→ (第3回)	→ (第3回)	→ (第4回)	→ (第4回)	→ (第4回)
1 過年度業務の確認等	→ (第1回検討会・確認等)	→ (第1回検討会・確認等)			→ (第2回検討会・確認)	→ (第2回検討会・確認)		→ (第3回検討会・確認)	→ (第3回検討会・確認)	→ (第4回検討会・確認)	→ (第4回検討会・確認)	→ (第4回検討会・確認)
2 普及広報資料検討等	→ (第1回検討会)	→ (第1回検討会)			→ (第2回検討会)	→ (第2回検討会)		→ (第3回検討会)	→ (第3回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)
3 親等からの 引き渡し時期の内容検討等	→ (第1回検討会)	→ (第1回検討会)			→ (第2回検討会・見直し等)	→ (第2回検討会・見直し等)		→ (第3回検討会・見直し等)	→ (第3回検討会・見直し等)	→ (第4回検討会・見直し等)	→ (第4回検討会・見直し等)	→ (第4回検討会・見直し等)
4 犬猫内訳の検討等	→ (第1回検討会)	→ (第1回検討会)			→ (第2回検討会)	→ (第2回検討会)		→ (第3回検討会)	→ (第3回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)
5 調査サンプル及び 調査手法詳細等の検討等	→ (第1回検討会)	→ (第1回検討会)			→ (第2回検討会・見直し等)	→ (第2回検討会・見直し等)		→ (第3回検討会・見直し等)	→ (第3回検討会・見直し等)	→ (第4回検討会・見直し等)	→ (第4回検討会・見直し等)	→ (第4回検討会・見直し等)
6 取りまとめ方法等の検討	→ (第1回検討会)	→ (第1回検討会)			→ (第2回検討会)	→ (第2回検討会)		→ (第3回検討会)	→ (第3回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)
7 評価方法等の検討	→ (第1回検討会)	→ (第1回検討会)			→ (第2回検討会)	→ (第2回検討会)		→ (第3回検討会)	→ (第3回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)
8 その他 (スケジュール見直し等含む)	→ (第1回検討会)	→ (第1回検討会)			→ (第2回検討会)	→ (第2回検討会)		→ (第3回検討会)	→ (第3回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)	→ (第4回検討会)

当店でワンちゃん、  
ネコちゃんを  
購入される  
皆様へ

ワンちゃん、ネコちゃんと共に暮らすより良い環境づくりのために…

環境省からのお願い

# アンケートにご協力ください。

幼いワンちゃん、ネコちゃんが、新しい飼い主の方の、ご家族の一員として健やかに成長していくためには、生まれてから一定の間、親や兄妹たちと遊んだりして過ごす中で社会性を身につける「社会化期」が必要だと言われています。環境省では、幼いワンちゃん、ネコちゃんに必要な「社会化期」について、平成28年度にアンケートを予定しています。新しく飼い主になる皆様にご協力を頂き、より多くの事例を集め、親兄弟と過ごす理想的な期間について調査を充実させ、ご家族の一員として共に暮らすより良い環境づくりを進めて参ります。

マイクロチップ  
装着&登録で  
安心だワン!

このアンケートで  
私たちの性格も  
分かるそうニャ

アンケート調査のご承諾を頂くと

マイクロチップ装着費の一部と  
マイクロチップ登録料を協力費として助成

+

ワンちゃんネコちゃんの  
性格タイプ診断カルテ進呈



アンケート実施時期：平成28年秋頃の予定

## お問合せ先

■業務請負者

公益社団法人 日本獣医師会

〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1

新青山ビル西館 23 階

TEL：03-3475-1695

■業務発注者

環境省自然環境局総務課動物愛護管理室

〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2

中央合同庁舎 5 号館

TEL：03-3581-3351 (代表)



# 知っていますか？ マイクロチップが、 あなたとペットを つなぐために 必要だってこと

**迷子**になっても、  
保護された時に身元が  
すぐに確認できます

**地震**などの災害時に  
はぐれても、飼い主の元に  
返ってくる確率が高まります

マイクロチップを  
装着したら…

**盗難**にあったと  
しても、番号の改ざん、  
消去はできません

**事故**にあい、  
怪我をして保護された時も、  
迅速な連絡が可能です

**検疫**がスムーズ  
になり、短い時間で  
出入国できます



## 増えています、 安心のマイクロチップ登録

### 読み取りは？

マイクロチップを専用のリーダーで読み取ると番号が出てきます。この番号は世界で唯一の番号であるため、確実にその飼い主のペットだということが分かります。

### 保護されたら？

動物病院や動物愛護センターで保護され、読み取られたマイクロチップ番号が照会されると、あらかじめ登録されていた飼い主の連絡先に連絡されます。

### 対応年数は？

リーダーから発信される電波によって、コイルに電圧が発生し、番号が伝送される仕組みになっており、電池式ではありませんので半永久的(30年程度)に使用できます。

平成27年度業務：調査サンプル収集協力店等一覧

協力店・社 (本社・本店所在地)	協力店舗	サンプル収集 予定数	サンプル収集予定数		ポスター 配布数	チラシ 配布数	承諾書 配布数
			第1期(H27.6～8)	第2期(H27.9～12)			
株式会社A社 (東京都)	42店舗	800頭	500頭	300頭	90枚	2,000枚	1,000枚
株式会社B社 (大阪府)	17店舗	400頭	300頭	100頭	40枚	1,200枚	600枚
株式会社C社 (東京都)	105店舗	1,250頭	800頭	450頭	220枚	3,200枚	1,500枚
株式会社D社 (大阪府)	12店舗	500頭	300頭	200頭	30枚	1,200枚	600枚
ペットショップE店：D社関連店 (東京都)	4店舗	200頭	100頭	100頭	20枚	400枚	300枚
<b>合 計</b>		<b>3,150頭</b>	<b>2,000頭</b>	<b>1,150頭</b>	<b>400枚</b>	<b>8,000枚</b>	<b>4,000枚</b>



※ 第2回検討会において、第1期収集頭数についての日齢内訳を精査し、第2期の頭数等の再検討を行う。

## 新しくわんちゃん・ねこちゃんの飼い主になる方へご協力をお願い

わんちゃん、ねこちゃんをご購入された皆様にアンケートご協力をお願いします。

わんちゃん、ねこちゃんが生まれてから一定期間、親、兄弟と過ごす時期は「社会化期」と言われ、親兄弟とともに過ごす中で社会性を身につけ、家族の一員として飼い主さまと生活するために大切な時期と言われています。環境省では、この社会化期の適切な期間について調査をしています。

新しく飼い主になる皆様にご協力いただき、社会化期に関する多くの調査をすることで、今後、さらにペットと人が幸せに暮らせるより良い社会づくりを進めていきたいと考えています。

アンケート調査に必要なマイクロチップ費とマイクロチップ情報の登録料は負担させていただきます。ぜひご協力ください。

### 【飼い主様にさせていただくこと】

- ご購入後、概ね平成28年秋頃を予定に環境省からアンケート用紙を送付しますのでご協力をお願いします。（マイクロチップ情報の登録時に頂きました個人情報、適切に管理し「環境省アンケート調査」及び「犬猫の迷子等の際の飼育者探し」にのみ使用します。）

### 【ご不明な点は下記までご連絡をお願いします】

環境省「平成27年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査手法等検討業務」

（お問合わせ先）業務請負者：公益社団法人 日本獣医師会 電話03（3475）1695

東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23F

----- 切り取り -----

## ご 承 諾 書

公益社団法人 日本獣医師会 殿

この度の、ペットの購入に際し、環境省「平成27年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査手法等検討業務」に関して、平成28年秋頃に予定している環境省アンケート調査に協力することを承諾します。

① ご記入月日（ご承諾日）：平成27年 月 日

② ご承諾者様のお名前：

#### 【販売店様ご記入欄】

・生年月日：平成 年 月 日 生まれ

・親等から引き離された日：平成 年 月 日

・MC番号 

3	9	2	1	4															
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

・販売店名（ゴム印等可）

犬の日齢別頭数

日齢	頭数
46	567
47	379
48	184
49	87
50	64
51	33
52	23
53	24
54	21
55	10
56	8
57	7
58	5
59	1
60	2
61	4
62	3
63	1
64	2
65	4
66	1
67	1
70	1
71	1
72	2
76	1
78	1
120	1
203	1
合計	1,439

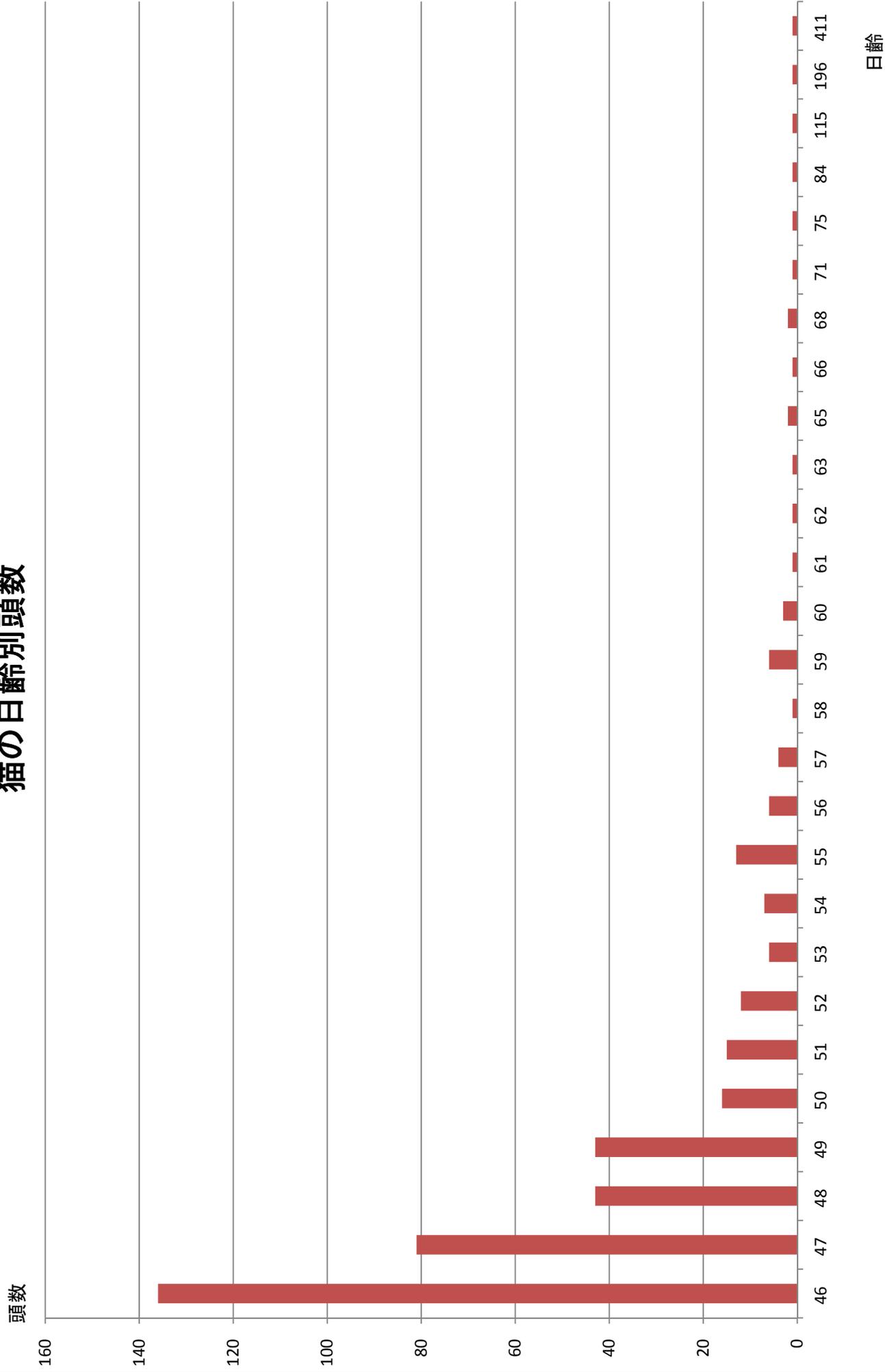
猫の日齢別頭数

日齢	頭数
46	136
47	81
48	43
49	43
50	16
51	15
52	12
53	6
54	7
55	13
56	6
57	4
58	1
59	6
60	3
61	1
62	1
63	1
65	2
66	1
68	2
71	1
75	1
84	1
115	1
196	1
411	1
合計	406

# 犬の日齢別頭数



# 猫の日齢別頭数



「平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す  
理想的な時期に関する調査手法等検討会」（第 3 回）

平成 27 年 12 月 17 日(木)  
午前 10 時～同 12 時  
日本獣医師会会議室

- 1 業務請負者挨拶
- 2 環境省挨拶
- 3 出席委員の確認
- 4 議事等
  - (1) 犬猫の飼い主の満足度調査について
  - (2) アンケート回収率向上のための取り組みについて
  - (3) その他

【資料】… 別紙による。

環境省「平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す  
理想的な時期に関する調査手法等検討業務」に係る検討会委員名簿

(敬称略)

氏 名	所 属 等
菊 水 健 史	麻布大学教授 (伴侶動物学研究室)
細井戸 大 成	公益社団法人 日本獣医師会理事(小動物臨床部会長)
堤 田 治	公益社団法人 日本愛玩動物協会事業部長
小 島 章 義	一般社団法人 全国ペット協会会長
筒 井 敏 彦	一般社団法人 全国ペット協会副会長
高 木 智 春	合同会社 Symbio 代表社員

事務局担当 (業務請負者)	公益社団法人 日本獣医師会 連絡先 : 03(3475)1695 Eメール : hokankyo@nichiju.or.jp
------------------	--

## 飼い主の“満足度調査”に関する提案

### ○趣 旨

- ・ C-barq を活用して、犬の性格診断を行う際には、「46～49 日齢」「50～56 日齢」「57 日齢～」の各群の行動特性を比較することになる。
- ・ くわえて、飼い主の満足度を調査することで、単純な比較だけではなく、日本の飼い主の特性も踏まえた、より実態に沿った分析が可能になると考えています。

### ○調査指標（案）

- ・ 満足度をはかる指標（案）のほか、実態を捉えやすくする指標として飼育環境などに関する指標も考えました。

#### （飼育環境などに関する質問）

- ・ これまで犬・猫の飼育経験がありましたか？ →あった／なかった
- ・ 同居している犬・猫はいますか？ →いる／いない
- ・ 同居家族はいますか？ →いる／いない
- ・ 避妊手術は行いましたか？ →行った／行っていない
- ・ 購入時に推薦されたフードを食べるようになるまで何日ぐらいかかりましたか？ →0日／～5日／6日以上
- ・ 犬（猫）がご自宅の環境に慣れるまで何日ぐらいかかりましたか？ →0日／～5日程度／～10日程度／11日以上

#### （満足度をはかる質問）

- ・ 購入時に説明を受けた飼育の手順通りにうまくいきましたか？  
→うまくいった／思い通りにいかなかった
- ・ 飼育の悩みを誰かに相談したことがありましたか？  
→あった（相談相手【ペットショップ／動物病院／友人／その他】、相談内容【食事の与え方／トイレトレーニング／無駄吠え／甘噛み／引っ張りグセ／飛びつきグセ／食糞／その他】）
- ・ 犬（猫）と暮らして良かったことはありますか？  
→健康的になった／運動不足を感じなくなった／ストレスを抱えなくなった／孤独感を感じなくなった／ハリのある生活がおくれるようになった／生活に潤いや安らぎを実感できるようになった／自分に自身が持てるようになった／人とのコミュニケーションが増えた／プラス思考になった／ひとつもない



# 表

天  
(上)

ハガキサイズ・縦型(100×148)

切れて困る文字やデザインはこの線からはみ出さないでください。  
断裁のズレにより線からはみ出した文字やデザインが切れてしまいます。

料金別納  
郵便

宛名

環境省  
Ministry of the Environment

この葉書は、公益社団法人日本獣医師会がペットショップの協力を得て実施した「環境省アンケート調査」への協力願いに対する承諾書を頂いた方にお送りしています。

ヌリタシ作成位置になります。  
作成されていない場合出来上がった商品に白い縁が出る恐れがあります。

地  
(下)

# 裏

天  
(上)

ハガキサイズ・縦型(100×148)

切れて困る文字やデザインはこの線からはみ出さないでください。  
断裁のズレにより線からはみ出した文字やデザインが切れてしまいます。



## 2016年1月に アンケートが届きます！

あなたの愛犬・愛猫の行動に関するアンケートが、2016年1月に環境省から届きます。ご協力をお願い致します。

皆様から送って頂いたデータは、動物福祉の観点からなされる調査に活用されます。動物愛護管理法のより一層の充実にご協力をお願い致します。

(問い合わせ先)  
環境省自然環境局総務課動物愛護管理室  
03-3581-3351 (内線6656)

左

右

ヌリタシ作成位置になります。  
作成されていない場合出来上がった商品に白い縁が出来る恐れがあります。

地  
(下)

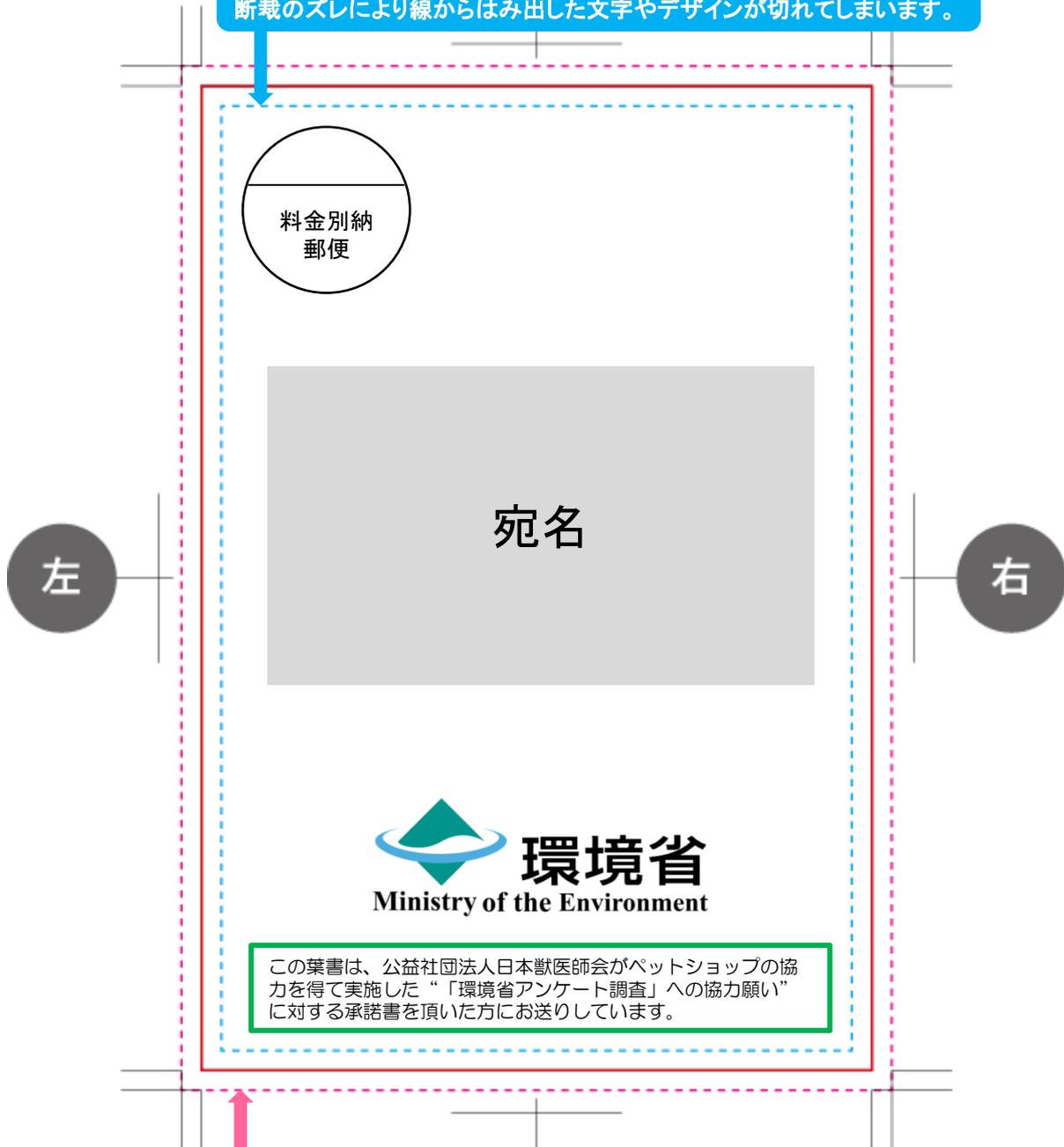
 **Printnet**  
印刷通販プリントネット

# 表

天  
(上)

ハガキサイズ・縦型(100×148)

切れて困る文字やデザインはこの線からはみ出さないでください。  
断裁のズレにより線からはみ出した文字やデザインが切れてしまいます。



ヌリタシ作成位置になります。  
作成されていない場合出来上がった商品に白い縁が出る恐れがあります。

地  
(下)

# 裏

天  
(上)

ハガキサイズ・縦型(100×148)

切れて困る文字やデザインはこの線からはみ出さないでください。  
断裁のズレにより線からはみ出した文字やデザインが切れてしまいます。

## 環境省の調査へのご協力をお願い

〇〇様におかれましては、昨年〇月に〇〇〇(ペットショップ名)から迎え入れた愛犬(or愛猫)と、楽しい日々を送られていることと思います。愛犬(or愛猫)も健やかに成長されているのではないのでしょうか。

さて、〇〇様には、愛犬(or愛猫)購入の際に、環境省の調査にご協力頂くというお約束で、マイクロチップ代等を助成し、承諾書を頂戴しております。

この調査は、動物愛護管理法改正の基礎とすべく、愛犬(or愛猫)の性格を把握するために行うものであり、愛犬(or愛猫)の行動に関するアンケートを行います。

まもなく、環境省より、アンケートを送付致しますので、回答へのご協力をお願い致します。

回答して頂いた方には、希望により、無料で愛犬(or愛猫)の性格タイプ診断カルテを進呈いたします。

(問い合わせ先)

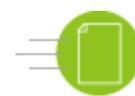
環境省自然環境局総務課動物愛護管理室  
03-3581-3351(内線6656)

左

右

ヌリタシ作成位置になります。  
作成されていない場合出来上がった商品に白い縁が出来る恐れがあります。

地  
(下)

 Printnet  
印刷通販プリントネット

「平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す  
理想的な時期に関する調査手法等検討会」(第 4 回)

平成 28 年 3 月 17 日(木)  
午後 2 時～同 4 時  
日本獣医師会会議室

1 業務請負者挨拶

2 環境省挨拶

3 出席委員の確認

4 議事等

(1) 平成 27 年度調査サンプル収集業務の進捗状況(報告)について

(2) 平成 26 年度収集サンプルのアンケート調査等の進捗状況について

(3) 平成 28 年度調査サンプルの収集方法について

ア 57 日齢以上の犬猫のサンプル収集方法

イ 50 日齢から 56 日齢の犬猫のサンプル収集方法

(4) その他

【資料】…別紙による。

環境省「平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す  
理想的な時期に関する調査手法等検討業務」に係る検討会委員名簿

(敬称略)

氏 名	所 属 等
菊 水 健 史	麻布大学教授 (伴侶動物学研究室)
細井戸 大 成	公益社団法人 日本獣医師会理事(小動物臨床部会長)
堤 田 治	公益社団法人 日本愛玩動物協会事業部長
小 島 章 義	一般社団法人 全国ペット協会会長
筒 井 敏 彦	一般社団法人 全国ペット協会副会長
高 木 智 春	合同会社 Symbio 代表社員

事務局担当 (業務請負者)	公益社団法人 日本獣医師会 連絡先 : 03(3475)1695 Eメール : hokankyo@nichiju.or.jp
------------------	--

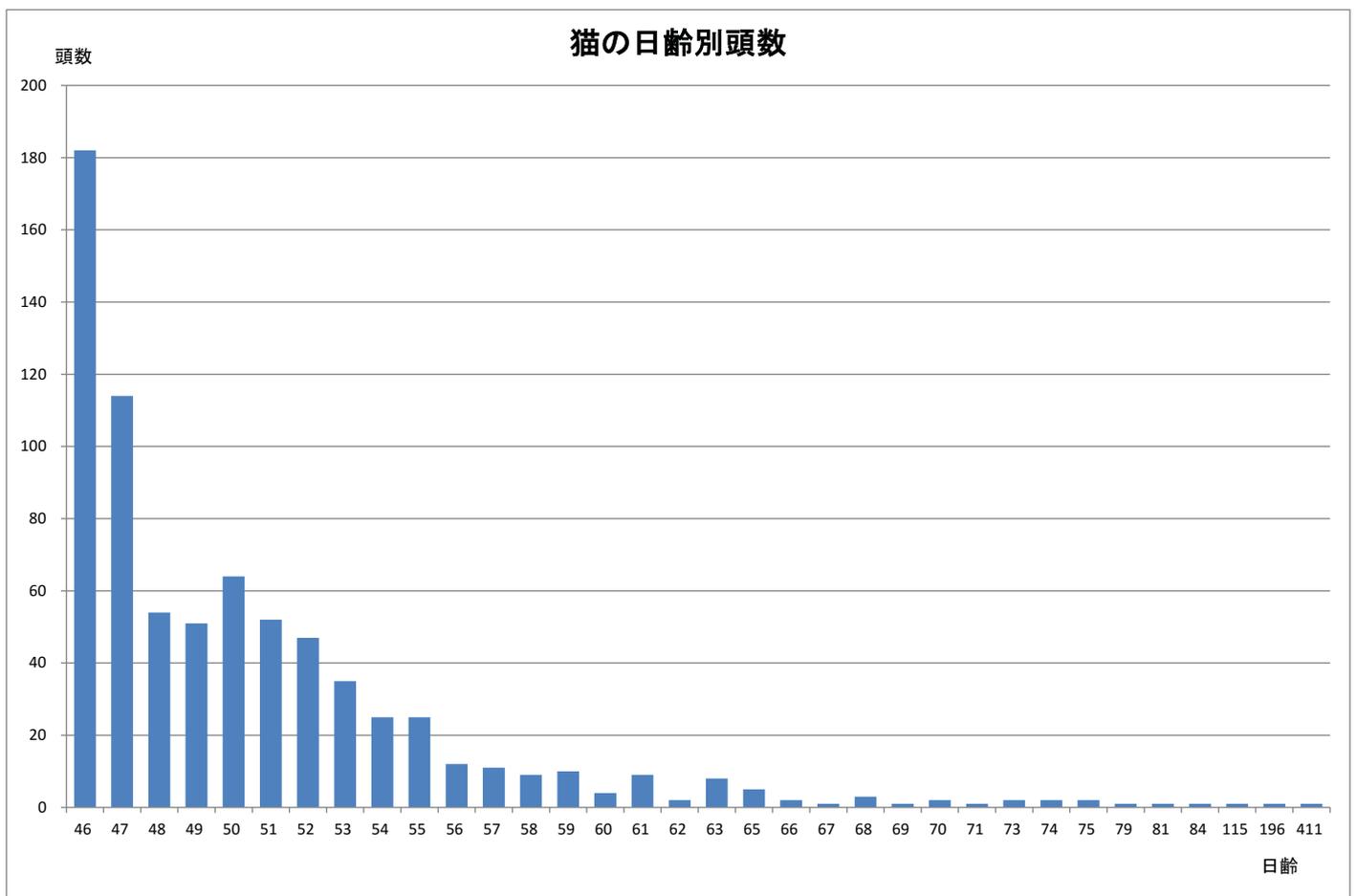
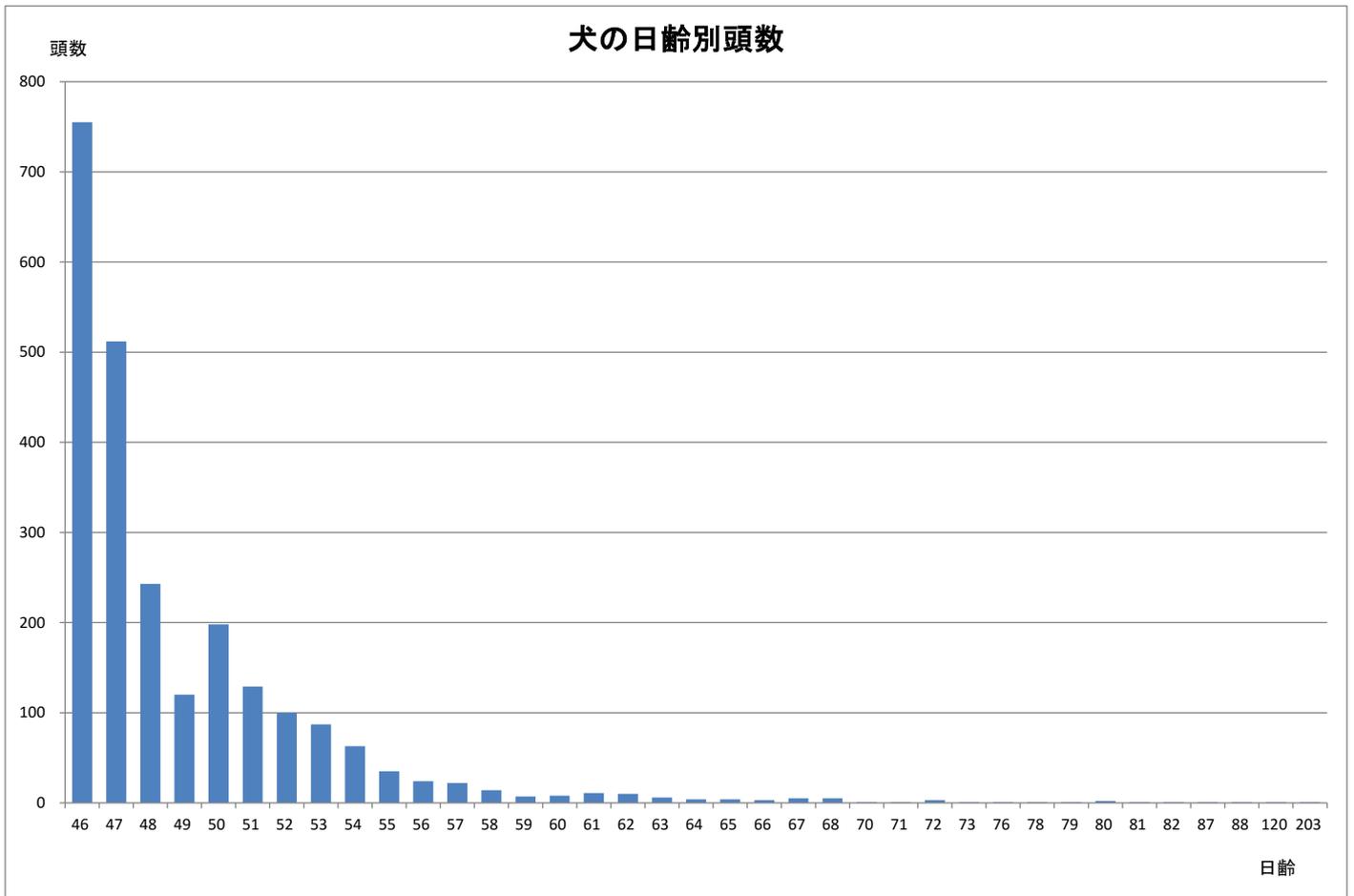
サンプル収集状況(2016年3月15日現在)  
平成27年度第4回検討会提出資料

犬の日齢別頭数

日齢	頭数
46	755
47	512
48	243
49	120
50	198
51	129
52	100
53	87
54	63
55	35
56	24
57	22
58	14
59	7
60	8
61	11
62	10
63	6
64	4
65	4
66	3
67	5
68	5
70	1
71	1
72	3
73	1
76	1
78	1
79	1
80	2
81	1
82	1
87	1
88	1
120	1
203	1
合計	2,382

猫の日齢別頭数

日齢	頭数
46	182
47	114
48	54
49	51
50	64
51	52
52	47
53	35
54	25
55	25
56	12
57	11
58	9
59	10
60	4
61	9
62	2
63	8
65	5
66	2
67	1
68	3
69	1
70	2
71	1
73	2
74	2
75	2
79	1
81	1
84	1
115	1
196	1
411	1
合計	741



収集調査サンプルの年度別日齢内訳一覧

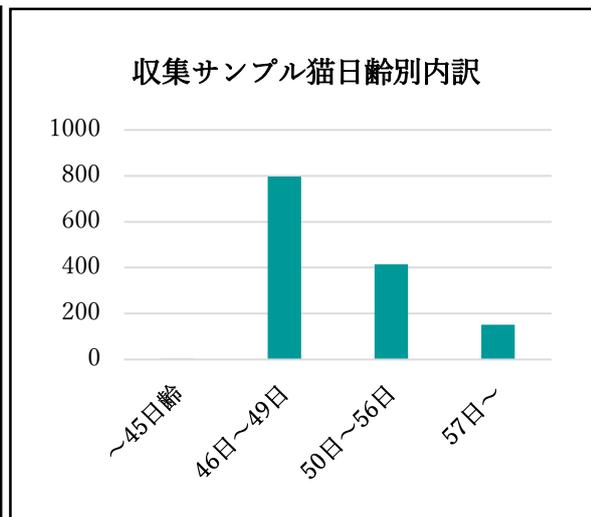
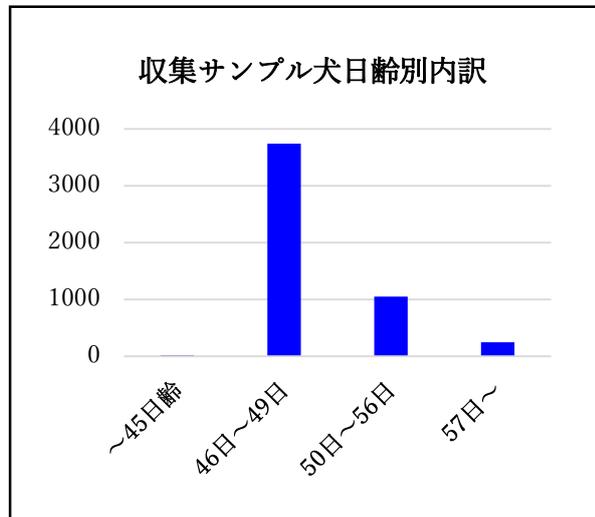
(平成 28 年 3 月 16 日現在(頭))

日 齢		平成 25 年度	平成 26 年度	※平成 27 年度	合 計
～45 日 齢	(犬)	1 4	—	—	14
	(猫)	2	—	—	2
	(小計)	16	—	—	16
46 日～49 日 齢	(犬)	1 9 9	1, 9 1 3	1, 6 3 0	3, 7 4 2
	(猫)	3 4	3 6 2	4 0 1	7 9 7
	(小計)	233	2, 275	2, 031	4, 539
50 日～56 日 齢	(犬)	4 0	3 7 5	6 3 6	1, 051
	(猫)	8	1 4 7	2 6 0	415
	(小計)	48	522	896	1, 466
57 日 齢 ～	(犬)	1 6	1 1 7	1 1 6	249
	(猫)	1	7 0	8 0	151
	(小計)	17	187	196	400
合 計	(犬)	2 6 9	2, 4 0 5	2, 3 8 2	5, 056
	(猫)	4 5	5 7 9	7 4 1	1, 365
	(計)	314	2, 984	3, 123	6, 421

※ 平成 27 年度は集計中のため確定頭数ではない。

(犬 : 5, 056 頭)

(猫 : 1, 365 頭)



【参考】当初スケジュール(案)

(頭)

	45 日 齢 以 下	45 日 ～ 49 日 齢	49 日 ～ 56 日 齢	56 日 齢 以 上	合 計	業務仕様書
平成 25 年度		300			300	300 程度
平成 26 年度		3, 000 以上			3, 000 以上	3, 000 頭以上
平成 27 年度		1, 000 以上			1, 000 以上	3, 000 頭以上
平成 28 年度			3, 000 以上		3, 000 以上	
平成 29 年度			1, 000 以上		1, 000 以上	
合 計		4, 300 以上	4, 000 以上			

## 20160317検討会

### 中間解析の概要

1. 犬種ごとに分けると、日齢で比較するのに十分な頭数が確保できない。よって、現時点では、日齢比較については、明瞭な方向性は見いだせていない。この点は、来季以降の課題。

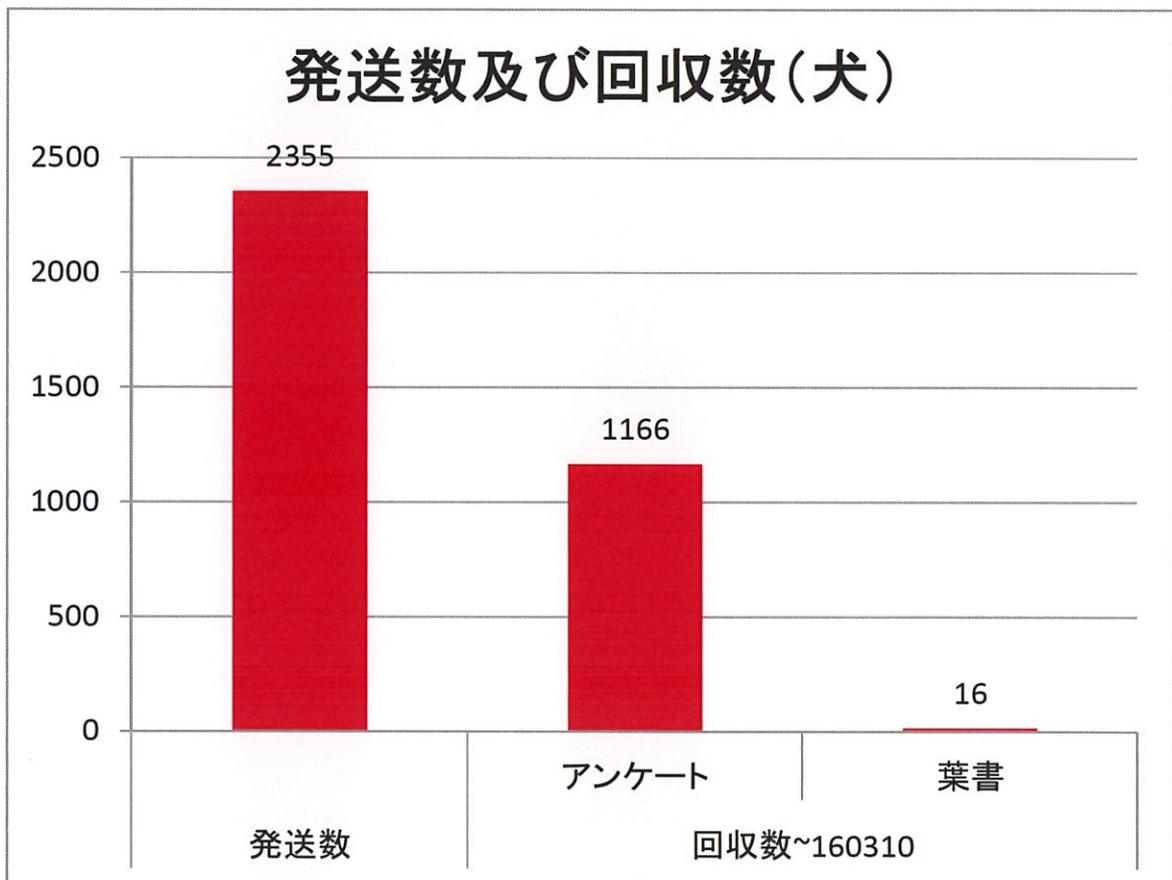
⇒ 全頭及びプードル(トイ)の箱ひげ図参照。

2. 全頭にすると、53日齢までは10頭以上を確保できる。遺伝的背景に沿った分類での比較実績があり、それによると分類間で差があることがわかっているため、この点を確認する必要がある\*。上記実績は日米間の比較であり、本調査研究の犬種と必ずしも合致しないため、本調査研究では、これを犬種で行った。

⇒ PairwiseComparisonの資料参照。

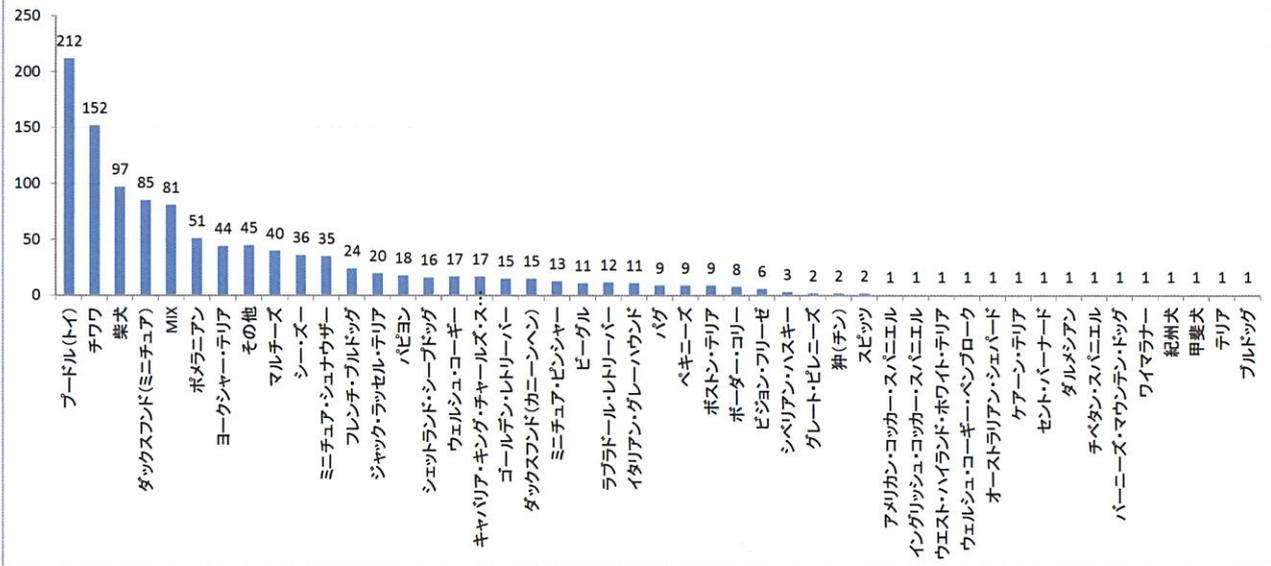
\* 文献参照: Comparison of owner-reported behavioral characteristics among genetically clustered breeds of dog (Canis familiaris). Akiko Tonoike, Miho Nagasawa, Kazutaka Mogi, James A. Serpell, Hisashi Ohtsuki, Takefumi Kikusui

## 発送数及び回収数(犬)

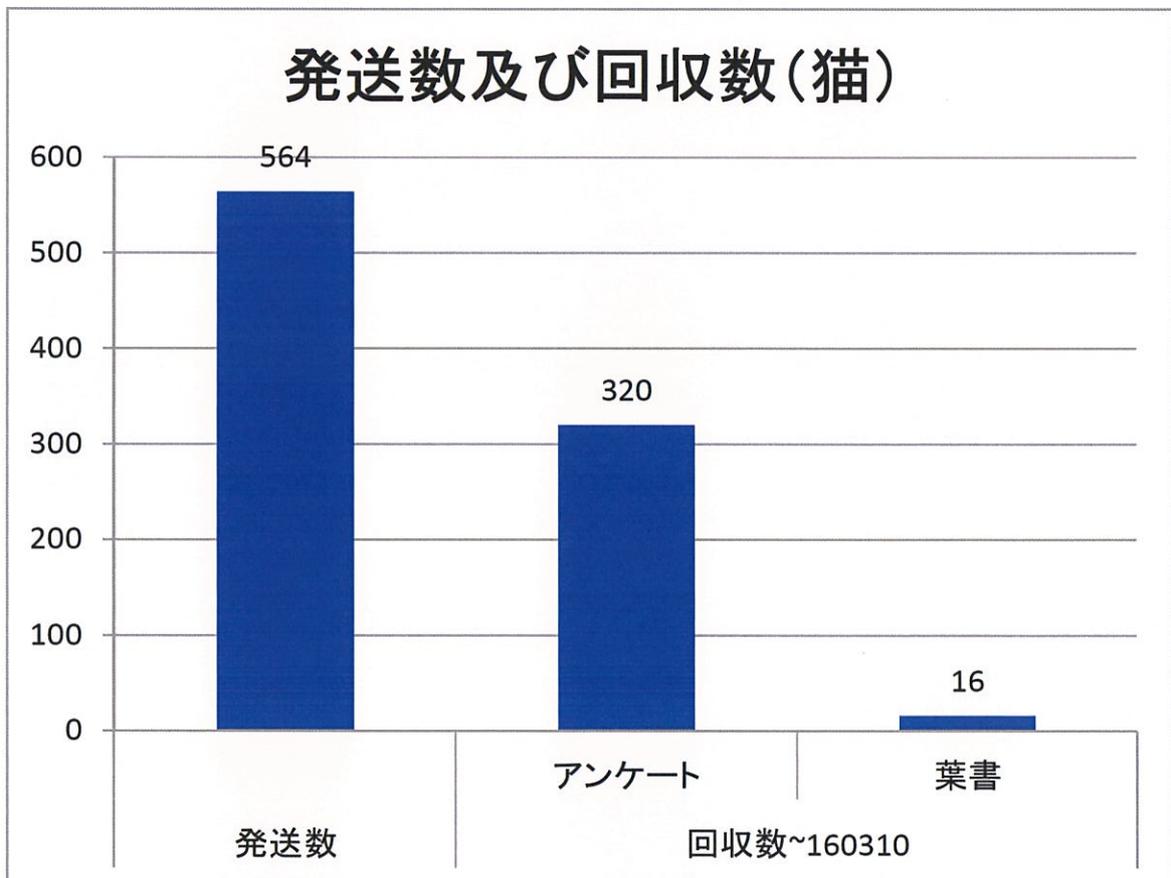


回収犬種及びサンプル数(罹患個体等は含まず。69日齢以降は割愛。)

合計:1132頭

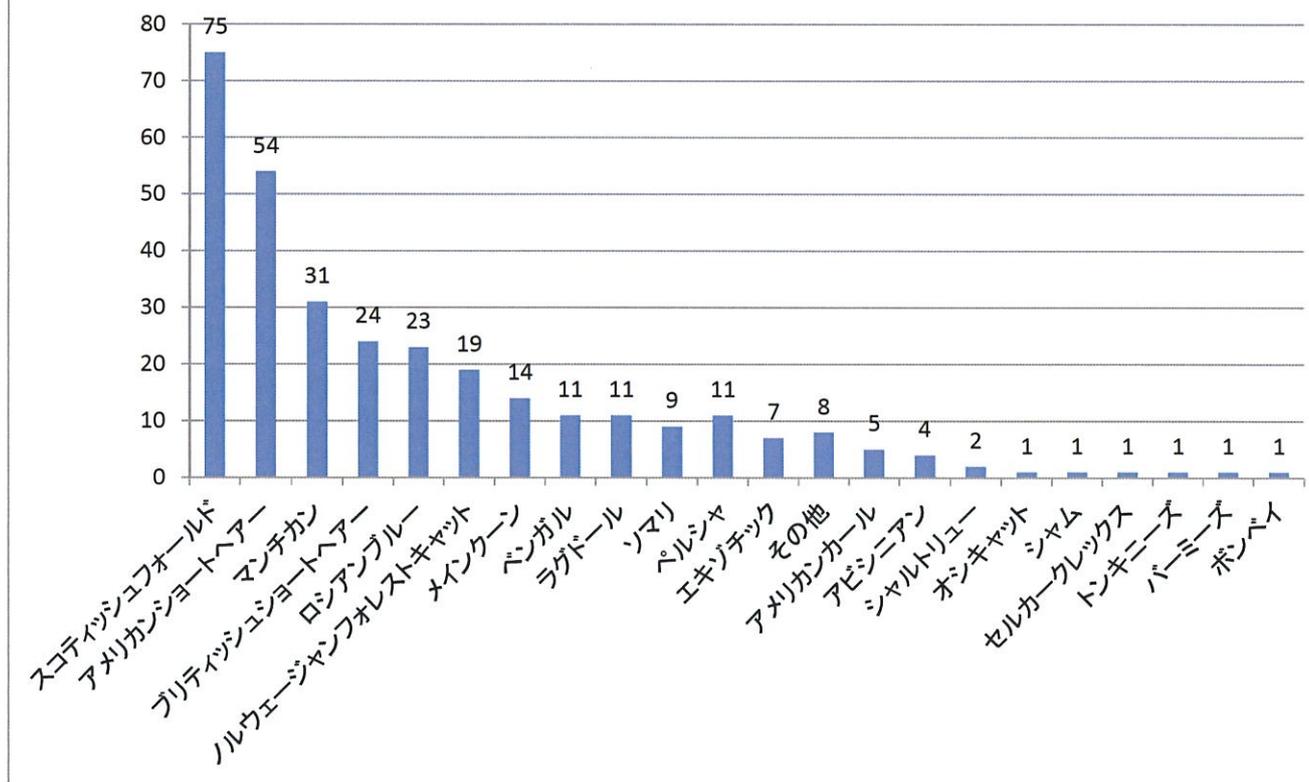


## 発送数及び回収数(猫)



### 回収猫種及びサンプル数(罹患個体等は含まず)

合計:314頭



愛犬・愛猫の行動観察と満足度調査設問等

(「合同会社 Symbio」作成)

ご協力をお願い

平成27年度  
犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的  
な時期に関するアンケート調査

あなたが観察した愛犬の行動と満足度を教えてください！

愛犬の性格診断



Canine Behavioral Assessment and Research Questionnaire

アンケートに回答して頂くと、希望される方に、愛犬の性格（13ある  
行動特性）をお伝えすることができます。

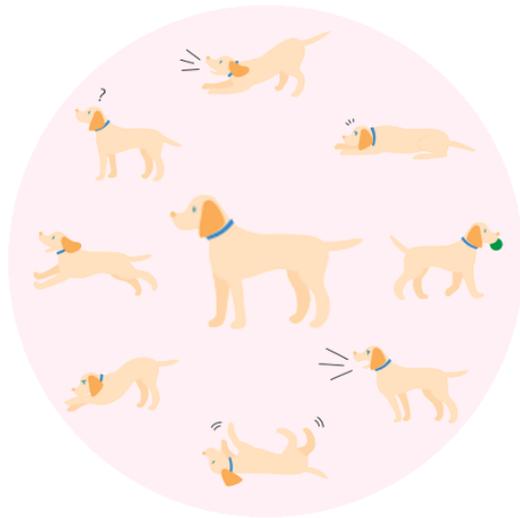


## 1. 愛犬の行動を教えてください！

愛犬と生活を共にしていると、さまざまな行動をみかけると思います。愛情や愛着を示すのかな？という行動もあれば、こわがっているのかな？というような行動、少し興奮したり、逆にすごくおとなしかったり、突然小さな動物を追いかけたり、時には何を意味しているのかよくわからないものまで、実に様々な行動をみかけると思います。

是非、あなたが観察した愛犬の行動とライフスタイルを、同封されているアンケートの設問に沿って回答し、教えてください。

お聞きする内容は、あなたと愛犬が日々一緒に暮らす中で観察できるものばかりです。



## 2. 環境省における調査への活用について

返送して頂いたアンケートの回答は、環境省において実施する『犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査』に活用させていただきます。動物福祉の観点からなされる調査であり、皆様から送って頂いたデータが、動物愛護管理法のより一層の充実に活用される予定です。



×



## 3. “愛犬の性格診断”について

さらに、希望される方に対して、アンケートの回答をもとにした愛犬の性格診断を行うことができます。この性格診断には、C-barq(シーバーク)という解析システムを用います。C-barq は統計手法を用いて、性格を数値化することができます。その数値(スコア)を他のイヌと比較すること

で（相対評価）、愛犬の性格をより適切に知ることができます。すでに C-barq に登録されているイヌの頭数は、日本と米国を合わせると 20,000 頭以上にのぼり、イヌの行動データベースとしては世界最大のものです。

お伝えする性格診断（行動特性の測定評価）は、つぎの表にあるとおりです。診断に加えて、動物行動学的なアドバイスもお送りします。しつけやトレーニングに役立てることができると思います。

是非、あなたの回答を送ってください！

やんちゃ度	“やんちゃな行動（うなる、ほえる等）”は、愛犬にとって正常な行動です。ただ、他のワンちゃんと比較して、これが強く現れたり、頻繁に現れたりする子がいます。“やんちゃな行動”を示す相手を、(ア) 見知らぬ人、(イ) 見知らぬ犬、(ウ) 飼主、(エ) 同居犬、に分けて判定します。
慎重度	“慎重に振る舞うこと”は、動物にとって大切な行動です。何に対して慎重になるかによって、(ア) 見知らぬ人、(イ) 物音や影など、に分けられます。
飼主といつも一緒	“飼主と一緒にいたい”という行動は、特に愛犬が「いやだなあ」と感じるような場面でみられます。後ろからついて歩くなどもこれにあたります。
触られるのが苦手	人に触られることがあまり好きでなく、どちらかというとうっとうっしておいてほしい、という子がいます。
トレーニング向き	しつけやトレーニングに向いている子がいます。他のワンちゃんと比較して、命令に対して反応が良い場合などです。
ハンター度	イヌは、もともと狩りをする動物です。小動物を追跡する行動がよく見られる子とそうでない子がいます。
はしゃぎ度	何らかの刺激に対して、とても興奮してしまう子がいます。すばやい動き、めずらしいものへすばやく近づく、短くほえる、落ち着くのに時間がかかる、という性格です。

甘えんぼ	飼主に対して愛着を示す、飼い主から見てほしい、かまってほしい、などの要求が多いタイプです。
スポーティー	運動への欲求の強弱です。これが強い子は運動が得意と言えるでしょう。長時間の散歩やアジリティなどに向いています。

#### 4. 設問回答の手順

[1] “ご協力をお願い [本資料]” を読む

本資料に、アンケート調査の目的や手順が記されています。最初にお読みください。

[2] “愛犬の行動観察と満足度調査\_設問集” を読み、回答を選ぶ

愛犬の行動と満足度に関する質問が、生活の場面ごとに設定されています。ひとつずつお読みいただき、あてはまる回答に、鉛筆又はシャープペンシル (HB 又は B) で丸を付けてください。自由記述については、直接“自由記述回答用紙\_愛犬用” に記入してください。

[3] マークシート回答用紙に記入

選んだ回答を、“マークシート回答用紙” に記入してください。

[4] 回答用紙を返送する

お送りした資料のうち、

- ① 書類送付のご案内 [あなたのIDが掲載されている用紙]
- ② 愛犬の行動観察と満足度調査\_設問集
- ③ マークシート回答用紙 (愛犬の行動観察回答用\_番号 1~80)
- ④ マークシート回答用紙 (愛犬の行動観察回答用\_番号 81~133)
- ⑤ マークシート回答用紙 (満足度調査回答用\_番号 134~157)
- ⑥ 自由記述回答用紙\_愛犬用

を、返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

#### ■お問い合わせ先

合同会社 Symbio

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 4 丁目 1 番 24 号 オフィスイワタ第一 2F

TEL : 03-5843-7232 [月~金曜日 (祝祭日を除く) / 10時から 17時]

FAX : 03-6850-6916 [24 時間受付]

E-mail : welcome@inutokurasu.jp [24 時間受付]

# 愛犬の行動観察と満足度調査\_設問集

Canine Behavioral Assessment and Research Questionnaire

愛犬の行動と満足度に関する設問及び回答選択肢が、場面ごとに掲載されています。ひとつずつお読み頂き、それへの回答を選んでください。



×



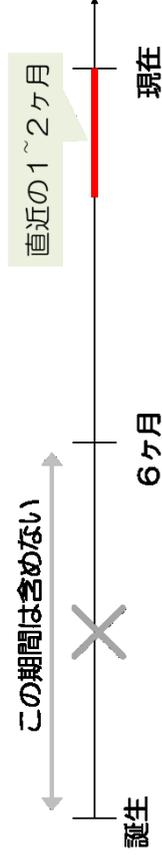
【回答する際の注意事項】

1. あなたが入力した情報を基礎にした評価です！

C-barq は、ご入力頂いた情報を基礎にしてすべての判断を行います。それゆえ、設問で問われた行動の有無及び頻度について、可能な限り正確に情報を入力してください。ご協力をお願い致します。

2. いつの時点の行動を問うているのか？

6か月齢を過ぎたあとの行動について、直近の1～2ヶ月を振り返って回答して下さい。



3. 設問の表現について

(1) 列挙された複数の行動のうちの一つが認められれば、その行動があるものとして回答してください。『まれに』、『ときどき』、『たいてい』、『いつも』は、その行動がある場合に、その頻度を回答するための選択肢です。観察された行動の頻度に応じて、いずれかを選択してください。

(2) 『愛犬に向かって近寄っていく』とは、愛犬の正面又は愛犬の視野に入る範囲から、愛犬に向かって歩み(又は走り)寄っていく、ことを言います。他方、『近寄る』とは、どの方角から接近するかには関わらず、接近することを言います。

(3) 『同居人が複数いる場合』とは、あなた以外の同居人が最低1人はいる場合を言います。同居人がいない場合には、『この場面に出会ったことがない』を選択してください。

4. 回答選択肢の表現について

選択肢には数種類の表現が出てきますが、それぞれ次の意味で使われています。厳密な頻度ではなく、おおよその頻度をお聞きしています。

1. しない (注1)	ほぼ0%の頻度
2. まれにする	10～30%程度の頻度
3. ときどきする	40～60%程度の頻度
4. たいていする	70～90%程度の頻度
5. いつもする	ほぼ100%の頻度
6. この場面に出会ったことがない	この場面に、①そもそも出会ったことがない場合、②頻度を判断できただけの回数出会ったことがない場合、に選択してください。

(注1) 戻ってこない、従わない、そう見えない、遅い(鈍い)、ならない、みせない(試みない)、も同じ。

## 愛犬の情報

設問

回答欄番号

体重を、キログラムで、回答欄に記入してください [例；10.0キロ]。

1

去勢または避妊の有無

・ 有りの場合は1を、無しの場合は2を、マークシートに記入してください。

2

疾患の有無

・ 有りの場合は1を、無しの場合は2を、マークシートに記入してください。

3

・ 有りを選んだ方は、その内容を“自由記述回答紙\_愛犬用”に記入してください。

愛犬の性格診断を希望されますか？ 「はい」の方は1を、「いいえ」の方は2を、マークシートに記入してください。

4

## 愛犬の行動観察

以降の設問は、“回答番号を選ぶ”、あるいは“自由記述回答用紙に記入する”のいずれかです。

場面

設問

回答欄番号

### A. 家の庭先 出かける前

愛犬が庭先などの“家の周辺”にいるときに、他人や見知らぬ犬などがあなたの家に近寄ると示す行動についての設問です。

郵便配達や宅配の人が、あなたの家に近づくと、



そのとき、愛犬は

- ・ ほえる
- ・ うなる
- ・ 歯をむき出す

という行動を

1. しない
2. まれにする
3. とまどきする
4. たいていする
5. いつもする
6. この場面に会ったことがない

5

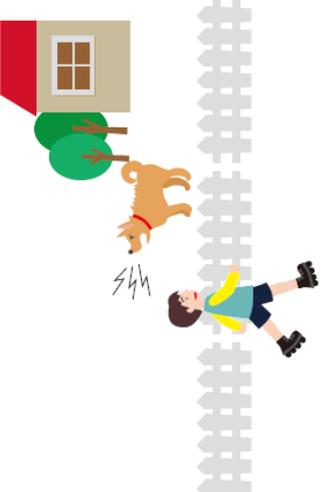
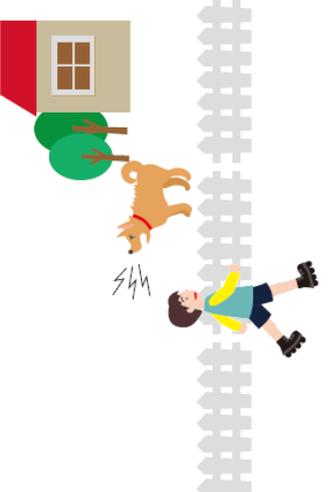
そのとき、愛犬は

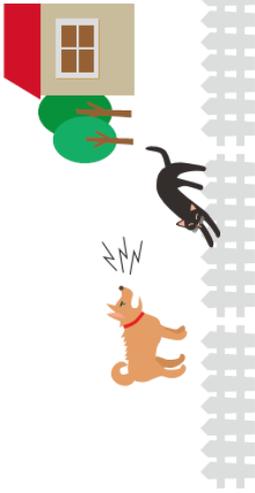
- ・ パクッとかがみつく
- ・ かむ
- ・ かもうとする

という行動を

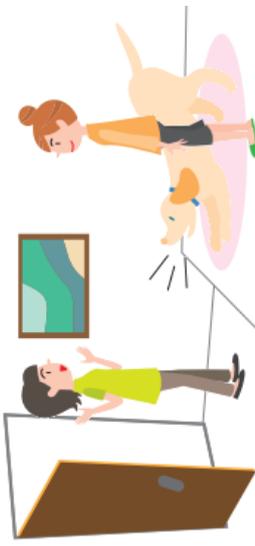
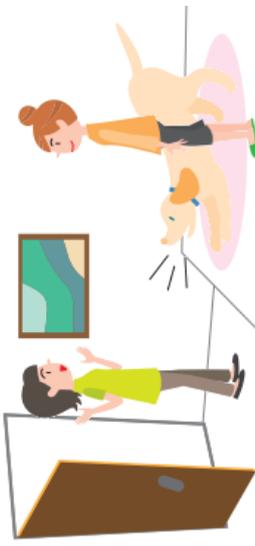
1. しない
2. まれにする
3. とまどきする
4. たいていする
5. いつもする
6. この場面に会ったことがない

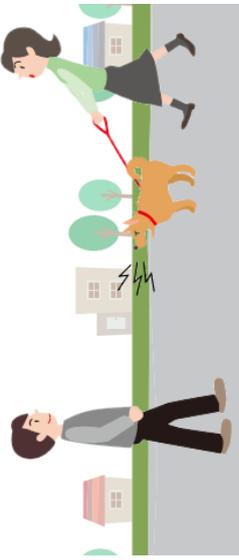
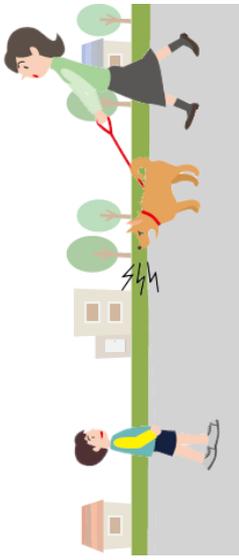
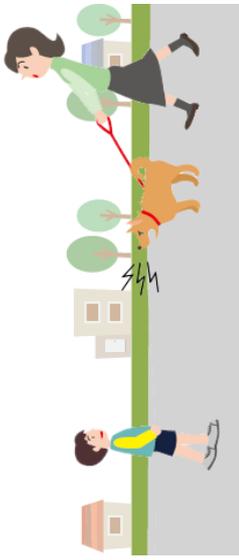
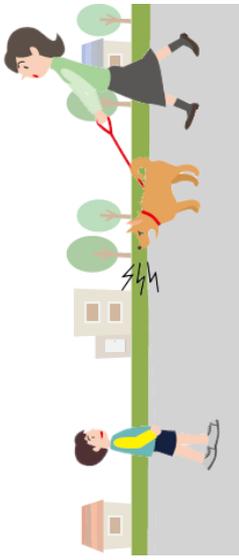
6

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>愛犬が家の庭や玄関先にいるとき、見知らぬ人がそばを通り過ぎると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>7</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>愛犬が家の庭や玄関先にいるとき、シヨギングする人や自転車に乗っている人、ローラースケートやスケートボードに乗った人がそばを通り過ぎると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>8</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>愛犬が家の庭や玄関先にいるとき、シヨギングする人や自転車に乗っている人、ローラースケートやスケートボードに乗った人がそばを通り過ぎると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>9</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>愛犬が家の庭や玄関先にいるとき、シヨギングする人や自転車に乗っている人、ローラースケートやスケートボードに乗った人がそばを通り過ぎると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>10</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	

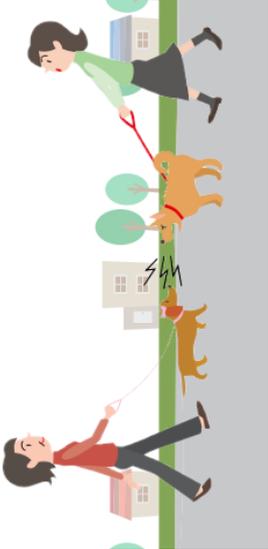
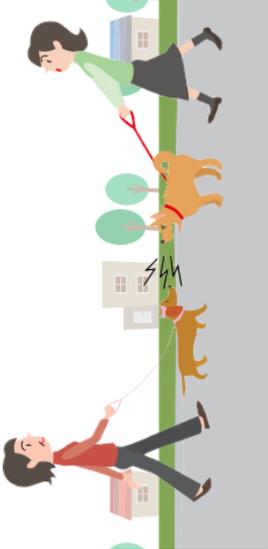
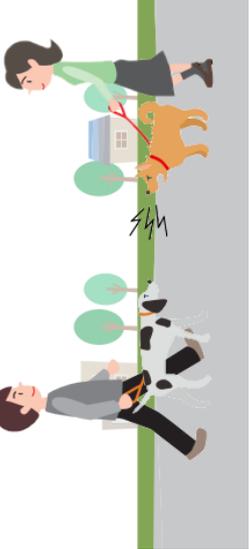
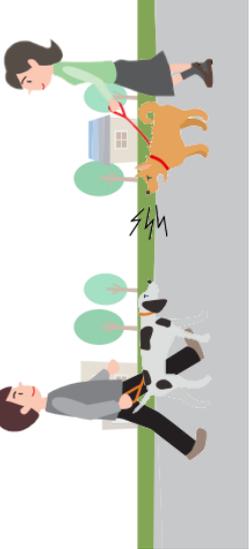
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>小動物〔猫やリス等〕があなたの家の庭〔マンション等のバルコニーなども含む〕に入ってくると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とくどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	11
<p>見知らぬ“人”があなたの家を訪れると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイコンタクトの回避</li> <li>・ その人を恐れて回避</li> <li>・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>・ 萎縮する（固まる）</li> <li>・ 震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とくどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	13
	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とくどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	12
	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおげさなくらいに恐れてすくむ</li> <li>・ 懸命に逃げる（退却する）</li> <li>・ 隠れる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とくどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	14

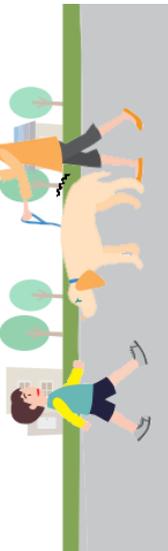
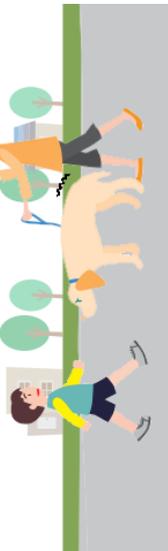
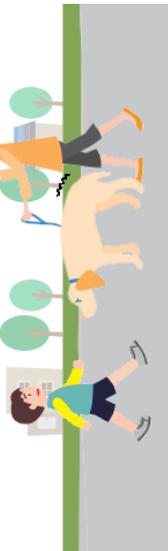
場面	設問	回答選択肢	回答番号
<p>見知らぬ“犬”があなたの家を訪れると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイコンタクトの回避</li> <li>・ その犬を恐れて回避</li> <li>・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>・ 萎縮する（固まる）</li> <li>・ 震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に出会ったことがない</p>	15
<p>愛犬を散歩に連れ出す直前、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加</li> <li>・ 目新しいものへ近づく</li> <li>・ 短時間だけほえる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に出会ったことがない</p>	17
	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヒステリックにほえる又は甲高くほえ叫ぶ</li> <li>・ 穏やかな状態に戻すのが困難</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に出会ったことがない</p>	18

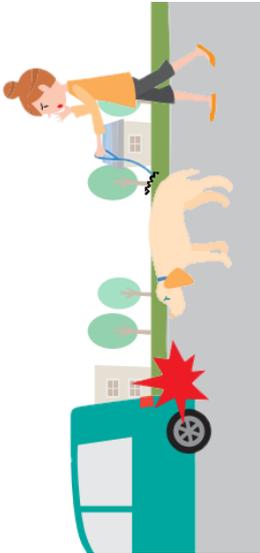
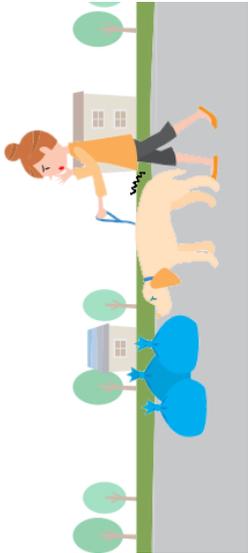
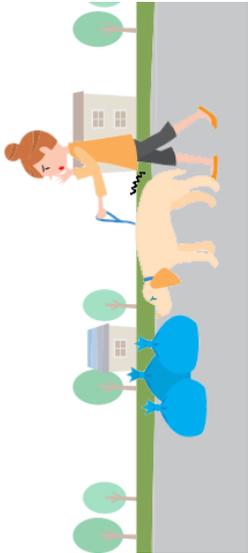
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
愛犬を自動車旅行に連れて行く直前、 	そのとき、愛犬は <ul style="list-style-type: none"> <li>・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加</li> <li>・ 目新しいものへ近づくと</li> <li>・ 短時間だけほえるという行動を</li> </ul>	1. しない 2. まれにする 3. とどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない （車がない、乗せないも含む）	19
あなたの家に訪問者が到着すると、 	そのとき、愛犬は <ul style="list-style-type: none"> <li>・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加</li> <li>・ 目新しいものへ近づくと</li> <li>・ 短時間だけほえるという行動を</li> </ul>	1. しない 2. まれにする 3. とどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない （車がない、乗せないも含む）	20
あなたの家に訪問者が到着すると、 	そのとき、愛犬は <ul style="list-style-type: none"> <li>・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加</li> <li>・ 目新しいものへ近づくと</li> <li>・ 短時間だけほえるという行動を</li> </ul>	1. しない 2. まれにする 3. とどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	21
愛犬が過度に興奮するような状況が他にありませんか？ もしあるならば、簡潔に記述してください。		1. しない 2. まれにする 3. とどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	22

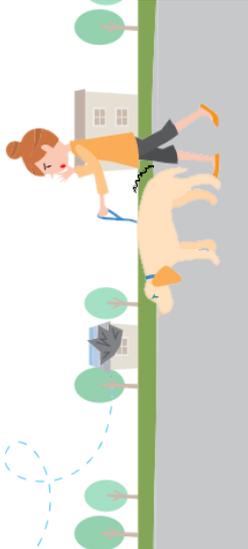
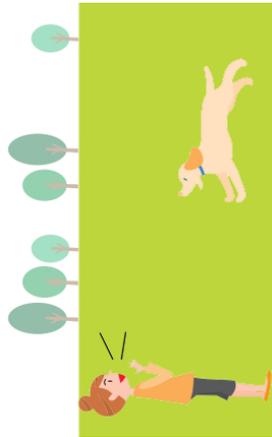
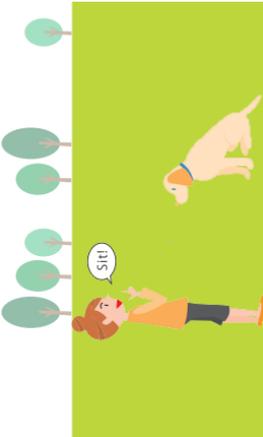
B. 道を散歩			
愛犬がお散歩に出ているときに、他人や見知らぬ犬などに対して示す行動についての設問です。			
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>リードを付けて散歩や運動をしているときに、見知らぬ“大人”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	23
<p>リードを付けて散歩や運動をしているときに、見知らぬ“子供”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	24
<p>リードを付けて散歩や運動をしているときに、見知らぬ“子供”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	25
<p>リードを付けて散歩や運動をしているときに、見知らぬ“子供”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	26

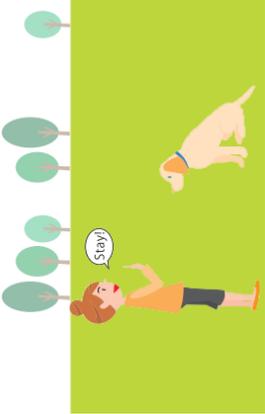
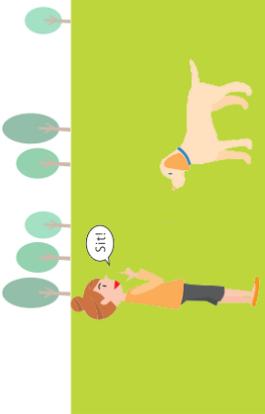
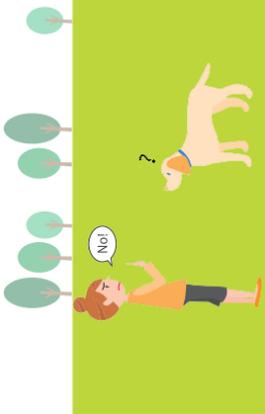
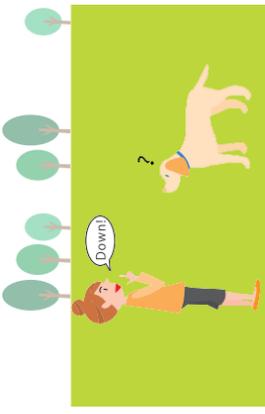
場面	設問	回答選択肢	回答番号
<p>愛犬があなたの自動車に乗っている時に、見知らぬ“人”が、愛犬に近寄ると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>しない まれにする ときどきする たいていする いつもする この場面に会ったことがない (車がない、乗せないも含む)</p>	27
<p>リードを付けて散歩や運動をしているときに、見知らぬ“イヌ(男の子)”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>しない まれにする ときどきする たいていする いつもする この場面に会ったことがない (車がない、乗せないも含む)</p>	28
<p>リードを付けて散歩や運動をしているときに、見知らぬ“イヌ(男の子)”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>しない まれにする ときどきする たいていする いつもする この場面に会ったことがない</p>	29
<p>リードを付けて散歩や運動をしているときに、見知らぬ“イヌ(男の子)”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>しない まれにする ときどきする たいていする いつもする この場面に会ったことがない</p>	30

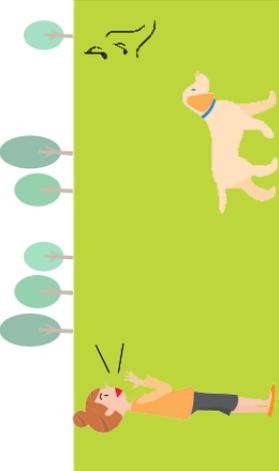
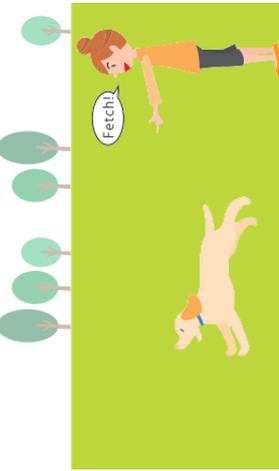
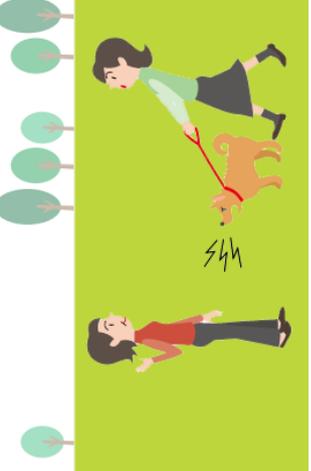
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>リードを付けて散歩や運動をしているときに、見知らぬ“イヌ(女の子)”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>31</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	31
	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>32</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	32
<p>見知らぬ犬が、愛犬に向かって、“ほえる”又は“うなる”又は“急に近づくと、”</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>33</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	33
	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>34</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	34

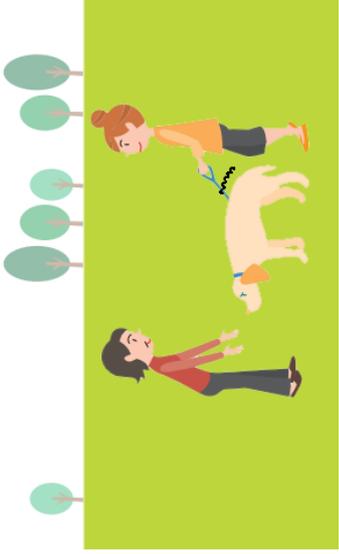
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>あなたが愛犬と一緒に外出している時に、見知らぬ“大人”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイコンタクトの回避</li> <li>・ その大人を恐れて回避</li> <li>・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>・ 萎縮する（固まる）</li> <li>・ 震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>35</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. だいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>あなたが愛犬と一緒に外出している時に、見知らぬ“子供”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおげさなくらいに恐れてすくむ</li> <li>・ 懸命に逃げる（退却する）</li> <li>・ 隠れる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>36</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. だいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>あなたが愛犬と一緒に外出している時に、見知らぬ“子供”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイコンタクトの回避</li> <li>・ その子供を恐れて回避</li> <li>・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>・ 萎縮する（固まる）</li> <li>・ 震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>37</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. だいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>あなたが愛犬と一緒に外出している時に、見知らぬ“大人”が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおげさなくらいに恐れてすくむ</li> <li>・ 懸命に逃げる（退却する）</li> <li>・ 隠れる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>38</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. だいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	

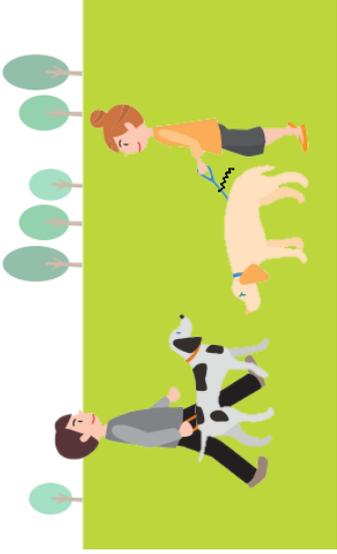
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>“突然の”又は“大きな”雑音〔例えば、電気掃除機、自動車の排気音、道路工事のドリル、落ちてきた物体などがすると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その音を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>39</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>散歩などの時に、愛犬が歩道近くの“奇妙な”又は“未知の”物体〔例えば、プラスチックのごみ袋、葉、ごみ、はためいている旗など〕に出会うと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その物体を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>40</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>散歩などの時に、愛犬が歩道近くの“奇妙な”又は“未知の”物体〔例えば、プラスチックのごみ袋、葉、ごみ、はためいている旗など〕に出会うと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その物体を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>41</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>	
		<p>42</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>	

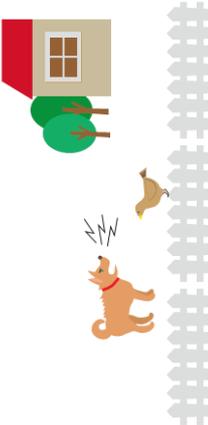
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>突然風が吹いてくるとき、又は風で物が飛んでくると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その風又は物を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p> <p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>おおげさなくらいに恐れてすくむ</li> <li>懸命に逃げる（退却する）</li> <li>隠れる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない まれにする ときどきする たいていする いつもする この場面に会ったことがない</p> <p>2. 43</p>	
<b>C. 公園に到着</b>			
	<p>公園にいる時や散歩の時などに、リードから離れた場合、呼ぶとすぐに戻ってきますか？</p>	<p>1. 戻ってこない まれに戻ってくる ときどき戻ってくる たいてい戻ってくる いつも戻ってくる この場面に会ったことがない</p> <p>2. 45</p>	
	<p>公園にいる時や散歩の時などに、「お座り」というコマンドに、直ちに従いますか？</p>	<p>1. 従わない まれに従う ときどき従う たいてい従う いつも従う この場面に会ったことがない</p> <p>2. 46</p>	

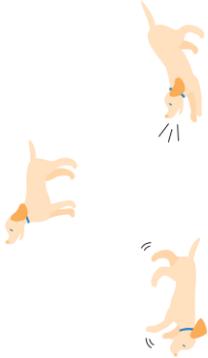
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
	<p>公園にいる時や散歩の時などに、「待て」というコマンドに、直ちに従いますか？</p>	<p>1. 従わない 2. まれに従う 3. ときどき従う 4. たいてい従う 5. いつも従う 6. この場面に会ったことがない</p>	47
	<p>公園にいる時や散歩の時などに、あなたが“言う”又は“行う”ことすべてに、しっかりと注意を向ける（又は聞く）ように見えますか？</p>	<p>1. そう見えない 2. まれに、そう見える 3. ときどき、そう見える 4. たいてい、そう見える 5. いつも、そう見える 6. この場面に会ったことがない</p>	48
	<p>公園にいる時や散歩の時などに、愛犬の行動を修正する指示を与える、又は罰を与える〔叱る、怒鳴る等〕場合、すばやく反応しますか？</p>	<p>1. 遅い（鈍い） 2. まれにすばやい 3. ときどきすばやい 4. たいていすばやい 5. いつもすばやい 6. この場面に会ったことがない</p>	49
	<p>公園にいる時や散歩の時などに、新しい芸当（課題）を習得するのは、速いですか？</p>	<p>1. 遅い（鈍い） 2. まれに速い 3. ときどき速い 4. たいてい速い 5. いつも速い 6. この場面に会ったことがない</p>	50

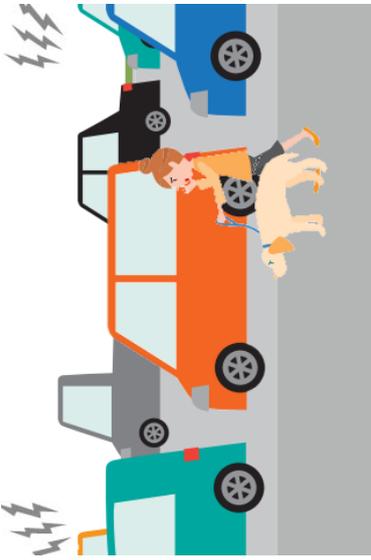
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
	公園にいる時や散歩の時などに、愛犬が興味をもつ“光景”又は“音”又は“匂い”に出会った場合、注意散漫になりますか？	1. ならない 2. まれになる 3. ときどきなる 4. だいていなる 5. いつもなる 6. この場面に会ったことがない	51
	公園にいる時や散歩の時などに、“棒”又は“ボール”又は“何かしらの物体”を、行って取って来る素振りをみせますか、又は実際に行って取って来ようと試みますか？	1. みせない (試みない) 2. まれにみせる (試みる) 3. ときどきみせる (試みる) 4. だいていみせる (試みる) 5. いつもみせる (試みる) 6. この場面に会ったことがない	52
<p data-bbox="858 1541 978 2092">公園にいる時や散歩の時などに、愛犬の見知らぬ人が、あなた又は同居家族に近寄ると、</p> 	<p data-bbox="858 1261 1058 1518">そのとき、愛犬は</p> <ul data-bbox="898 1361 1058 1518" style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p data-bbox="1018 1328 1058 1518">という行動を</p> <p data-bbox="1121 1261 1329 1518">そのとき、愛犬は</p> <ul data-bbox="1161 1205 1281 1518" style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p data-bbox="1289 1328 1329 1518">という行動を</p>	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. だいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	53
	<p data-bbox="1121 1261 1329 1518">そのとき、愛犬は</p> <ul data-bbox="1161 1205 1281 1518" style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p data-bbox="1289 1328 1329 1518">という行動を</p>	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. だいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	54

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>公園にいる時や散歩の時などに、愛犬の見知らぬ人が、愛犬に“触れよう”又は“可愛がろう”とすると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	55
<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	56	
<p>公園にいる時や散歩の時などに、愛犬の見知らぬ人が、愛犬に“触れよう”又は“可愛がろう”とすると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイコンタクトの回避</li> <li>・ その人を恐れて回避</li> <li>・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>・ 萎縮する（固まる）</li> <li>・ 震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	57
<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおげさなくらいに恐れてすくむ</li> <li>・ 懸命に逃げる（退却する）</li> <li>・ 隠れる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	58	

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>公園にいる時や散歩の時などに、同じ大きさ又は愛犬より大きい見知らぬ犬が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイコンタクトの回避</li> <li>・その犬を恐れて回避</li> <li>・尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>・萎縮する（固まる）</li> <li>・震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>59</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>公園にいる時や散歩の時などに、愛犬より小さなサイズの見知らぬ犬が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイコンタクトの回避</li> <li>・その犬を恐れて回避</li> <li>・尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>・萎縮する（固まる）</li> <li>・震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>60</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>公園にいる時や散歩の時などに、愛犬より小さなサイズの見知らぬ犬が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイコンタクトの回避</li> <li>・その犬を恐れて回避</li> <li>・尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>・萎縮する（固まる）</li> <li>・震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>61</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>公園にいる時や散歩の時などに、愛犬より小さなサイズの見知らぬ犬が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイコンタクトの回避</li> <li>・その犬を恐れて回避</li> <li>・尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>・萎縮する（固まる）</li> <li>・震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>62</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	

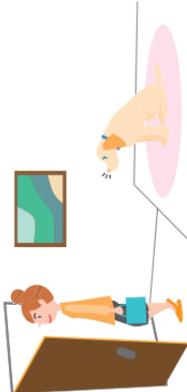
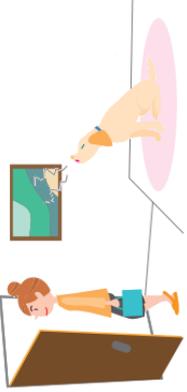
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>公園にいる時や散歩の時などに、見知らぬ犬が、愛犬に向かって“ほえる”又は“うなる”又は“急に近づく”と、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイコンタクトの回避</li> <li>・ その犬を恐れて回避</li> <li>・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>・ 萎縮する（固まる）</li> <li>・ 震える</li> </ul> <p>という行動を</p> <p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおげさなくらいに恐れてすくむ</li> <li>・ 懸命に逃げる（退却する）</li> <li>・ 隠れる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>63</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	63
	<p>愛犬は、猫を追う（又は追いかけてよとする）行動を</p>	<p>64</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	64
	<p>愛犬は、鳥 [すずめ、鳩、カラス等] を追う（又は追いかけてよとする）行動を</p>	<p>65</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	65
	<p>愛犬は、鳥 [すずめ、鳩、カラス等] を追う（又は追いかけてよとする）行動を</p>	<p>66</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	66

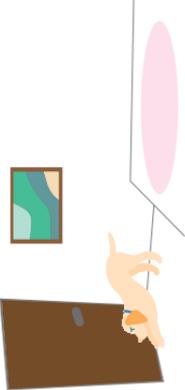
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
	<p>愛犬は、小動物〔リス、ウサギ等〕を追う（又は追いかけてようとする）行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	67
	<p>愛犬は、遊び好きと解釈できる行動、又は子犬のようにじゃれる行動、又はやたらと騒ぐ行動、を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	68
	<p>愛犬は、活発・精力的と解釈できる行動、又は常に動き回る行動、を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	69

D. 車に関して			回答欄	回答番号
場面		設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>散歩中、愛犬が渋滞する道路の近くを通ると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その状況を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>70</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>		
<p>愛犬が未知の状況に初めて置かれる時 〔例えば、初めての自動車旅行、初めてエシベータを利用する、初めて動物病院を訪れる等〕、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その状況を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>71</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>		
<p>愛犬が未知の状況に初めて置かれる時 〔例えば、初めての自動車旅行、初めてエシベータを利用する、初めて動物病院を訪れる等〕、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その状況を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>72</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>		
<p>愛犬が未知の状況に初めて置かれる時 〔例えば、初めての自動車旅行、初めてエシベータを利用する、初めて動物病院を訪れる等〕、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その状況を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>73</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>		

E. 動物病院			回答番号
愛犬が、動物病院において、獣医師に検査や治療をされたときに示す行動についての設問です。			回答番号
場面	設問	回答選択肢	回答番号
獣医師が愛犬を検査している、又は治療しているとき、 	そのとき、愛犬は <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイコンタクトの回避</li> <li>・ その獣医師を恐れて回避</li> <li>・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくくん鼻を鳴らす</li> <li>・ 萎縮する（固まる）</li> <li>・ 震える</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	74
	そのとき、愛犬は <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおげさなくらいに恐れてすくむ</li> <li>・ 懸命に逃げる（退却する）</li> <li>・ 隠れる</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	75

F. 家族の外出		設定		回答欄番号
場面	設問	回答選択肢		
<p>愛犬をひとりりで家に残す（又は残そうとする）と、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 震える</li> <li>・ 身震いする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない</p> <p>2. まれにする</p> <p>3. ときどきする</p> <p>4. だいていする</p> <p>5. いつもする</p> <p>6. この場面に会ったことがない</p>	76	
<p>愛犬をひとりりで家に残す（又は残そうとする）と、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過度に唾液を分泌する（よだれを垂らす）</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない</p> <p>2. まれにする</p> <p>3. ときどきする</p> <p>4. だいていする</p> <p>5. いつもする</p> <p>6. この場面に会ったことがない</p>	77	
<p>愛犬をひとりりで家に残す（又は残そうとする）と、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 落ち着かない</li> <li>・ 動揺する</li> <li>・ 歩き回る</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない</p> <p>2. まれにする</p> <p>3. ときどきする</p> <p>4. だいていする</p> <p>5. いつもする</p> <p>6. この場面に会ったことがない</p>	78	

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
愛犬をひとり家で残す（又は残そうとする）と、 	そのとき、愛犬は ・ くんくん鳴く という行動を	79 1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	79
愛犬をひとり家で残す（又は残そうとする）と、 	そのとき、愛犬は ・ ほえる という行動を	80 1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	80
愛犬をひとり家で残す（又は残そうとする）と、 	そのとき、愛犬は ・ 遠ほえする という行動を	81 1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	81

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
愛犬をひとりで家に残す（又は残そうとする）と、 	そのとき、愛犬は ・ ドア（又は床、窓、カーテンなど）をかむ ・ ドア（又は床、窓、カーテンなど）をひっかく という行動を	1. しない 2. まれにする 3. とどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	82
愛犬をひとりで家に残す（又は残そうとする）と、 	そのとき、愛犬は ・ 例えば、与えたドッグフードを食べていない等（食欲不振になる）の行動を	1. しない 2. まれにする 3. とどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	83
あなた又は同居家族が、家を短時間留守にした後に帰宅すると、 	そのとき、愛犬は ・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加 ・ 目新しいものへ近づく ・ 短時間だけほえる という行動を  そのとき、愛犬は ・ ヒステリックにほえる又は甲高くほえ叫ぶ ・ あなた又は同居家族に向かって走り寄る ・ 穏やかな状態に戻るのが困難 という行動を	1. しない 2. まれにする 3. とどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない  1. しない 2. まれにする 3. とどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	84
愛犬が、“こわがる”あるいは“不安そうにする”状況が他にありますか？ もしあるならば、簡潔に記述してください。		“自由記述回答用紙_愛犬用”に記入してください。	

G. 家族との交流 (1)			
場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>あなた又は同居家族が、愛犬に対して、口頭でその行動を修正する指示を与える、又は罰を与える [叱る、怒鳴るなど] と、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない</p> <p>2. まれにする</p> <p>3. とまどきする</p> <p>4. だいていする</p> <p>5. いつもする</p> <p>6. この場面に会ったことがない</p>	86
<p>あなた又は同居家族が、愛犬から玩具・骨などを取りあげると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない</p> <p>2. まれにする</p> <p>3. とまどきする</p> <p>4. だいていする</p> <p>5. いつもする</p> <p>6. この場面に会ったことがない</p>	87
<p>あなた又は同居家族が、愛犬から玩具・骨などを取りあげると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない</p> <p>2. まれにする</p> <p>3. とまどきする</p> <p>4. だいていする</p> <p>5. いつもする</p> <p>6. この場面に会ったことがない</p>	88
<p>あなた又は同居家族が、愛犬から玩具・骨などを取りあげると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない</p> <p>2. まれにする</p> <p>3. とまどきする</p> <p>4. だいていする</p> <p>5. いつもする</p> <p>6. この場面に会ったことがない</p>	89

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>あなた又は同居家族が、愛犬をグループミングする又は風呂に入れると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. だいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	90
<p>あなたの家において、愛犬の見知らぬ人が、あなた又は同居家族に近寄ると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. だいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	91
<p>あなたの家において、愛犬の見知らぬ人が、あなた又は同居家族に近寄ると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. だいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	92
<p>あなたの家において、愛犬の見知らぬ人が、あなた又は同居家族に近寄ると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. だいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	93

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>あなた又は同居家族が、愛犬をじっとみつめる（凝視する）と、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>94</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	94
<p>愛犬の見知らぬ“犬”があなたの家を訪れる時に、その犬に向かって、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>95</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	95
<p>愛犬の見知らぬ“犬”があなたの家を訪れる時に、その犬に向かって、</p> 	<p>愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>96</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	96
<p>愛犬の見知らぬ“犬”があなたの家を訪れる時に、その犬に向かって、</p> 	<p>愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>97</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	97

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>愛犬の見知らぬ“人”があなたの家を訪れる時に、その人に向かって、</p> 	<p>愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	98
<p>愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>		<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	99
<p>あなた又は同居家族が、愛犬をまたぐと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	100
	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	101

H. 家族との交流 (2)

普段生活をしている環境において、愛犬が示す行動についての設問です。

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>“知っている”同居犬に向かって、</p> 	<p>愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. だいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	102
<p>あなた又は同居家族が、愛犬の爪を切っているとき、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイコンタクトの回避</li> <li>・ その人を恐れて回避</li> <li>・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくくん鼻を鳴らす</li> <li>・ 萎縮する (固まる)</li> <li>・ 震える</li> </ul> <p>という行動を</p> <p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおげさなくらいに恐れてすくむ</li> <li>・ 懸命に逃げる (退却する)</li> <li>・ 隠れる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. だいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	103
<p>あなた又は同居家族が、愛犬の爪を切っているとき、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイコンタクトの回避</li> <li>・ その人を恐れて回避</li> <li>・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくくん鼻を鳴らす</li> <li>・ 萎縮する (固まる)</li> <li>・ 震える</li> </ul> <p>という行動を</p> <p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおげさなくらいに恐れてすくむ</li> <li>・ 懸命に逃げる (退却する)</li> <li>・ 隠れる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. だいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	104
<p>あなた又は同居家族が、愛犬の爪を切っているとき、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイコンタクトの回避</li> <li>・ その人を恐れて回避</li> <li>・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくくん鼻を鳴らす</li> <li>・ 萎縮する (固まる)</li> <li>・ 震える</li> </ul> <p>という行動を</p> <p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおげさなくらいに恐れてすくむ</li> <li>・ 懸命に逃げる (退却する)</li> <li>・ 隠れる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. だいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	105

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>あなた又は同居家族が、愛犬をグルーミングする又は風呂に入れると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アイコンタクトの回避</li> <li>その人を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>106</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>あなた又は同居家族が、愛犬の足をタオルで拭いていると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アイコンタクトの回避</li> <li>その人を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>107</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>あなた又は同居家族が、愛犬の足をタオルで拭いていると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アイコンタクトの回避</li> <li>その人を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>108</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>	
<p>あなた又は同居家族が、愛犬の足をタオルで拭いていると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アイコンタクトの回避</li> <li>その人を恐れて回避</li> <li>尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす</li> <li>萎縮する（固まる）</li> <li>震える</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>109</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>しない</li> <li>まれにする</li> <li>ときどきする</li> <li>たいていする</li> <li>いつもする</li> <li>この場面に会ったことがない</li> </ol>	

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>あなた又は同居家族が、愛犬と遊んでいると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加</li> <li>・ 目新しいものへ近づき</li> <li>・ 短時間だけほえる</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	110
	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヒステリックにほえる又は甲高くほえ叫ぶ</li> <li>・ あなた又は同居家族に向かって走り寄る</li> <li>・ 穏やかな状態に戻すのが困難</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	111
	<p>同居家族が複数いる場合、そのうちの特定の一人に対して、強い愛情を示しますか？</p>	<p>1. 示さない 2. まれに示す 3. ときどき示す 4. たいてい示す 5. いつも示す 6. この場面に会ったことがない</p>	112
	<p>あなた又は同居家族の後にくっついて歩く、という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	113

1. 犬のご飯			設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>愛犬がご飯やおやつを食べている最中に、あなた又は同居家族が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p>	<p>場面</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	114	
<p>あなた又は同居家族が、愛犬のフードを取り去ると、</p>		<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	115	
<p>愛犬がご飯やおやつを食べている最中に、あなた又は同居家族が、愛犬に向かって近寄っていくと、</p>	<p>場面</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	116	
<p>あなた又は同居家族が、愛犬のフードを取り去ると、</p>		<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	117	

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>あなた又は同居家族が、愛犬に盗られたフードや物体〔おもちゃ等〕を取り返すと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	118
	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	119
<p>愛犬がご飯を食べている最中に、“知っている”同居犬が愛犬に近寄ると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	120
	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクツとかみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	121

J. 家でくつろぐ		設問		回答選択肢	回答欄番号
<p>愛犬が家でくつろいでいるときなどに、何かしらの出来事によって示す行動についての設問です。</p>					
<p>お気に入りの休憩（又は安眠）スペースにおいて、“知っている”同居犬が愛犬に近寄ると、</p>		<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	122
<p>愛犬が好きな玩具・骨などで遊んでいる（又はかんでいる）最中に、“知っている”同居犬が愛犬に近寄ると、</p>		<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほえる</li> <li>・ うなる</li> <li>・ 歯をむき出す</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パクッとかがみつく</li> <li>・ かむ</li> <li>・ かもうとする</li> </ul> <p>という行動を</p>	<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	123
				<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	124
				<p>1. しない 2. まれにする 3. とまどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	125

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
雷雨又は花火大会、あるいは同様の大きな音がする出来事があると、 	そのとき、愛犬は ・ その音を恐れて回避 ・ 尻尾を下げて又は後脚の間に挟んで、すくむ又はくんくん鼻を鳴らす ・ 萎縮する（固まる） ・ 震える という行動を そのとき、愛犬は ・ おおげさなくらいに恐れてすくむ ・ 懸命に逃げる（退却する） ・ 隠れる という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない  1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	126
ドアベルが鳴ると、 	そのとき、愛犬は ・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加 ・ 目新しいものへ近づく ・ 短時間だけほえる という行動を そのとき、愛犬は ・ ヒステリックにほえる又は甲高くほえ叫ぶ ・ ドア周辺に向かって走り寄る ・ 穏やかな状態に戻るのが困難 という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない  1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	128
			127
			129

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>あなたが座っていると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ あなた又は同居家族の近くに座る</li> <li>・ あなた又は同居家族に体をくっつけて座るという行動を</li> </ul>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	130
<p>あなたが座っていると、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 注意を引こうとして、あなた又は同居家族を軽く突く</li> <li>・ 注意を引こうとして、あなた又は同居家族を鼻でつつく</li> <li>・ 注意を引こうとして、あなた又は同居家族を足先でかくという行動を</li> </ul>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	131
<p>あなた又は同居家族が、他人に対して好意を示すと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ くんくん鳴く</li> <li>・ 飛び上がる</li> <li>・ 割って入ろうとするという行動を</li> </ul>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	132
<p>あなた又は同居家族が、他の犬又は動物に対して好意を示すと、</p> 	<p>そのとき、愛犬は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ くんくん鳴く</li> <li>・ 飛び上がる</li> <li>・ 割って入ろうとするという行動を</li> </ul>	<p>1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない</p>	133

## 満足度調査

以降の設問は、“回答番号を選ぶ”、あるいは“自由記述回答用紙に記入する”のいずれかです。

	全くない	どちらか といえはない	どちら でもない	どちらか といえはある	とてもある	
【ア】あなたは、愛犬のどのような行動が気になりますか？	1	2	3	4	5	134
食事に関して気になること						
トイレットトレーニングに関して気になること	1	2	3	4	5	135
無駄吠えが気になること	1	2	3	4	5	136
甘噛みが気になること	1	2	3	4	5	137
引っ張りグセが気になること	1	2	3	4	5	138
飛びつきグセが気になること	1	2	3	4	5	139
食糞が気になること	1	2	3	4	5	140
上記選択肢の他に、愛犬の行動について気になることがあれば、自由記述回答用紙に記入してください。						
【イ】愛犬の気になる行動を解決するために、あなたがしたことを、全て選んでください。 ※ 選んだ選択肢が複数ある場合、マークを複数ぬりつぶしてください。	1. 自分で調べた 2. 家族に相談した 3. 友人に相談した 4. トリミンググサロンに相談した 5. トレーナーに相談した 6. ペットフードメーカーに相談した 7. ペットショップに相談した 8. 動物病院に相談した 9. その他 10. 何もしなかった					141

	全くそう 思わない	そう 思わない	どちら でもない	そう思う	とても そう思う	
【ウ】 あなたは、 愛犬と暮らして良 かったと思うこと はありますか？ 該当するものを選 んでください。	1	2	3	4	5	142
	1	2	3	4	5	143
	1	2	3	4	5	144
	1	2	3	4	5	145
	1	2	3	4	5	146
	1	2	3	4	5	147
	1	2	3	4	5	148
	1	2	3	4	5	149
	1	2	3	4	5	150
	1	2	3	4	5	151
健康的になった						
運動不足を感じなくなっ た						
ストレスを抱えなくなっ た						
孤独感を感じなくなった						
ハリのある生活が送れる ようになった						
生活に潤いや安らぎを実 感できるようになった						
自分に自信が持てるよう になった						
人とのコミュニケーション が増えた						
プラス思考になった						
子どもの成長により影響 を与えた						
上記の選択肢の他に、愛犬と暮らして良かったと思うことがあれば、自由記述回答用紙に記入してください。						
【エ】 あなたは、週に何回くらい愛犬を散歩等 に連れていきますか？ 該当するものを選んで ください。	1. 0回 2. 1～2回 3. 3～4回 4. 5～6回 5. 毎日					152

	全くそう 思わない	そう 思わない	どちら でもない	そう思う	とても そう思う	
【オ】あなたは、また、犬（猫）を飼いたいと思えますか？ 該当するものを選んでください。	1	2	3	4	5	153
【カ】あなたは、友人等に、犬（猫）の飼育を勧めたいと思いますか？ 該当するものを選んでください。	1	2	3	4	5	154
【キ】あなたは、これまで犬（猫）の飼育経験がありましたか？ 該当するものを選んでください。	1. ある 2. ない					155
【ク】調査対象の犬（猫）の他に、同居している犬（猫）はいますか？ 該当するものを選んでください。	1. いる 2. いない					156
【ケ】あなたと同居している家族はいますか？ 該当するものを選んでください。	1. いる 2. いない					157

多くの設問の回答を選んで頂き、ありがとうございます！

このあと、つぎのように進めてください。

[3] マークシート回答用紙に記入

選んだ回答を、“マークシート回答用紙”に記入してください。  
自由記述回答用紙への記入もお願い致します。

[4] 回答用紙を返送する

お送りした資料のうち、

- ① 書類送付のご案内 [あなたのIDが掲載されている用紙]
- ② 愛犬の行動観察\_設問集 [当資料]
- ③ マークシート回答用紙 (愛犬の行動観察回答用\_番号 1~80)
- ④ マークシート回答用紙 (愛犬の行動観察回答用\_番号 81~133)
- ⑤ マークシート回答用紙 (満足度調査回答用\_番号 134~157)
- ⑥ 自由記述回答用紙\_愛犬用

を、返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

**全設問に回答して頂く**と、希望される方に対して、**愛犬の性格**（行動特性）  
**診断**はもちろんのこと、それに対する**動物行動学的なアドバイス**もお送りさ  
せて頂きます。

マークシート回答用紙  
愛犬の行動観察回答用  
番号 1～80

IDと愛犬のお名前

- 『あなたのID』欄に「書類送付のご案内」の“あなたのID”を記入してください。
- 『愛犬のお名前』欄に、愛犬のお名前を記入してください。

あなたのID

愛犬のお名前

マーク上の注意事項

- あなたの回答する番号を、鉛筆又はシャープペンシル (HB 又は B) を使って、正確に塗りつぶしてください。
- 消しゴムを利用する際、跡が残らないように、きれいに消してください。
- 指示された回答欄以外には、何も記入しないでください。



1		キ	21	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	41	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	61	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
2	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		22	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	42	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	62	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
3	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		23	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	43	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	63	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
4	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		24	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	44	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	64	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
5	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		25	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	45	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	65	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
6	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		26	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	46	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	66	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
7	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		27	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	47	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	67	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
8	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		28	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	48	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	68	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
9	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		29	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	49	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	69	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		30	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	50	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	70	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
11	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		31	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	51	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	71	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
12	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		32	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	52	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	72	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
13	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		33	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	53	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	73	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
14	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		34	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	54	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	74	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
15	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		35	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	55	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	75	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
16	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		36	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	56	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	76	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
17	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		37	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	57	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	77	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
18	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		38	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	58	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	78	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
19	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		39	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	59	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	79	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
20	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		40	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	60	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	80	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	

マークシート回答用紙\_愛犬の行動観察回答用\_番号 81~番号 133

あなたの I D														
81	①	②	③	④	⑤	⑥	111	①	②	③	④	⑤	⑥	
82	①	②	③	④	⑤	⑥	112	①	②	③	④	⑤	⑥	
83	①	②	③	④	⑤	⑥	113	①	②	③	④	⑤	⑥	
84	①	②	③	④	⑤	⑥	114	①	②	③	④	⑤	⑥	
85	①	②	③	④	⑤	⑥	115	①	②	③	④	⑤	⑥	
86	①	②	③	④	⑤	⑥	116	①	②	③	④	⑤	⑥	
87	①	②	③	④	⑤	⑥	117	①	②	③	④	⑤	⑥	
88	①	②	③	④	⑤	⑥	118	①	②	③	④	⑤	⑥	
89	①	②	③	④	⑤	⑥	119	①	②	③	④	⑤	⑥	
90	①	②	③	④	⑤	⑥	120	①	②	③	④	⑤	⑥	
91	①	②	③	④	⑤	⑥	121	①	②	③	④	⑤	⑥	
92	①	②	③	④	⑤	⑥	122	①	②	③	④	⑤	⑥	
93	①	②	③	④	⑤	⑥	123	①	②	③	④	⑤	⑥	
94	①	②	③	④	⑤	⑥	124	①	②	③	④	⑤	⑥	
95	①	②	③	④	⑤	⑥	125	①	②	③	④	⑤	⑥	
96	①	②	③	④	⑤	⑥	126	①	②	③	④	⑤	⑥	
97	①	②	③	④	⑤	⑥	127	①	②	③	④	⑤	⑥	
98	①	②	③	④	⑤	⑥	128	①	②	③	④	⑤	⑥	
99	①	②	③	④	⑤	⑥	129	①	②	③	④	⑤	⑥	
100	①	②	③	④	⑤	⑥	130	①	②	③	④	⑤	⑥	
101	①	②	③	④	⑤	⑥	131	①	②	③	④	⑤	⑥	
102	①	②	③	④	⑤	⑥	132	①	②	③	④	⑤	⑥	
103	①	②	③	④	⑤	⑥	133	①	②	③	④	⑤	⑥	
104	①	②	③	④	⑤	⑥								
105	①	②	③	④	⑤	⑥								
106	①	②	③	④	⑤	⑥								
107	①	②	③	④	⑤	⑥								
108	①	②	③	④	⑤	⑥								
109	①	②	③	④	⑤	⑥								
110	①	②	③	④	⑤	⑥								
●														●

マークシート回答用紙\_【愛犬】\_満足度調査回答用\_番号 134~番号 157

あなたのID							
134	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	154	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩				
135	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	155	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩				
136	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	156	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩				
137	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	157	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩				
138	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
139	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
140	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
141	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
142	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
143	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
144	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
145	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
146	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
147	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
148	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
149	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
150	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
151	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
152	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
153	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩						
●							●

## 自由記述回答用紙\_愛犬用

あなたのID						
--------	--	--	--	--	--	--

「疾患の有無」において、回答欄番号3に「有り (①)」をマークした方は、その疾患内容について具体的に記述してください。

愛犬がときどき過度に興奮するような状況が他にありますか？ もしあるならば、簡潔に記述してください。

愛犬が、“こわがる”あるいは“不安そうにする”といった状況が他にありますか？ もしあるならば、簡潔に記述してください。

## 【満足度調査】に関する自由記述

- あなたは、愛犬のどのような行動が気になりますか？ 選択肢の他に、愛犬の行動について気になることがあれば、記入してください。

- あなたは、愛犬と暮らして良かったと思うことはありますか？ 選択肢の他に、愛犬と暮らして良かったと思うことがあれば、記入してください。

この資料は診断結果のサンプルであり、冊子形式となっています。  
実際にお送りする診断結果は、左側をリング綴じした資料となります。

## 愛犬の性格診断



Canine Behavioral Assessment and Research Questionnaire

あなたの愛犬の性格をお伝えします。

診断結果

愛犬のお名前	麻布イチロー
犬種	トイ・プードル
性別	男の子
誕生日	2014年4月1日
体重	3.0 kg

C-barq では、独自のアルゴリズムによって、性格（13 ある行動特性）にスコアが付与されます。このスコアを、これまでに蓄積された同一犬種のイヌの行動データと比較（注1）し、スコアの相対的な高低をシステムが計算します。そして、その算出されたスコアに沿って、各行動特性に関するアドバイス（一般論）を記載（注2・3）しています。

それでは、早速あなたの愛犬の性格診断の結果をご覧ください。次のページから解説がはじまります。

やんちゃ度	ア) 見知らぬ人
	イ) 飼主
	ウ) 見知らぬ犬
	エ) 同居犬
慎重度	ア) 見知らぬ人
	イ) 物音や影など
飼主といつも一緒	
触られるのが苦手	
トレーニング向き	
ハンター度	
はしゃぎ度	
甘えんぼ	
スポーティー	

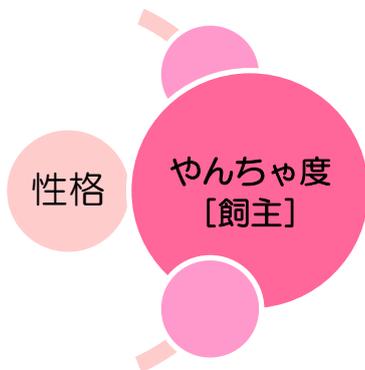
サンプル添付

サンプル添付

注1；2016年2月現在のデータベースです。

注2；異なる行動特性に対して、同じ内容のアドバイスがなされることがあります。この場合、複数の行動特性について、一つの対処の仕方に対応することになると理解して頂ければと思います。

注3；本性格診断は、あくまでも動物行動学的な一般論を提供するものであり、医療としての診断情報を提供するものではありません。診断結果に気になる点等がある場合には、専門知識を有する獣医師・訓練士からアドバイス・カウンセリング等を受けることをお勧め致します。



“やんちゃな行動（うなる、ほえる等）”は、愛犬にとって正常な行動です。ただ、他のワンちゃんと比較して、これが強く現れたり、頻繁に現れたりする子がいます。”やんちゃな行動”を示す相手を、（ア）見知らぬ人、（イ）見知らぬ犬、（ウ）飼主、（エ）同居犬、に分けて判定します。

このページは、”（ウ）飼主”の場合についてのアドバイスです。

## スコア



あなたの愛犬のスコアは”少し高め”です。

### 【1】基礎プログラムの実施

飼い主と愛犬の関係をよくするために、基礎プログラムにチャレンジしてみましょう。

#### 1. 飼い主と愛犬との信頼関係を強くする方法

愛犬が、“①落ち着いた状態で、②飼い主の指示に喜んで従う（「オイデ」「オスワリ」「フセ」「マテ」というコマンドに従う）”ように練習します。

#### 2. スケジュール

毎日2回～3回、1回15分程度、基礎プログラムを実施します。実施する時刻はいつでも構いません。

- 🐾 最低でも1日2回、朝晩10分ずつ練習をしましょう。
- 🐾 愛犬の集中が続くのは最初の頃は5分程度、その後次第に時間を延ばして15分くらいまで。それ以上長くはしないでください。

### 3. ごほうび（報酬）の使用

リズムよく愛犬にコマンドを与え、それに従ったらすぐにごほうび（報酬）としてオヤツ等を与えてください。

- ❖ 報酬として一回に与えるオヤツの量は極少量にして下さい。
- ❖ 報酬は“特定”して下さい。一旦特定したら、そのオヤツは、この練習の時のみ与えるようにし、愛犬がこのオヤツに飽きないようにして下さい。



### 4. 手順

#### 手順①

仮に、愛犬がいずれのコマンドにも反応できない状況にある場合、「オスワリ」から教えます。

ここで重要なのは、「オスワリ」や「フセ」を実現できる点ではありません。例えば、愛犬が「フセ」のコマンドに対して「オスワリ」をしても、コマンドに集中して従っている限り、すぐにほめてあげてください。「あなたのコマンドに集中して、楽しそうに従う」ことを実現できている点が重要です。



#### 手順②

ごほうびとなるオヤツを片手に持ってください。10～15個くらい持ち、できれば、腰にポシェット型のフードを入れておくポーチを下げて、いつでも簡単にオヤツが取り出せるようにするとよいでしょう。

#### 手順③

愛犬が落ち着いていることを確認して、愛犬の名前を一度だけ呼びます。初めの頃は名前に反応してあなたの傍に来ただけで、すぐにオヤツを与えてください。

もし従わなかったら、あなたの立っている場所を変えて、別の場所から声を掛けてみてください。決して同じ場所から同じように何回もコマンドを出さないでください。

あなたがオヤツを持っていることに気付けば、次第に飛んでくるようになるでしょう。

（注意！）

- ❖ 最初のうちは、あなたの方が愛犬と対面するように移動して下さい。
- ❖ 練習の際に、愛犬を撫でる、余計な言葉を掛ける、等はしないで下さい。愛犬が報酬やコマンドに集中できなくなってしまいます。
- ❖ 愛犬にコマンドを出すときに、大きな声や、威嚇するような声を使うことは逆効果です。基礎プログラムの目的は、「喜んで」愛犬が飼い主のコマンドに従うことにあります。
- ❖ コマンドより先に報酬を与えてはいけません。
- ❖ 報酬で愛犬を操るかのようなコマンドの出し方はしないでください。愛犬は、報酬をもらえそうなときにしか反応しなくなります。

#### 手順④



傍に来るようになったら、「オスワリ」とコマンドを出します。あなたの愛犬がコマンドに従えば、「よしよし」や「グッド」とほめながら直ちに報酬を一つだけ与えます。

もし、愛犬が「オスワリ」というコマンドの意味を知っているのに座らなかったり、興奮しすぎて収拾がつかなくなったら、基礎プログラムを直ちに中止し、5～10分程度

の間隔をあけてから再開してください。

#### 手順⑤

練習の終わりには、必ずうまくできるコマンドを出して、愛犬もあなたも楽しい気分で作らして下さい。最後には「終わり」と言いながら手を軽く叩いて愛犬を解放し、思う存分撫でて可愛がってあげて下さい。

#### 手順⑥

最初のうちは、うまくいったら必ず報酬を与えてください。愛犬が学習して簡単にできるようになってきたら、報酬を与える回数を減らしていきましょう。

#### 手順⑦

「オスワリ」ができれば次に「フセ」を練習します。うまくできたらすぐに報酬を与えます。「オスワリ」と「フセ」の区別ができなくても、飼い主の声に反応していたら報酬を与えましょう。上手にできるようになってきたら、場所を変えて「オスワリ」「フセ」をさせてみて下さい。

※ 「フセ」以降についても基本的に手順①～⑥を実施します。

#### 手順⑧

続いて「マテ」の練習です。まずは“簡単なマテ”。「マテ」とコマンドを出して、一歩だけ後ろに下がって見て下さい。あなたの愛犬が落ち着いて待っていられば、すぐに愛犬の場所に戻って報酬を与えます。愛犬がついてきてしまったら、場所を変えて再度「オスワリ」を命じます。再び、「マテ」

とコマンドを出すところから始めてください。

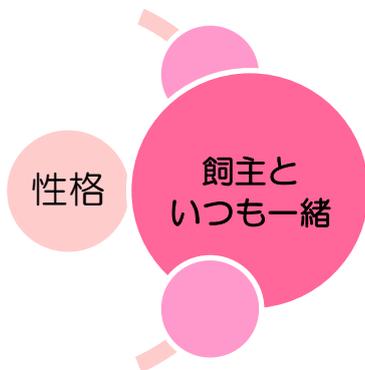
“簡単なマテ”を習得したら、難易度を徐々に上げていきます。“簡単なマテ”をさせた後、あなたが隣の部屋に行っても落ち着いて5分ほど待たれているようになれば、非常に優秀です。さらには室内だけでなく、愛犬が興奮しやすい公園や人込みでもやってみましょう。

## 【2】やんちゃな行動が出る場面の回避

また、日頃から、愛犬が唸る等のやんちゃな行動が出る場面を極力避けてください。愛犬が「やんちゃな行動をしたら、嫌なことを回避できた！」という経験を重ねることで、やんちゃな行動がかえって増えてしまいます。

体を触る、抱っこする、といった行為の回数を減らし、シンプルな関係の構築を目指します。具体的には、飼い主はフードと散歩を中心に愛犬と関わり、その他の接触を避けてください。





“飼主と一緒にいたい”という行動は、特に愛犬が「いやだなあ」と感じるような場面でみられます。後ろからついて歩くなどもこれにあたります。

## スコア



あなたの愛犬のスコアは“少し高め”です。

## アドバイス



お出かけ前や帰宅時にむやみに愛犬にかまわず、オスワリなどのコマンドを出し、それに従ったときだけ触ってあげましょう。また、留守にする際には、飽きさせない環境（例えばオヤツなどを詰められるオモチャ、コングやトリーツボール）などを多用し、安心して休める場所



も確保してあげましょう。

生活のストレス、運動不足、遊び不足、飼い主とのコミュニケーション不足などは、飼い主と離れたり姿が見えない場合に、愛犬が過度に飼い主と一緒にいたがる傾向を高めることがあります。ですので、これらが原因の場合、日常生活スタイルを改善することも大切です。

ご協力をお願い

平成27年度  
犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的  
な時期に関するアンケート調査

あなたが観察した愛猫の行動と満足度を教えてください！

愛猫の行動評価

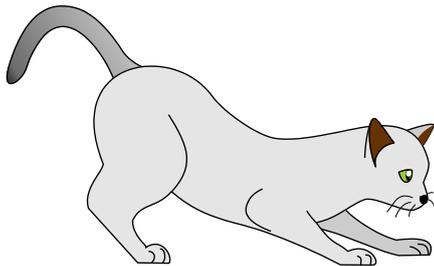


Feline Behavioral Assessment and Research Questionnaire

アンケートに回答して頂くと、希望される方に、愛猫の行動評価をお伝えすることができます。

## 1. 愛猫の行動を教えてください！

愛猫と生活を共にしていると、さまざまな行動をみかけると思います。愛情や愛着を示すのかな？という行動もあれば、こわがっているのかな？というような行動、少し興奮したり、逆にすごくおとなしかったり、突然小さな動物を追いかけたり、時には何を意味しているのかよくわからないものまで、実に様々な行動をみかけると思います。



是非、あなたが観察した愛猫の行動を、同封されているアンケートの設問に沿って回答し、教えてください。

お聞きする内容は、あなたと愛猫が日々一緒に暮らす中で観察できるものばかりです。

## 2. 環境省における調査への活用について

返送して頂いたアンケートの回答は、環境省において実施する『犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す理想的な時期に関する調査』に活用させていただきます。動物福祉の観点からなされる調査であり、皆様から送って頂いたデータが、動物愛護管理法のより一層の充実に活用される予定です。



**動物行動学**  
Ethology

## 3. “愛猫の行動評価”について

希望される方に対して、アンケートの回答をもとにした愛猫の行動評価を行う予定です。この行動評価は、①一緒に生活をする飼主様や同居人の方々にとってより愛猫との生活が豊かになる、②猫の動物福祉、という2つの視点から行います。

なお、猫の行動評価を統計学的に行うにあたり、猫の行動データベースが必要です。現時点では十分なデータが蓄積できておらず、その蓄積に少し時間が必要になります。そのため、このアンケートの実施後、行動評価の結果をお返しするのに、少しお時間を頂戴します。評価結果をお送りするのは、アンケートの実施後6ヶ月以上先になる予定です。

ハンター度	猫は狩りをする動物です。そのため、捕食行動が現れます。対象はほとんどが小動物や鳥などですが、まれに飼い主や同居の猫や犬にも示します。幼齢動物で多い傾向にありますが、成猫になっても多く見られます。経験を積むことで、さらに行動が発現するようになります。
縄張り意識	猫は犬より縄張り意識が高いと言われており、自分のテリトリーと認識している場所に入ってくる人間や動物に、やんちゃな行動を起こすことがあります。
慎重度 [特定の相手やものに対して]	特定の相手やものに対して慎重になることは、動物にとって「嫌だなあ」という気持ちの正常な反応（やんちゃな行動、逃げる、パニック、動かなくなるなど）です。また、経験に基づくものであるため、対象（人間・動物など）が決まっています。
慎重度 [何に対しても]	何に対しても慎重になることは、動物にとって「嫌だなあ」という状況や出来事に対して生じる正常な反応（突発的な行動、パニックなど）です。経験に基づかず、嫌なことを予測して生じます。
狙いと異なる方向へ	猫が、狙いを定めた相手に近づきたいけど近づけないような状況（例；窓ガラスの向こうにいる知らない猫をみて興奮するような場合）にあるときに、そばにいる人間や動物、物に対して、やんちゃな行動が現れることがあります。
友好度・愛着度	飼い主や同居する人に対して、他の猫と比べて、強い友好性や愛着を示す猫がいます。
はしゃぎ度	物音や光、すばやい動きに対して、興奮してしまう猫がいます。すばやい動き、めずらしいものへすばやく近づく、落ち着くのにかかる、という性格です。
触られるのが苦手	人に触られることがあまり好きでなく、どちらかというとほうっておいてほしい、という猫がいます。

## 4. 設問回答の手順

[1] “ご協力をお願い [本資料]” を読む

本資料に、アンケート調査の目的や手順が記されています。最初にお読みください。

[2] “愛猫の行動観察と満足度調査\_設問集” を読み、回答を選ぶ

愛猫の行動と満足度に関する質問をひとつずつお読みいただき、あてはまる回答に、鉛筆又はシャープペンシル（HB 又は B）で丸を付けてください。自由記述については、直接“自由記述回答用紙\_愛猫用”に記入してください。

[3] マークシート回答用紙に記入

選んだ回答を、“マークシート回答用紙”に記入してください。

[4] 回答用紙を返送する

お送りした資料のうち、

- ① 書類送付のご案内 [あなたのIDが記載されている用紙]
- ② 愛猫の行動観察と満足度調査\_設問集
- ③ マークシート回答用紙 (愛猫の行動観察回答用\_番号 1~45)
- ④ マークシート回答用紙 (満足度調査回答用\_番号 46~66)
- ⑤ 自由記述回答用紙\_愛猫用

を、返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

■お問い合わせ先

合同会社 Symbio

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 4 丁目 1 番 24 号 オフィスイワタ第一 2F

TEL : 03-5843-7232 [月~金曜日 (祝祭日を除く) / 10時から 17時]

FAX : 03-6850-6916 [24時間受付]

E-mail : welcome@inutokurasu.jp [24時間受付]

# 愛猫の行動観察と満足度調査\_設問集

愛猫の行動と満足度に関する設問及び回答選択肢が、場面ごとに掲載されています。ひとつずつお読み頂き、それへの回答を選んでください。

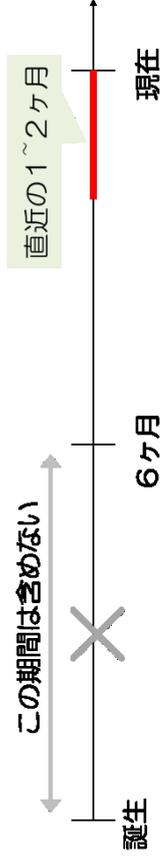


×

動物行動学  
Ethology

【回答する際の注意事項】

1. あなたが入力した情報を基礎とする調査です  
ご入力頂いた情報が調査の基礎となります。それゆえ、設問で問われた行動の有無及び頻度について、可能な限り正確に情報を入力してください。ご協力をお願い致します。
2. いつの時点の行動を問うているのか？  
6か月齢を過ぎたあとの行動について、直近の1～2ヶ月を振り返って回答して下さい。



3. 設問の表現について  
(1) 列挙された複数の行動のうちの一つが認められれば、その行動があるものとして回答してください。『まれに』、『ときどき』、『たいてい』、『いつも』は、その行動がある場合に、その頻度を回答するための選択肢です。観察された行動の頻度に応じて、いずれかを選択してください。  
(2) 同居人あるいは同居猫がいない場合には、『この場面に出会ったことがない』を選択してください。

4. 回答選択肢の表現について  
選択肢には数種類の表現が出てきますが、それぞれ次の意味で使われています。厳密な頻度ではなく、おおよその頻度をお聞きしています。

1. しない	ほぼ0%の頻度
2. まれにする	10～30%程度の頻度
3. ときどきする	40～60%程度の頻度
4. たいていする	70～90%程度の頻度
5. いつもする	ほぼ100%の頻度
6. この場面に出会ったことがない	この場面に、①そもそも出会ったことがない場合、②頻度を判断できただけの回数出会ったことがない場合、に選択してください。

## 愛猫の情報

設定		回答欄番号
体重を、キログラムで、回答欄に記入してください [例；5.0キロ]。		1
去勢または避妊の有無		2
<ul style="list-style-type: none"> <li>有りの場合は1を、無しの場合は2を、マークシートに記入してください。</li> </ul>		3
疾患の有無 <ul style="list-style-type: none"> <li>有りの場合は1を、無しの場合は2を、マークシートに記入してください。</li> <li>有りを選んだ方は、その内容を“自由記述回答用紙_愛猫用”に記入してください。</li> </ul> 愛猫の行動評価を希望されますか？ 「はい」の方は1を、「いいえ」の方は2を、マークシートに記入してください。		4

## 愛猫の行動観察

設定		回答欄番号
以降の設定は、“回答番号を選ぶ”方式です。		
場面	設問	回答選択肢
愛猫が、待ち伏せる又は突然どこから現れて、あなた又は同居人に向かって、	<ul style="list-style-type: none"> <li>うなる（“ウー”と言う）</li> <li>歯をむく</li> <li>“シャーシャー”、又は“フーツ”という</li> <li>軽くひっかく、軽くかむ</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない
	<ul style="list-style-type: none"> <li>血が出るほどひっかく</li> <li>血が出るほどかむ</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>愛猫が、あなた又は同居人に室内で顔を会わせるとき、あなた又は同居人に向かって、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うなる（“ウー” と言う）</li> <li>・ 歯をむく</li> <li>・ “シャーシャー”、又は“フーツ” という</li> <li>・ 軽くひっかく、軽くかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	7
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血が出るほどひっかく</li> <li>・ 血が出るほどかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	8
<p>郵便配達人や宅配人があなたの家に近づくのが窓から見えるとき、愛猫が、あなた又は同居人に向かって、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うなる（“ウー” と言う）</li> <li>・ 歯をむく</li> <li>・ “シャーシャー”、又は“フーツ” という</li> <li>・ 軽くひっかく、軽くかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	9
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血が出るほどひっかく</li> <li>・ 血が出るほどかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	10

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>愛猫がご飯を食べている最中に、あなた又は同居人が愛猫に近寄るとき、あなた又は同居人に向かって、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うなる（“ウー”と言う）</li> <li>・ 歯をむく</li> <li>・ “シャーシャー”、又は“フーッ”という</li> <li>・ 軽くひっかく、軽くかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	11
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血が出るほどひっかく</li> <li>・ 血が出るほどかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	12
<p>鳥や小動物が窓から見えるとき、愛猫が無関係の対象（あなた、同居人、同居動物、物）に向かって、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うなる（“ウー”と言う）</li> <li>・ 歯をむく</li> <li>・ “シャーシャー”、又は“フーッ”という</li> <li>・ 軽くひっかく、軽くかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	13
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血が出るほど（又はそのくらい強く）ひっかく</li> <li>・ 血が出るほど（又はそのくらい強く）かむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	14

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>愛猫が、待ち伏せていたり、突然どこかから現れて、同居猫に向かって、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うなる（“ウー” と言う）</li> <li>・ 歯をむく</li> <li>・ “シャーシャー”、又は“フーッ” という</li> <li>・ 軽くひっかく、軽くかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	15
<p>愛猫がご飯を食べている最中に、同居猫が愛猫に近寄るとき、同居猫に向かって、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血が出るほどひっかく</li> <li>・ 血が出るほどかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	16
<p>愛猫がご飯を食べている最中に、同居猫が愛猫に近寄るとき、同居猫に向かって、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うなる（“ウー” と言う）</li> <li>・ 歯をむく</li> <li>・ “シャーシャー”、又は“フーッ” という</li> <li>・ 軽くひっかく、軽くかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	17
<p>愛猫がご飯を食べている最中に、同居猫が愛猫に近寄るとき、同居猫に向かって、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血が出るほどひっかく</li> <li>・ 血が出るほどかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	18

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>お気に入りの休憩（又は安眠）スペースにおいて、同居猫が愛猫に近寄るとき、同居猫に向かって、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うなる（“ウー”と言う）</li> <li>・ 歯をむく</li> <li>・ “シャーシャー”、又は“フーツ”という</li> <li>・ 軽くひっかく、軽くかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	19
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血が出るほどひっかく</li> <li>・ 血が出るほどかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	20
<p>愛猫の見知らぬ“人”が、あなたの家を訪れるときに、愛猫がその人に向かっ、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うなる（“ウー”と言う）</li> <li>・ 歯をむく</li> <li>・ “シャーシャー”、又は“フーツ”という</li> <li>・ 軽くひっかく、軽くかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	21
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血が出るほどひっかく</li> <li>・ 血が出るほどかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	22

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>愛猫の見知らぬ“猫”があなたの家を訪れるときに、愛猫がその猫に向かって、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うなる（“ウー”と言う）</li> <li>・ 歯をむく</li> <li>・ “シャーシャー”、又は“フーッ”という</li> <li>・ 軽くひっかく、軽くかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	23
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血が出るほどひっかく</li> <li>・ 血が出るほどかむ</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	24
<p>愛猫の見知らぬ“人”が、あなたの家を訪れるとき、愛猫は、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ その人を恐れて回避</li> <li>・ 不動化（固まる）</li> <li>・ 震える</li> <li>・ 過剰に鳴く</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	25
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 隠れる</li> <li>・ 破壊するかのような行動（逃げ道であるドアや窓等に対して）</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. とまどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	26

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
大きな音がしたとき、愛猫は、	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不動化（固まる）</li> <li>・ 震える</li> <li>・ 過剰に鳴く</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	27
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 隠れる</li> <li>・ 破壊するかのような行動（逃げ道であるドアや窓等に対して）</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	28
愛猫が未知の状況に初めて置かれるとき [例えば、初めての自動車旅行、初めてエレベータを利用する、初めて動物病院を訪れる等]、愛猫は、	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不動化（固まる）</li> <li>・ 震える</li> <li>・ 過剰に鳴く</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	29
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 隠れる</li> <li>・ ケージの隅に身を寄せる</li> <li>・ 破壊するかのような行動（逃げ道であるドアや窓等に対して）</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	30
あなた又は同居人が室内で愛猫と一緒にいるときに、あなた又は同居人に対して、愛猫は、	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴロゴロとを鳴らす</li> <li>・ あなたの注意を引くかのように、ニャーと鳴く</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	31

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>あなたの家に訪問者が到着するとき、愛猫は、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳴き声が増える</li> <li>・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加 という行動を</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	32
<p>あなた又は同居家族が、愛猫と遊んでいるとき、愛猫は、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部屋の中を走り回る</li> <li>・ 穏やかな状態に戻すのが困難 という行動を</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	33
<p>あなた又は同居家族が、愛猫と遊んでいるとき、愛猫は、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳴き声が増える</li> <li>・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加 という行動を</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	34
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部屋の中を走り回る</li> <li>・ 穏やかな状態に戻すのが困難 という行動を</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	35

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>家の中で大きめの音がしたり、外から大きな音がしたとき、愛猫は、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳴き声が増える</li> <li>・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加 という行動を</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	36
<p>電気が付いたり、テレビが付いたりして、部屋の明るさが変わったとき、愛猫は、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部屋の中を走り回る</li> <li>・ 穏やかな状態に戻るのが困難 という行動を</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	37
<p>電気が付いたり、テレビが付いたりして、部屋の明るさが変わったとき、愛猫は、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳴き声が増える</li> <li>・ すばやい行動（敏捷な行動）の増加 という行動を</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	38
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部屋の中を走り回る</li> <li>・ 穏やかな状態に戻るのが困難 という行動を</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	39

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
あなた又は同居家族が、愛猫の爪を切っているとき、愛猫は、	<ul style="list-style-type: none"> <li>抵抗したり、耳を伏せたりする</li> <li>不動化（固まる）</li> <li>震える</li> <li>過剰に鳴く</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	40
	<ul style="list-style-type: none"> <li>隠れる</li> <li>攻撃的になる、あるいは逃げ惑う</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	41
あなた又は同居家族が、愛猫を撫でたり、ブラッシングしたりするとき、愛猫は、	<ul style="list-style-type: none"> <li>抵抗したり、耳を伏せたりする</li> <li>不動化（固まる）</li> <li>震える</li> <li>過剰に鳴く</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	42
	<ul style="list-style-type: none"> <li>隠れる</li> <li>攻撃的になる、あるいは逃げ惑う</li> </ul> という行動を	1. しない 2. まれにする 3. ときどきする 4. たいていする 5. いつもする 6. この場面に会ったことがない	43

場面	設問	回答選択肢	回答欄番号
<p>愛猫が寝ているところを、触ったりあるいは移動したりするとき、愛猫は、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 抵抗したり、耳を伏せたりする</li> <li>・ 不動化（固まる）</li> <li>・ 震える</li> <li>・ 過剰に鳴く</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	44
<p>愛猫が寝ているところを、触ったりあるいは移動したりするとき、愛猫は、</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 隠れる</li> <li>・ 攻撃的になる、あるいは逃げ惑う</li> </ul> <p>という行動を</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. しない</li> <li>2. まれにする</li> <li>3. ときどきする</li> <li>4. たいていする</li> <li>5. いつもする</li> <li>6. この場面に会ったことがない</li> </ol>	45

## 満足度調査

以降の設問は、“回答番号を選ぶ”、あるいは“自由記述回答用紙に記入する”のいずれかです。

	全くない	どちらか といえはない	どちら でもない	どちらか といえはある	ともある	
【ア】あなたは、 愛猫のどのような 行動が気に入りま すか？	1	2	3	4	5	46
	1	2	3	4	5	47
	1	2	3	4	5	48
	1	2	3	4	5	49
	1	2	3	4	5	50
上記選択肢の他に、愛猫の行動について気になることがあれば、自由記述回答用紙に記入してください。						
【イ】愛猫の気になる行動を解決するために、 あなたがしたことを、全て選んでください。 ※ 選んだ選択肢が複数ある場合、マークを複 数ぬりつぶしてください。	1. 自分で調べた 2. 家族に相談した 3. 友人に相談した 4. トリミンググサロンに相談した 5. トレーナーに相談した	6. ペットフードメーカーに相談し た 7. ペットショップに相談した 8. 動物病院に相談した 9. その他 10. 何もなかった				51

	全くそう 思わない	そう 思わない	どちら でもない	そう思う	とても そう思う	
【ウ】あなたは、 愛猫と暮らして良 かったと思うこと はありますか？ 該当するものを 選んでください。	1	2	3	4	5	52
	1	2	3	4	5	53
	1	2	3	4	5	54
	1	2	3	4	5	55
	1	2	3	4	5	56
	1	2	3	4	5	57
	1	2	3	4	5	58
	1	2	3	4	5	59
	1	2	3	4	5	60
	1	2	3	4	5	61
	上記の選択肢の他に、愛猫と暮らして良かったと思うことがあれば、自由記述回答用紙に記入してください。					

	全くそう 思わない	そう 思わない	どちら でもない	そう思う	とても そう思う	
【工】あなたは、また、猫（犬）を飼いたいと思えますか？ 該当するものを選んでください。	1	2	3	4	5	62
【才】あなたは、友人等に、猫（犬）の飼育を勧めたいと思いますか？ 該当するものを選んでください。	1	2	3	4	5	63
【カ】あなたは、これまで猫（犬）の飼育経験がありましたか？ 該当するものを選んでください。	1. ある 2. ない					64
【キ】調査対象の猫（犬）の他に、同居している猫（犬）はいますか？ 該当するものを選んでください。	1. いる 2. いない					65
【ク】あなたと同居している家族はいますか？ 該当するものを選んでください。	1. いる 2. いない					66

設問の回答を選んで頂き、ありがとうございます！

このあと、つぎのように進めてください。

[3] マークシート回答用紙に記入

選んだ回答を、“マークシート回答用紙”に記入してください。

[4] 回答用紙を返送する

お送りした資料のうち、

- ① 書類送付のご案内 [あなたのIDが掲載されている用紙]
- ② 愛猫の行動観察と満足度調査 設問集 [当資料]
- ③ マークシート回答用紙 (愛猫の行動観察回答用 番号 1～45)
- ④ マークシート回答用紙 (満足度調査回答用 番号 46～66)
- ⑤ 自由記述回答用紙 愛猫用

を、返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

**全設問に回答して頂くと、希望される方に対して、愛猫の行動評価と、それに対する動物行動学的なアドバイスを**お送りさせていただきます。

マークシート回答用紙  
愛猫の行動観察回答用  
番号 1～45

マーク上の注意事項

1. あなたの回答する番号を、鉛筆又はシャープペンシル（HB 又は B）を使って、正確に塗りつぶしてください。
2. 消しゴムを利用する際、跡が残らないように、きれいに消してください。
3. 指示された回答欄以外には、何も記入しないでください。

IDと愛猫のお名前

1. 『あなたのID』欄に「書類送付のご案内」の“あなたのID”を記入してください。
2. 『愛猫のお名前』欄に、愛猫のお名前を記入してください。

あなたのID

愛猫のお名前



1							26	①	②	③	④	⑤	⑥
2	①	②	③	④	⑤	⑥	27	①	②	③	④	⑤	⑥
3	①	②	③	④	⑤	⑥	28	①	②	③	④	⑤	⑥
4	①	②	③	④	⑤	⑥	29	①	②	③	④	⑤	⑥
5	①	②	③	④	⑤	⑥	30	①	②	③	④	⑤	⑥
6	①	②	③	④	⑤	⑥	31	①	②	③	④	⑤	⑥
7	①	②	③	④	⑤	⑥	32	①	②	③	④	⑤	⑥
8	①	②	③	④	⑤	⑥	33	①	②	③	④	⑤	⑥
9	①	②	③	④	⑤	⑥	34	①	②	③	④	⑤	⑥
10	①	②	③	④	⑤	⑥	35	①	②	③	④	⑤	⑥
11	①	②	③	④	⑤	⑥	36	①	②	③	④	⑤	⑥
12	①	②	③	④	⑤	⑥	37	①	②	③	④	⑤	⑥
13	①	②	③	④	⑤	⑥	38	①	②	③	④	⑤	⑥
14	①	②	③	④	⑤	⑥	39	①	②	③	④	⑤	⑥
15	①	②	③	④	⑤	⑥	40	①	②	③	④	⑤	⑥
16	①	②	③	④	⑤	⑥	41	①	②	③	④	⑤	⑥
17	①	②	③	④	⑤	⑥	42	①	②	③	④	⑤	⑥
18	①	②	③	④	⑤	⑥	43	①	②	③	④	⑤	⑥
19	①	②	③	④	⑤	⑥	44	①	②	③	④	⑤	⑥
20	①	②	③	④	⑤	⑥	45	①	②	③	④	⑤	⑥
21	①	②	③	④	⑤	⑥							
22	①	②	③	④	⑤	⑥							
23	①	②	③	④	⑤	⑥							
24	①	②	③	④	⑤	⑥							
25	①	②	③	④	⑤	⑥							

マークシート回答用紙\_【愛猫】\_満足度調査回答用\_番号 46～番号 66

あなたのID																						
46	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	66	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
47	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
48	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
49	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
50	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
51	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
52	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
53	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
54	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
55	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
56	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
57	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
58	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
59	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
60	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
61	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
62	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
63	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
64	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
65	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩												
●																						●

## 自由記述回答用紙\_愛猫用

あなたのID						
--------	--	--	--	--	--	--

「疾患の有無」において、回答欄番号3に「有り (①)」をマークした方は、その疾患内容について具体的に記述してください。

## 【満足度調査】に関する自由記述

- あなたは、愛猫のどのような行動が気になりますか？ 選択肢の他に、愛猫の行動について気になることがあれば、記入してください。

- あなたは、愛猫と暮らして良かったと思うことはありますか？ 選択肢の他に、愛猫と暮らして良かったと思うことがあれば、記入してください。

平成 27 年度犬猫幼齢個体を親兄弟から引き離す  
理想的な時期に関する調査手法等検討業務報告書

環境省自然環境局総務課動物愛護管理室

〒100 - 8975 東京都千代田区霞が関 1 - 2 - 2

電話 03(3581)3351 代表

請負者：公益社団法人 日本獣医師会

〒107 - 0062 東京都港区南青山 1 - 1 - 1 新青山ビルディング西館 2 3 階

電話 03(3475)1695 FAX 03(3475)1697

報告：平成 28 年 3 月 31 日

※無断で本報告書の全部または一部の複写・複製・転記載及び磁気又は光記録媒体への入力等を禁じます。

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます。

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作製しています。